

令和元年度  
事業所における  
がん検診等実態調査

報告書

令和2年3月

富山県



# 目 次

<b>第一章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
<b>1 調査目的</b> .....	1
<b>2 調査設計</b> .....	1
<b>3 回収結果</b> .....	3
<b>4 用語の定義</b> .....	3
<b>5 調査報告書の読み方及び注意事項</b> .....	3
<b>第二章 結果の分析 [事業所]</b> .....	<b>4</b>
<b>1 事業所の概要について</b> .....	4
(1) 企業の常用雇用者数 .....	4
(2) 健康保険の種類 .....	4
(3) 保健事業の専門スタッフ数（常勤・非常勤あわせて1人以上配置している割合） .....	5
(4) 安全衛生管理体制（1人以上配置している割合） .....	5
<b>2 常用雇用者への「がん検診」の実施状況等について</b> .....	6
(1) がん検診実施の有無、対象年齢、検診の間隔 .....	6
(2) がん検診の受診率 .....	8
(3) がん検診の実施方法、検診費用の自己負担の状況 .....	15
(4) がん検診の実施場所及び時間帯 .....	16
(5) 常用雇用者以外の従業員や、扶養している配偶者へのがん検診実施の有無 .....	18
(6) 胃・大腸・肺・乳・子宮以外のがん検診実施の有無 .....	19
<b>3 がん検診実施後の対応について</b> .....	20
(1) 常用雇用者のがん検診結果の把握 .....	20
(2) 個人のがん検診の結果の把握の方法 .....	20
(3) 要精密検査該当者への対応状況 .....	21
(4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法 .....	21
(5) 個人ごとの結果を把握していない理由 .....	22
(6) 常用雇用者のがん検診精密検査結果の把握 .....	22
<b>4 がん検診の受診者を増やす取組について</b> .....	23
(1) がん検診の受診者を増やす取組の実施有無 .....	23
(2) 実施している取組および受診者の増加に最も効果的だと考える取組 .....	24
(3) がん検診受診者の増加の取組のほか、実施している取組 .....	26
(4) がん検診受診者の増加の取組を実施していない理由 .....	27

(5) 今後の取組の実施にあたって、行政に期待すること.....	28
(6) 貴事業所以外で実施しているがん検診受診の促進状況.....	29
(7) がん検診を実施していない理由.....	30
<b>5 がん検診に関する県や市町村への要望について.....</b>	<b>31</b>
<b>6 「PET検査」の実施状況について.....</b>	<b>32</b>
(1) 平成30年度の「PET検査」実施の有無.....	32
(2) 「PET検査」費用の自己負担の状況.....	32
(3) 「PET検査」の対象年齢.....	32
(4) 検査の間隔.....	32
(5) 検査の実施場所.....	32
(6) 検査の時間帯.....	32
<b>7 「がん治療と仕事の両立支援」に関する取組について.....</b>	<b>33</b>
(1) がんが発見された従業員が仕事と治療を両立できるための制度等.....	33
(2) がん治療中の従業員の有無.....	34
(3) がん治療中の従業員の就労について、本人と相談のうえで業務内容を決めているか.....	34
(4) 主治医の意見書等の提出を求めているか.....	35
<b>8 受動喫煙対策の状況について.....</b>	<b>36</b>
<b>9 がん検診及び従業員の健康保持・増進に関する取組について.....</b>	<b>37</b>
(1) がん検診に関する独自の取組や、特に力を入れている取組.....	37
(2) 従業員の健康保持・増進に関する独自の取組や、特に力を入れている取組.....	38
<b>第三章 調査結果の分析 [従業員] .....</b>	<b>39</b>
<b>1 がんに対する印象・認識について.....</b>	<b>39</b>
(1) がんの印象.....	39
(2) がんをこわいと思う理由.....	40
<b>2 あなたの「がん検診」の受診状況について.....</b>	<b>41</b>
(1) 過去のがん検診受診の有無.....	41
(2) がん検診を受けた理由.....	43
(3) がん検診を受けた理由 そのうち最も大きな理由.....	45
(4) がん検診を受けなかった理由.....	45
(5) がん検診を受けなかった理由 そのうち最も大きな理由.....	47
(6) がん検診を受けなかった理由 (40歳以上).....	47
(7) がん検診を受けなかった理由 そのうち最も大きな理由 (40歳以上).....	49
(8) がん検診を受けた機会.....	50
(9) がん検診を受けた場所.....	51
(10) がん検診を受けたいと思うきっかけ.....	52
(11) がん検診を受けたいと思うきっかけ そのうち最も大きな理由.....	53

<b>3</b>	<b>がん検診の受診を勧める情報について</b> .....	54
	(1) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験.....	54
	(2) がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしたか.....	55
	(3) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした後の受診意向.....	56
<b>4</b>	<b>国が推奨するがん検診について</b> .....	57
<b>5</b>	<b>あなたの「PET検査」の受診状況について</b> .....	58
	(1) 「PET検査」受診の有無 .....	58
	(2) 「PET検査」を受けた場所 .....	59
	(3) 「PET検査」を受けた理由 .....	60
<b>6</b>	<b>あなたの喫煙歴について</b> .....	61
	(1) 喫煙の有無と本数、喫煙期間.....	61
	(2) たばこを吸い始めた年齢 .....	64
	(3) この1か月間で受動喫煙を経験した場所.....	65
<b>7</b>	<b>仕事と治療の両立について</b> .....	66
	(1) 職場はがんの治療や検査をしながら働き続けられる環境か.....	66
	(2) がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由.....	67
	(3) 働く意欲のあるがん患者が働き続けるようにするために必要だと思う取組.....	68
<b>8</b>	<b>回答者属性</b> .....	69
	(1) 性別 .....	69
	(2) 年齢 .....	69
	(3) お住まいの市町村 .....	69
	(4) 今の健康状態 .....	70
	(5) 周囲でがんにかかった人 .....	70
	(6) 仕事の業種 .....	70
	(7) 仕事の雇用形態 .....	71
	(8) 同居している人 .....	71
	(9) 配偶者のがん検診受診の有無.....	71
	(10) 育児の有無 .....	72
	(11) 介護の有無 .....	72
<b>第四章</b>	<b>主要集計表</b> .....	<b>73</b>
<b>第五章</b>	<b>資料【調査票】</b> .....	<b>86</b>



# 第一章 調査の概要

## 1 調査目的

職域におけるがん検診の受診率向上やがん対策の推進を図るため、事業所でのがん検診実施状況や、従業員のがん検診受診状況等の実態を把握することを目的とする。

## 2 調査設計

- (1) 調査地域 富山県全域
- (2) 調査対象 【事業所向け調査】日本標準産業分類による、農業・林業、漁業、鉱業・採石業・砂利採取業、建設業、製造業、電気・ガス供給・水道業、情報通信業、運輸業・郵便業、卸売業・小売業、金融業・保険業、不動産業・物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業・飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、教育・学習支援業、医療・福祉、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）に該当する事業所で、従業員規模 10 人以上の民営事業所  
【従業員向け調査】抽出した事業所の従業員
- (3) 事業所数 【事業所向け調査】1,800 事業所  
【従業員向け調査】3,000 人
- (4) 調査時期 令和元年 10 月 7 日～11 月 1 日（17 日間）
- (5) 調査方法 郵送法
- (6) 調査内容 【事業所向け調査】属性質問 8 問 一般設問 38 問  
【従業員向け調査】属性質問 13 問 一般設問 34 問
- (7) 抽出方法 「事業所母集団データベース」のデータから「常用雇用者数 10 人以上の企業（単独及び本所）及び民営事業所」をサンプルフレームとして抽出
- (8) 標本設計 標本は層化抽出とした。層化標準は産業、事業所規模とした。  
産業（18 区分）、事業所規模（5 区分）別に目標精度が 5%以内になるように算式により標本事業所を決定した。  
なお、産業及び規模別事業所数、抽出率、抽出事業所数は表 1～3 のとおりである。

$$S_i = \sqrt{\frac{N_i - n_i}{N_i - 1} \times \frac{P(1-p)}{N_i}}$$

$S_i$  = 目標精度（比率の標準誤差）

$N_i$  = 母集団事業所数

$n_i$  = 標本事業所数

$P$  = 特定の属性を持つ事業所の割合（50%）

表1 産業及び規模別事業所数

	農業, 林業	漁業	鉱業, 採石業, 砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業, 郵便業	卸売業, 小売業
合計	87	20	3	650	1,277	4	60	288	883
10~29人	67	17	3	549	774	1	33	174	730
30~49人	16	2	0	69	194	1	9	66	93
50~99人	4	1	0	27	166	0	10	35	55
100~299人	0	0	0	5	117	1	4	13	5
300人以上	0	0	0	0	26	1	4	0	0

	金融業, 保険業	不動産業, 物品賃貸業	学術研究, 専門・技術サービス業	宿泊業, 飲食サービス業	生活関連サービス業, 娯楽業	教育, 学習支援業	医療, 福祉	複合サービス事業	サービス業	計
合計	33	51	134	359	141	102	573	20	260	4,945
10~29人	23	34	106	299	96	70	359	9	146	3,490
30~49人	4	14	23	32	21	18	79	5	44	690
50~99人	4	3	4	20	16	10	84	4	37	480
100~299人	1	0	1	8	8	3	49	1	29	245
300人以上	1	0	0	0	0	1	2	1	4	40

表2 抽出事業所数

	農業, 林業	漁業	鉱業, 採石業, 砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業, 郵便業	卸売業, 小売業
合計	59	18	3	168	329	4	60	180	231
10~29人	40	15	3	100	208	1	33	100	150
30~49人	15	2	0	40	36	1	9	39	39
50~99人	4	1	0	23	32	0	10	28	37
100~299人	0	0	0	5	31	1	4	13	5
300人以上	0	0	0	0	22	1	4	0	0

	金融業, 保険業	不動産業, 物品賃貸業	学術研究, 専門・技術サービス業	宿泊業, 飲食サービス業	生活関連サービス業, 娯楽業	教育, 学習支援業	医療, 福祉	複合サービス事業	サービス業	計
合計	31	44	65	152	69	61	171	20	135	1,800
10~29人	21	28	40	100	26	30	55	9	45	1,004
30~49人	4	13	20	26	19	17	40	5	32	357
50~99人	4	3	4	18	16	10	40	4	29	263
100~299人	1	0	1	8	8	3	34	1	25	140
300人以上	1	0	0	0	0	1	2	1	4	36

表3 抽出率

	農業, 林業	漁業	鉱業, 採石業, 砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業, 郵便業	卸売業, 小売業
合計	1.47	1.11	1.00	3.87	3.88	1.00	1.00	1.60	3.82
10~29人	1.68	1.13	1.00	5.49	3.72	1.00	1.00	1.74	4.87
30~49人	1.07	1.00	-	1.73	5.39	1.00	1.00	1.69	2.38
50~99人	1.00	1.00	-	1.17	5.19	-	1.00	1.25	1.49
100~299人	-	-	-	1.00	3.77	1.00	1.00	1.00	1.00
300人以上	-	-	-	-	1.18	1.00	1.00	-	-

	金融業, 保険業	不動産業, 物品賃貸業	学術研究, 専門・技術サービス業	宿泊業, 飲食サービス業	生活関連サービス業, 娯楽業	教育, 学習支援業	医療, 福祉	複合サービス事業	サービス業	平均
合計	1.06	1.16	2.06	2.36	2.04	1.67	3.35	1.00	1.93	1.97
10~29人	1.10	1.21	2.65	2.99	3.69	2.33	6.53	1.00	3.24	2.58
30~49人	1.00	1.08	1.15	1.23	1.11	1.06	1.98	1.00	1.38	1.46
50~99人	1.00	1.00	1.00	1.11	1.00	1.00	2.10	1.00	1.28	1.25
100~299人	1.00	-	1.00	1.00	1.00	1.00	1.44	1.00	1.16	0.97
300人以上	1.00	-	-	-	-	1.00	1.00	1.00	1.00	0.45



### 3 回収結果

---

調査名	発送数	回収数	回収率
【事業所向け調査】 職域におけるがん検診等に関する調査	1,800	621	34.5%
【従業員向け調査】 従業員のがん検診等に関する意識調査	3,000	1,167	38.9%

### 4 用語の定義

---

今回の調査における「がん検診」とは、がん検診として実施したものに加え、人間ドックのメニューの一部として実施しているもの、定期健康診断等において胸部X線検査や胃X線検査等を実施したものを指す。

### 5 調査報告書の読み方及び注意事項

---

- (1) 調査結果の構成比はすべて百分比 (%) で表しており、その質問の回答者総数を基数として、小数点第2位以下を四捨五入して算出している。なお、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- (2) 複数回答形式の場合、構成比の合計は通常100%を超える。
- (3) 集計表は全体が回答者数、質問項目は回答率 (%) で示している。
- (4) グラフ中の「n」(net)とは、その質問への回答者数を表す。
- (5) 標本数 (n) が5未満の項目についてはコメントをしない。

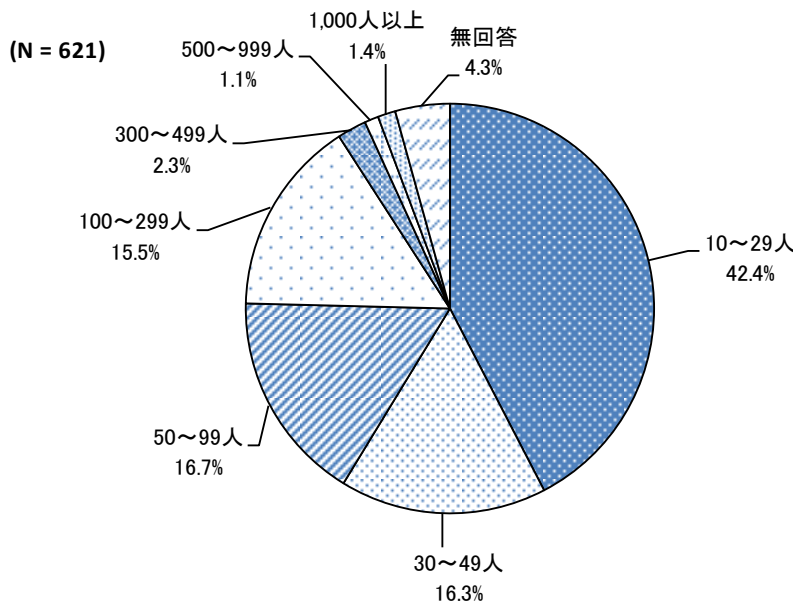
## 第二章 結果の分析 [事業所]

### 1 事業所の概要について

#### (1) 企業の常用雇用者数

「10～29人」が42.4%で最多となっている。

【全体】「10～29人」が42.4%と最も高く、次いで「50～99人」が16.7%、「30～49人」が16.3%となっている。



#### (2) 健康保険の種類

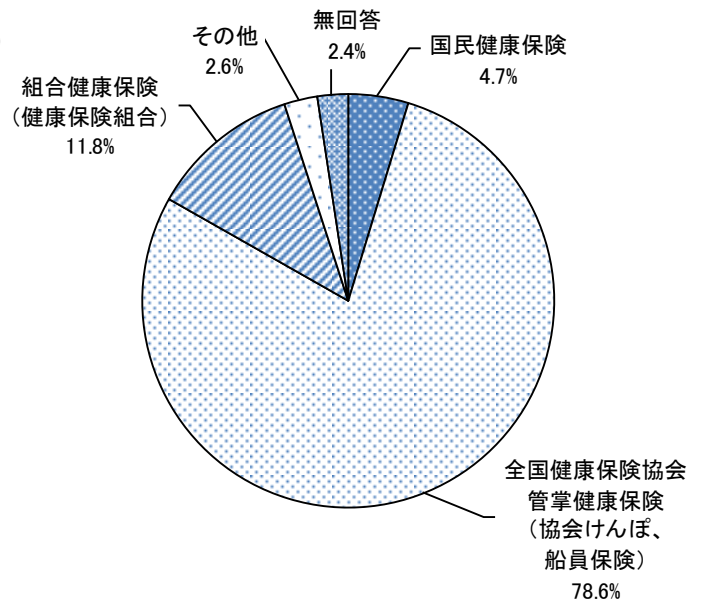
「全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ、船員保険）」が78.6%で最多となっている。

【全体】「全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ、船員保険）」が78.6%と最も高く、次いで「組合健康保険（健康保険組合）」が11.8%、「国民健康保険」が4.7%となっている。

#### 【その他の健康保険の種類】

保険名	回答数
～H31. 3. 31 までは人材派遣健康保険組合に加入	1
共済組合	2
私学共済	3
日本私立学校振興・共済事業団	4
私立学校教職員共済	2
私学共済	1
事業所としての加入はなし、勤務先等の保険	1
名古屋薬業健康保険組合	1
合計	15

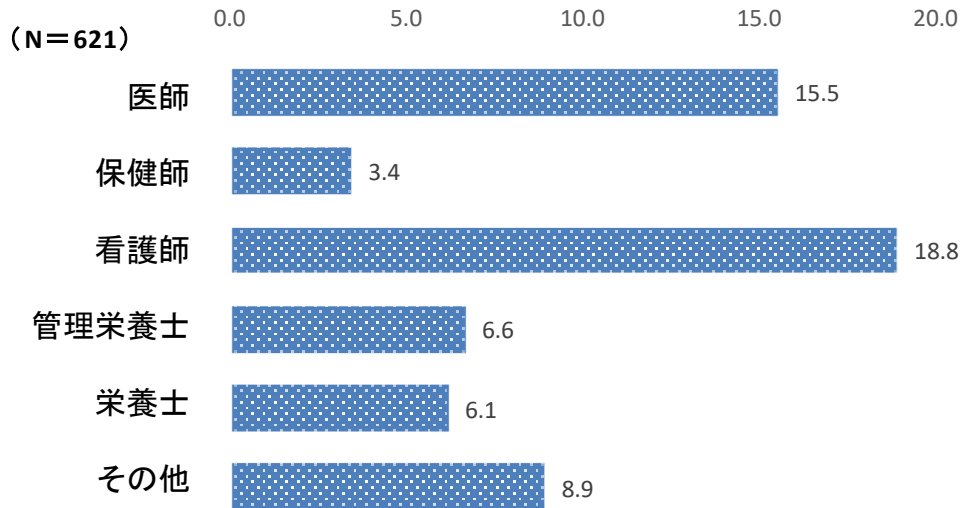
(N = 621)



### (3) 保健事業の専門スタッフ数（常勤・非常勤あわせて1人以上配置している割合）

「看護師」が18.8%で最も高く、次いで、「医師」が15.5%となっている。

【全体】「看護師」が18.8%と最も高く、次いで「医師」が15.5%となっている。  
 その他の専門スタッフとして、「薬剤師」、「放射線技師」、「准看護師」などがあつた。



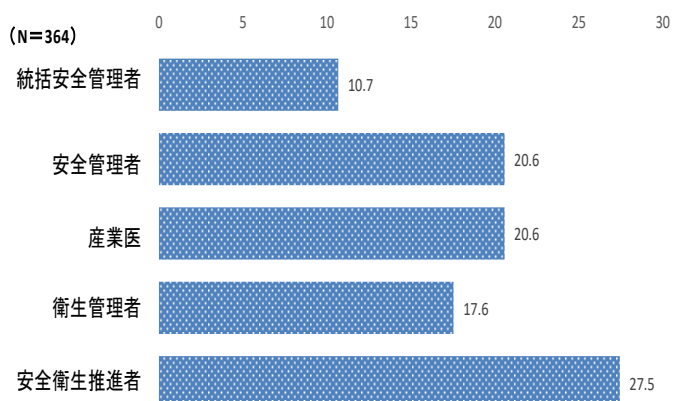
### (4) 安全衛生管理体制（1人以上配置している割合）

常用雇用者数50人未満の事業所では、「安全衛生推進者」が27.5%と最も高くなっている。  
 常用雇用者数50人以上の事業所では、「衛生管理者」が73.0%と最も高くなっている。

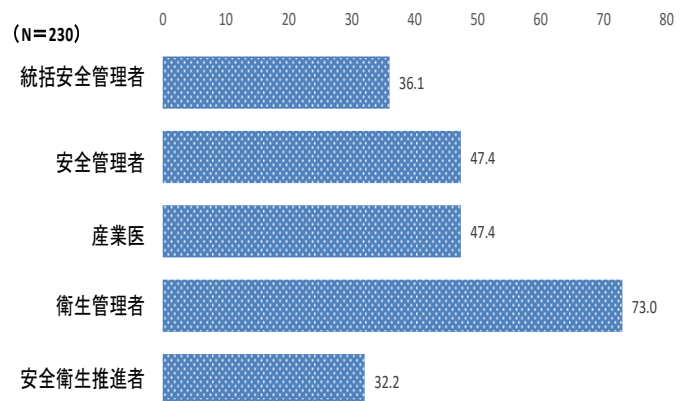
【常用雇用者数50人未満の事業所】「安全衛生推進者」が27.5%と最も高く、次いで「安全管理者」「産業医」が20.6%となっている。

【常用雇用者数50人以上の事業所】「衛生管理者」が73.0%と最も高く、次いで「安全管理者」「産業医」が47.4%となっている。

#### 【常用雇用者数50人未満の事業所】



#### 【常用雇用者数50人以上の事業所】



## 2 常用雇用者への「がん検診」の実施状況等について

### (1) がん検診実施の有無、対象年齢、検診の間隔

実施しているのは、「肺がん検診（胸部X線検査）」が85.3%と最も高く、次いで「大腸がん検診（便潜血検査）」が76.0%、「胃がん検診（胃X線検査）」が71.0%となっている。

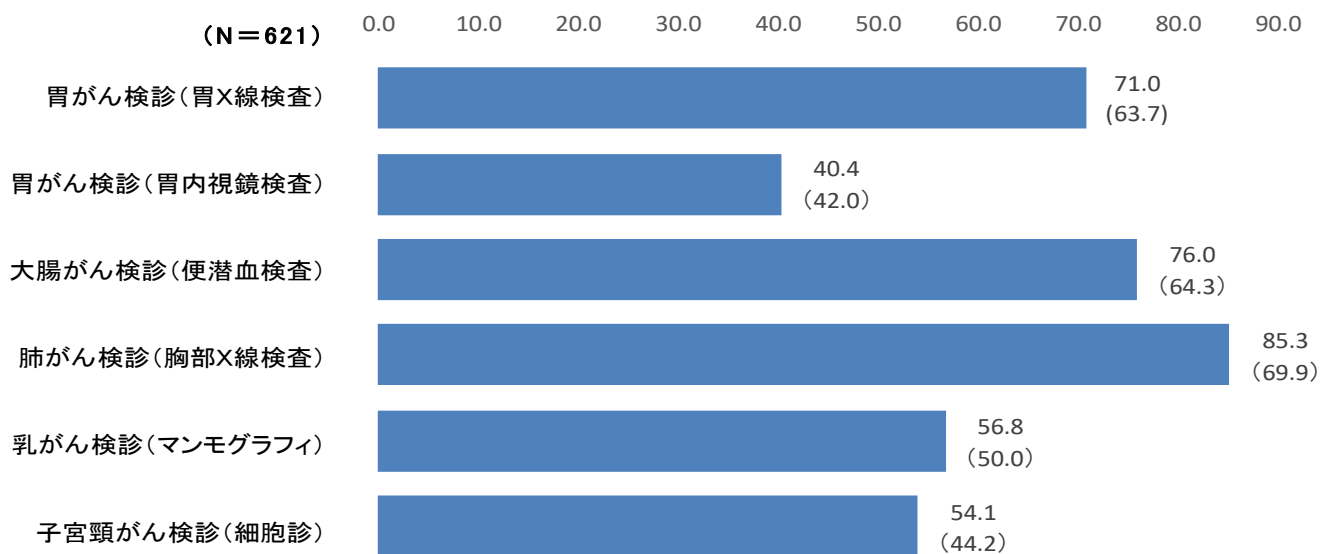
対象年齢では、40歳以上の者を対象としている事業所が「胃がん検診（胃X線検査）」と「大腸がん検診（便潜血検査）」で9割を超えた。

検診の間隔では、毎年実施しているという回答は「胃がん検診（胃X線検査）」と「大腸がん検診（便潜血検査）」で9割を超えた。

#### 実施の有無

【全体】部位別のがん検診実施率をみると、「肺がん検診（胸部X線検査）」が85.3%と最も高く、次いで、「大腸がん検診（便潜血検査）」が76.0%、「胃がん検診（胃X線検査）」が71.0%となっている。

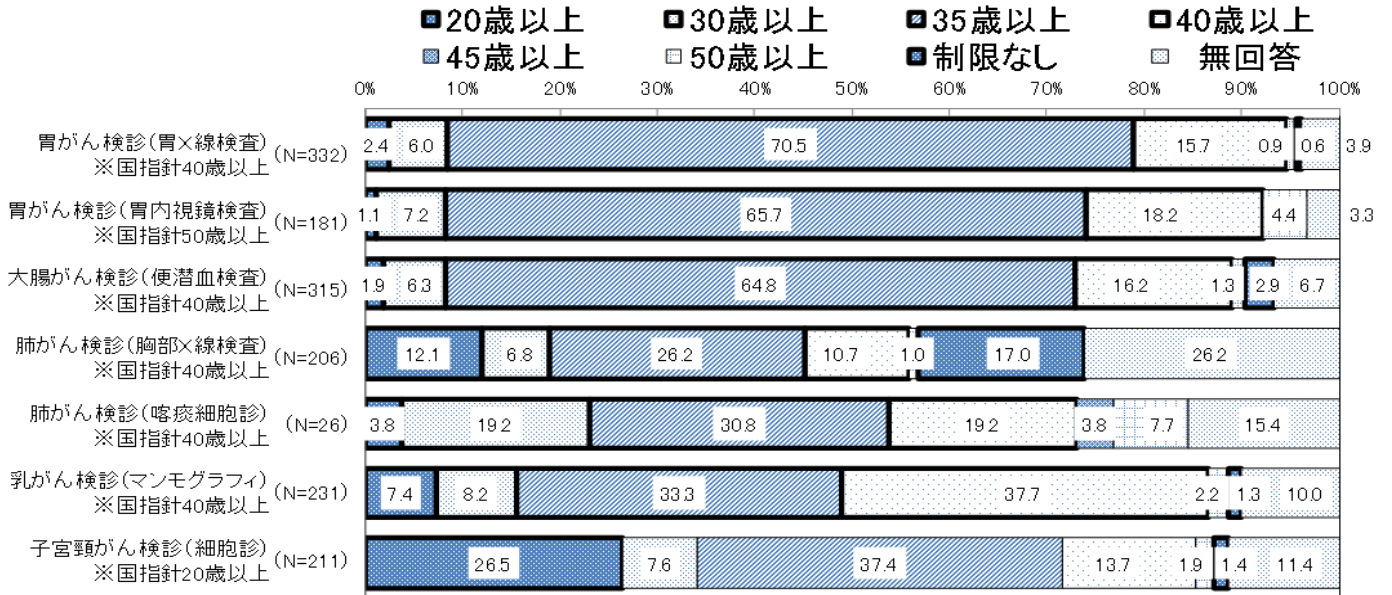
前回調査（H26）時と比較すると、「胃がん検診（胃内視鏡検査）」の実施率がわずかに減少しているものの、他の検診実施率はすべて増加している。



カッコ内: 前回調査結果(H26)

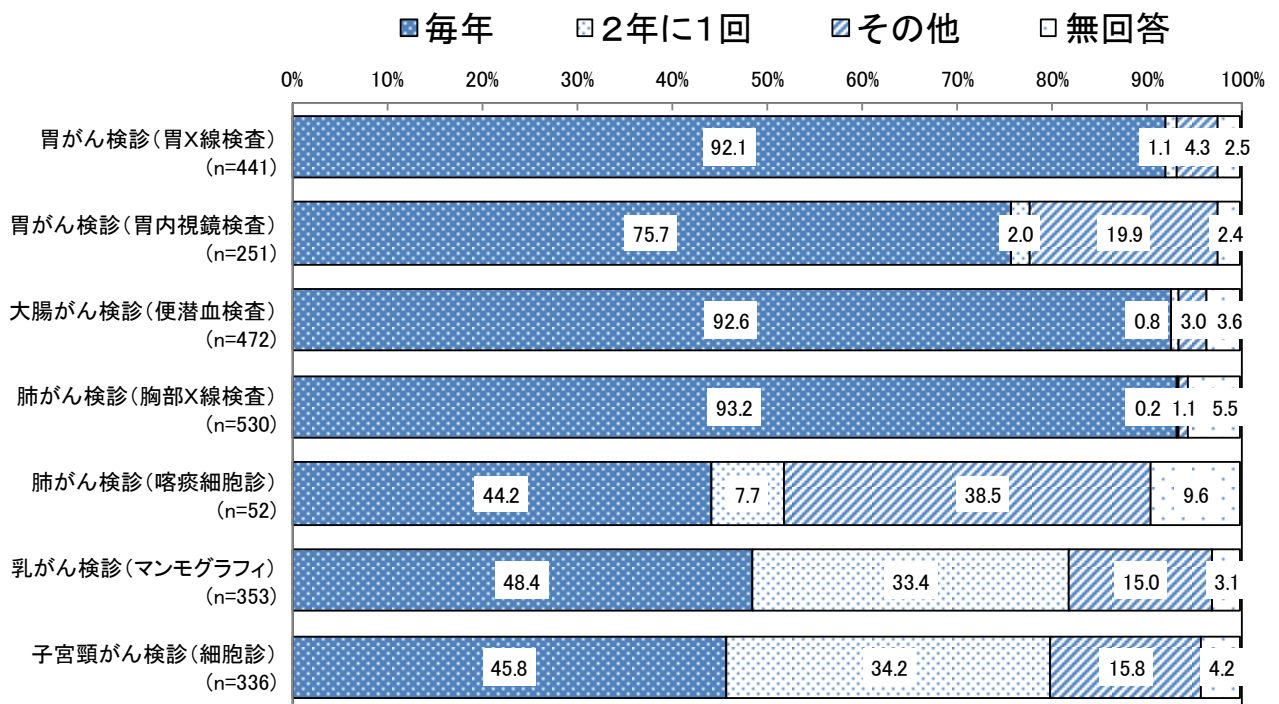
対象年齢

【全体】40歳以上の者が受診できる事業所は、「胃がん検診（胃X線検査）」が95.2%、「大腸がん検診（便潜血検査）」が92.1%、「肺がん検診（胸部X線検査）」が72.8%、「乳がん検診（マンモグラフィ検査）」が87.9%となっている。また、20歳以上の受診が推奨されている子宮頸がん検診では、27.9%の事業所で20歳以上の従業員を受診対象としている。



検診の間隔

【全体】いずれの検診でも、「毎年」が最も高く、「胃がん検診（胃X線検査）」では92.1%、「胃がん検診（胃内視鏡検査）」では75.7%、「大腸がん検診（便潜血検査）」では92.6%、「肺がん検診（胸部X線検査）」では、93.2%、「肺がん検診（喀痰細胞診）」では44.2%、「乳がん検診（マンモグラフィ検査）」では、48.4%、「子宮頸がん検診（細胞診）」では45.8%となっている。



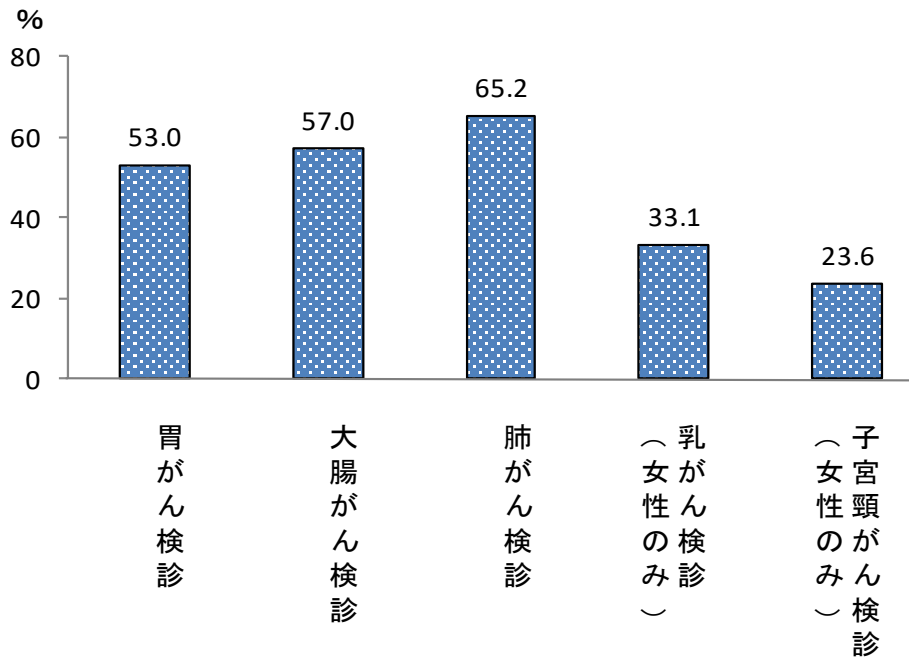
## (2) がん検診の受診率

### 部位別がん検診受診率 (40 歳以上)

事業所における 40 歳以上の常用雇用者のがん検診受診率 (子宮頸がん検診は全年齢) は、「胃がん検診」が 53.0%、「大腸がん検診」が 57.0%、「肺がん検診」が 65.2%、「乳がん検診」が 33.1%、「子宮頸がん検診」が 23.6%となっている。

※乳がん検診・子宮頸がんは女性のみ

※子宮頸がん検診は全年齢



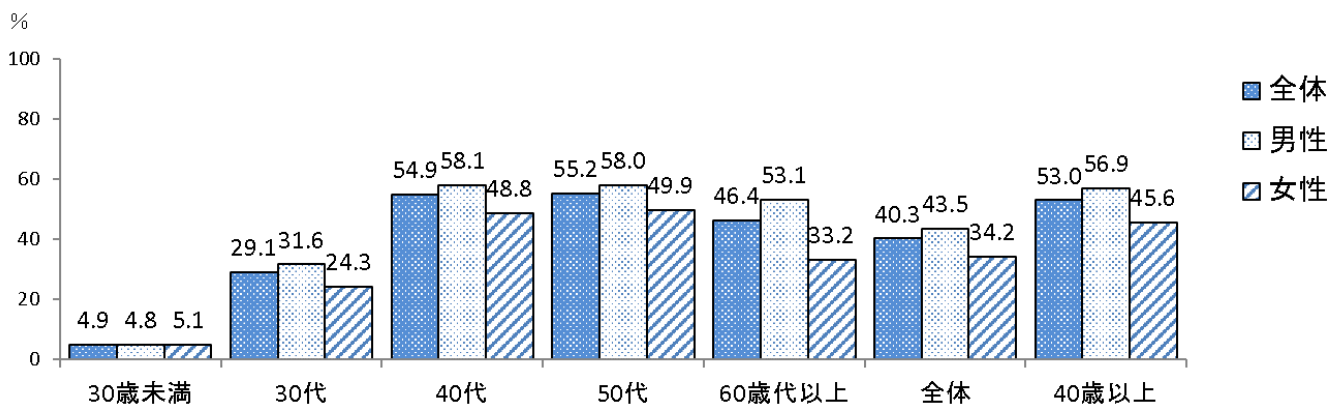
### 部位別年代別の受診率

#### ①胃がん

胃がん検診の年代別受診率は全体で 50 代 (55.2%) が最も高く、次いで 40 代 (54.9%)、60 歳代以上 (46.4%) となっている。

男女別の受診状況を見ると、30 代以上のすべての年齢層で男性の受診率が女性の受診率を上回っている。男性は 40 代 (58.1%) が最も高く、次いで 50 代 (58.0%) となり、女性では 50 代 (49.9%) が最も高く、次いで 40 代 (48.8%) となっている。

40 歳以上の受診率は、男性が 56.9%、女性が 45.6%となっている。

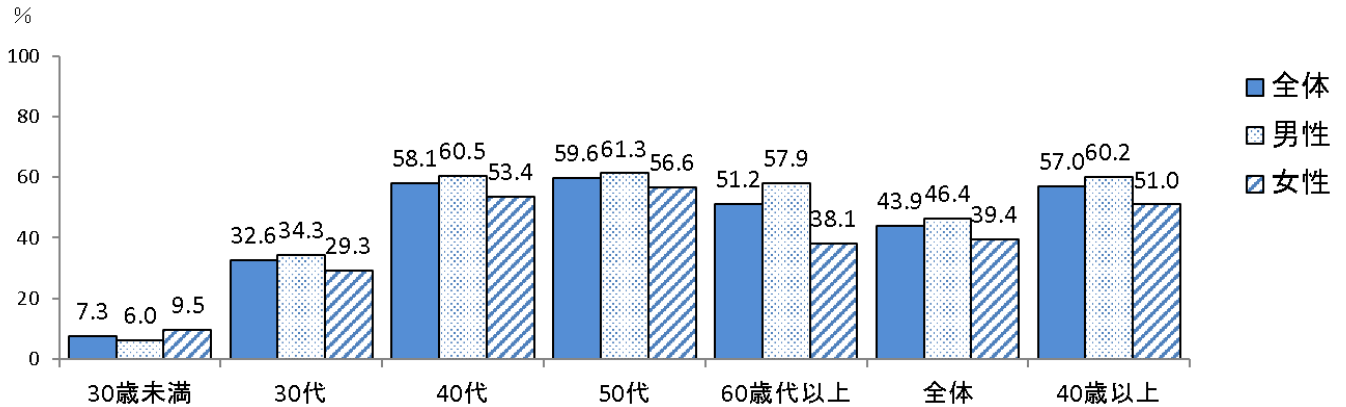


## ②大腸がん

大腸がん検診の年代別受診率は全体で50代(59.6%)が最も高く、次いで40代(58.1%)、60歳代以上(51.2%)となっている。

男女別の受診状況を見ると、30代以上のすべての年齢層で男性の受診率が女性の受診率を上回っている。男性は50代(61.3%)が最も高く、次いで40代(60.5%)となり、女性では50代(56.6%)が最も高く、次いで40代(53.4%)となっている。

40歳以上の受診率は、男性が60.2%、女性が51.0%となっている。

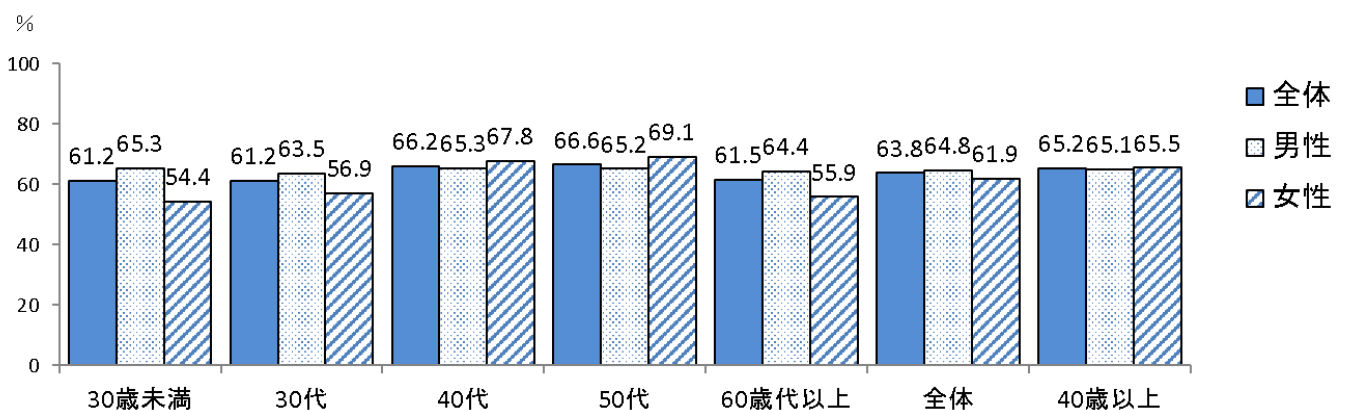


## ③肺がん

肺がん検診の年代別受診率は全体で50代(66.6%)が最も高く、次いで40代(66.2%)となっている。

男女別の受診状況を見ると、男性は30歳未満と40代が65.3%と最も高く、女性では50代(69.1%)が最も高く、次いで40代(67.8%)となっている。

40歳以上の受診率は、男性が65.1%、女性が65.5%となっている。

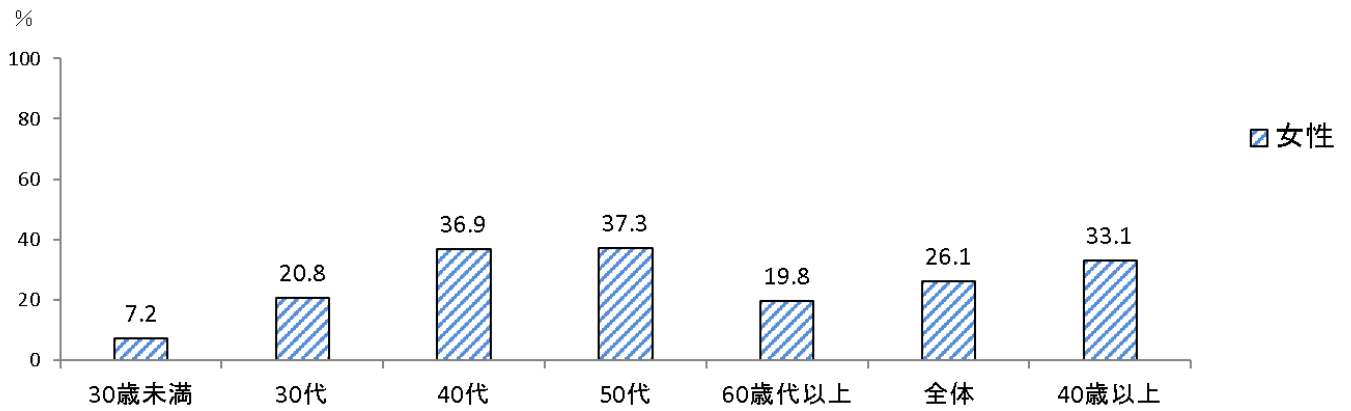




④乳がん検診（女性のみ）

乳がん検診の年代別受診率は、50代（37.3%）が最も高く、次いで40代（36.9%）、30代（20.8%）となっている。

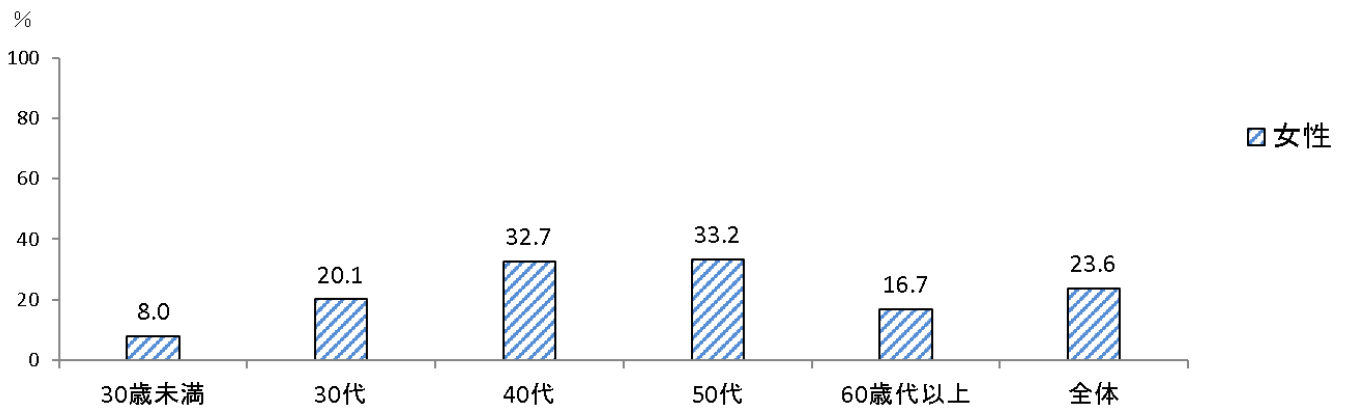
40歳以上の受診率は、33.1%となっている。



⑤子宮頸がん（女性のみ）

子宮頸がん検診の年代別受診率は、50代（33.2%）が最も高く、次いで40代（32.7%）、30代（20.1%）となっている。

40歳以上の受診率は、23.6%となっている。

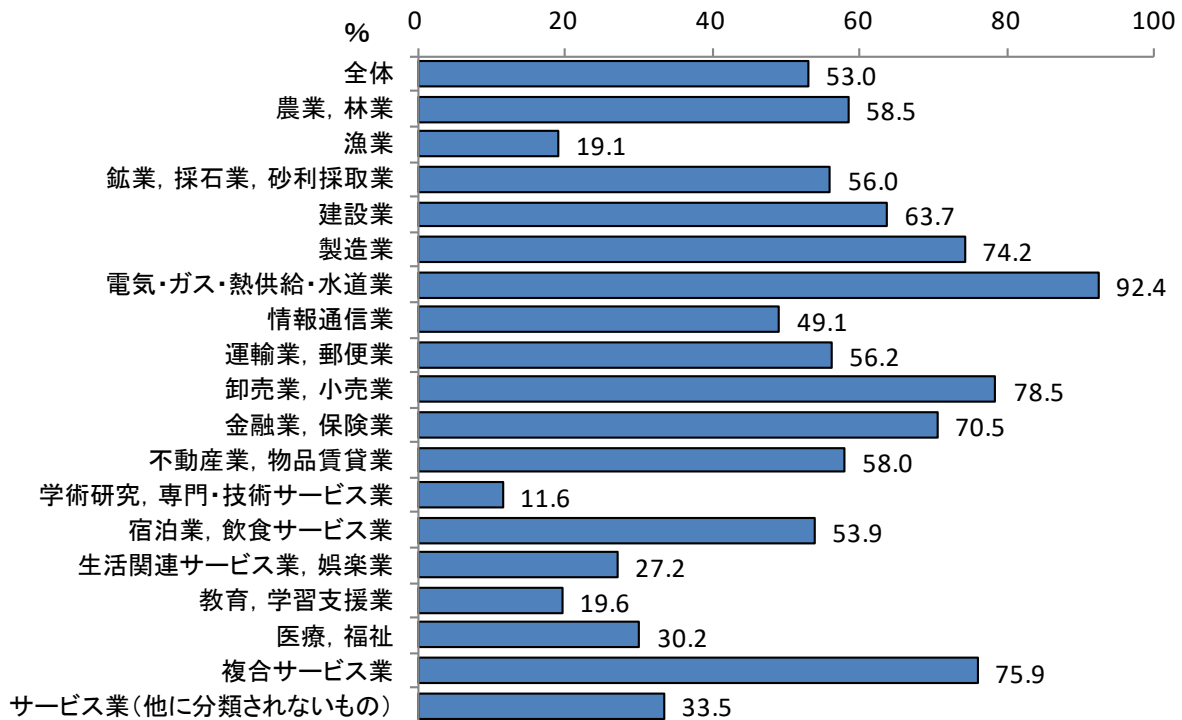




## 部位別業種別のがん検診受診率（40歳以上）

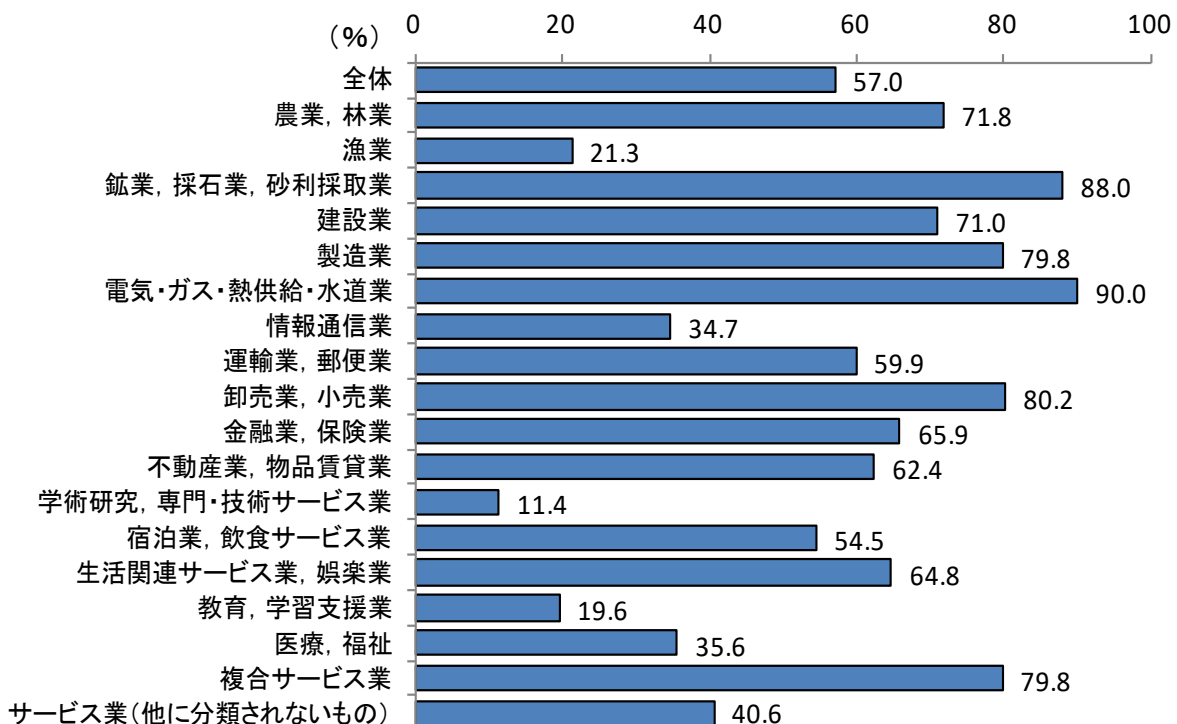
### ①胃がん

胃がん検診の業種別受診率は、電気・ガス・熱供給・水道業（92.4%）が最も高く、次いで卸売業，小売業（78.5%）、複合サービス業（75.9%）となっている。



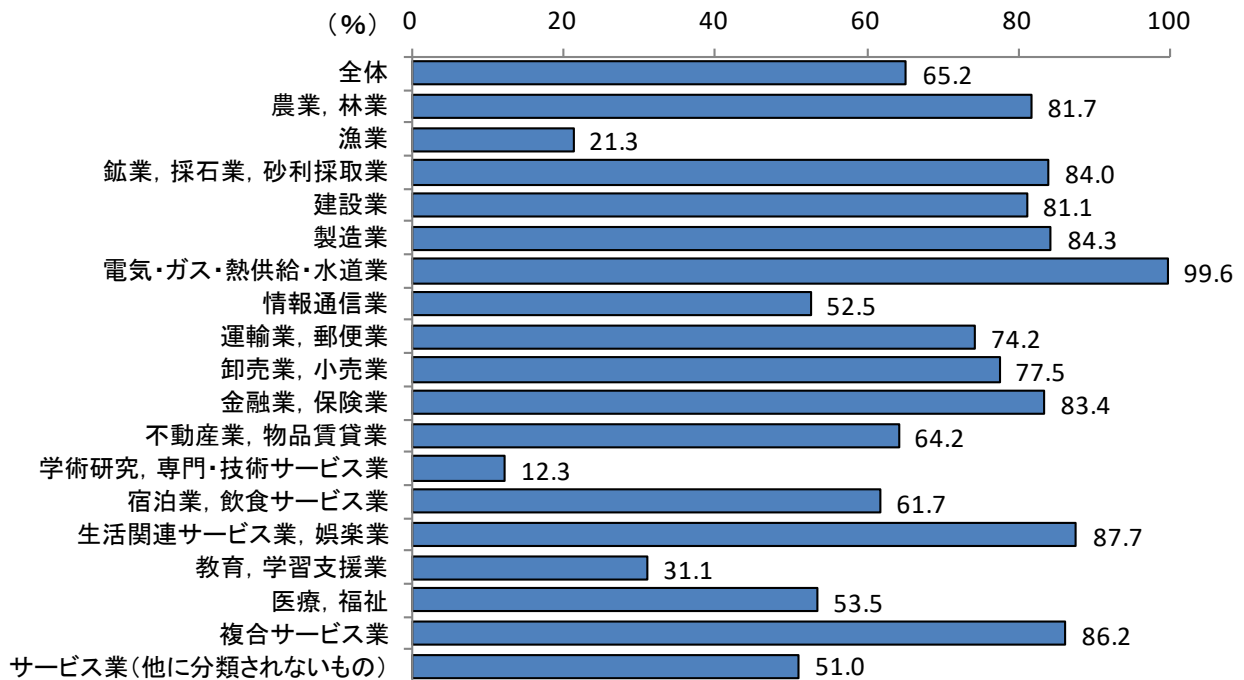
### ②大腸がん

大腸がん検診の業種別受診率は、電気・ガス・熱供給・水道業（90.0%）が最も高く、次いで鉱業，採石業，砂利採取業（88.0%）、卸売業，小売業（80.2%）となっている。



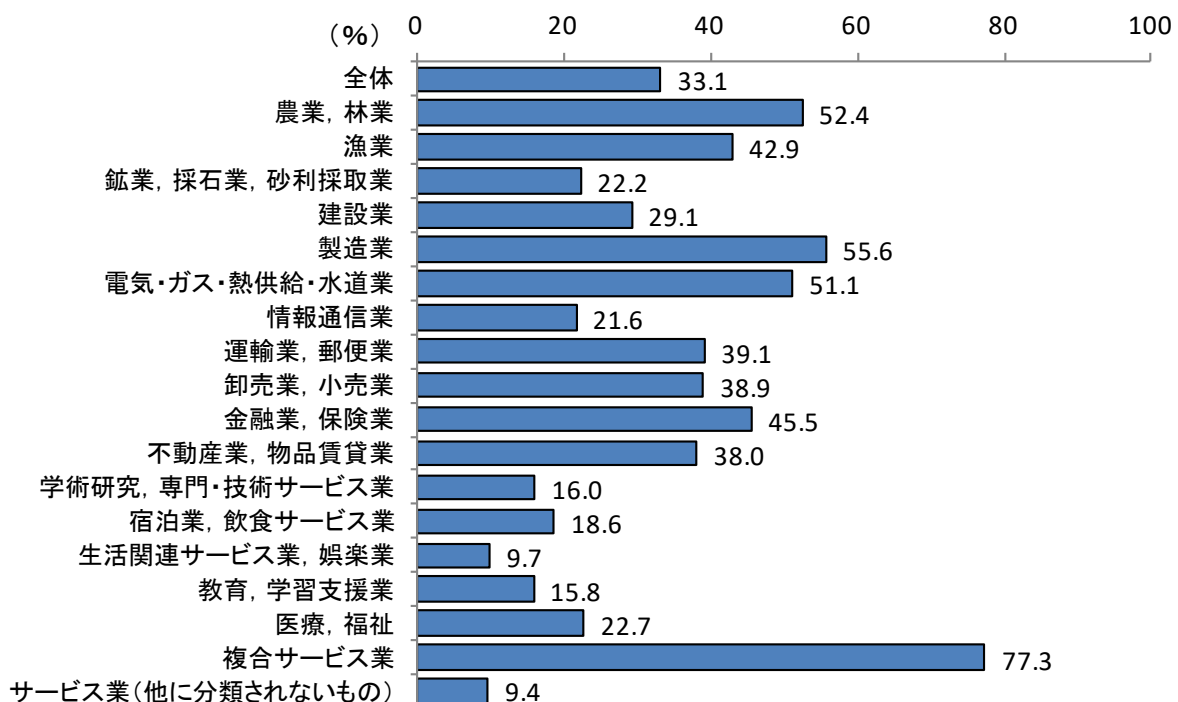
## ③肺がん

肺がん検診の業種別受診率は、電気・ガス・熱供給・水道業（99.6%）が最も高く、次いで生活関連サービス業、娯楽業（87.7%）、複合サービス業（86.2%）となっている。



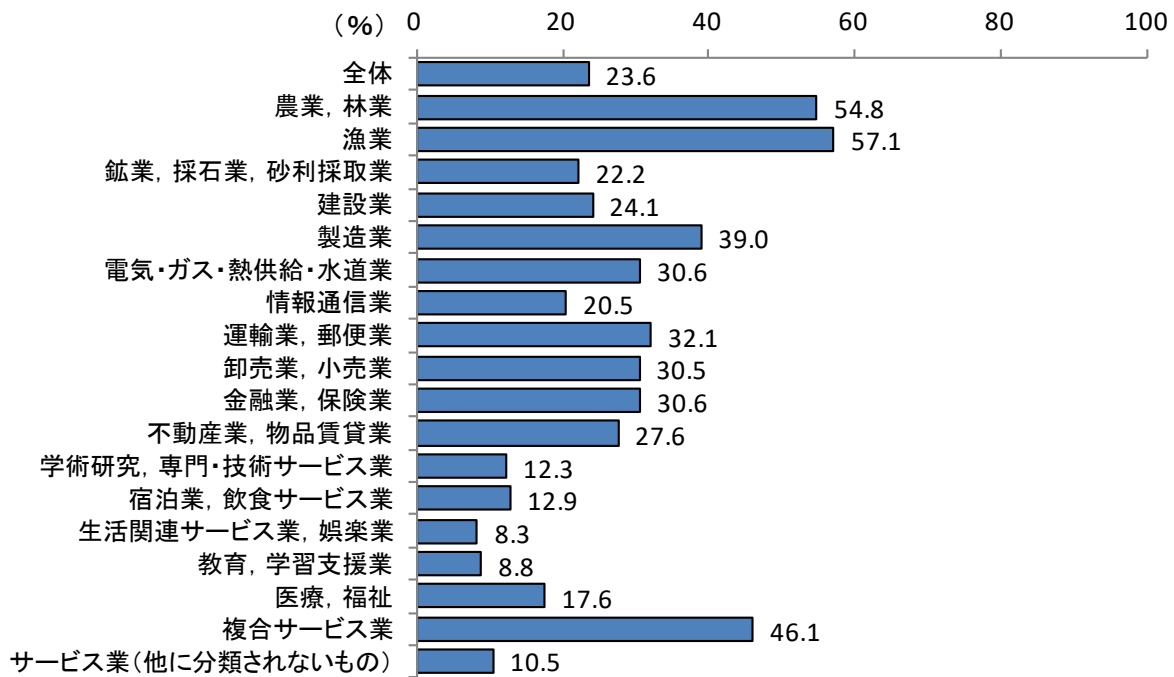
## ④乳がん（女性のみ）

乳がん検診の業種別受診率は、複合サービス業（77.3%）が最も高く、次いで製造業（55.6%）、農業、林業（52.4%）となっている。



## ⑤子宮頸がん（女性のみで全年齢）

子宮頸がん検診の業種別受診率は、漁業（57.1%）が最も高く、次いで農業、林業（54.8%）、複合サービス業（46.1%）となっている。



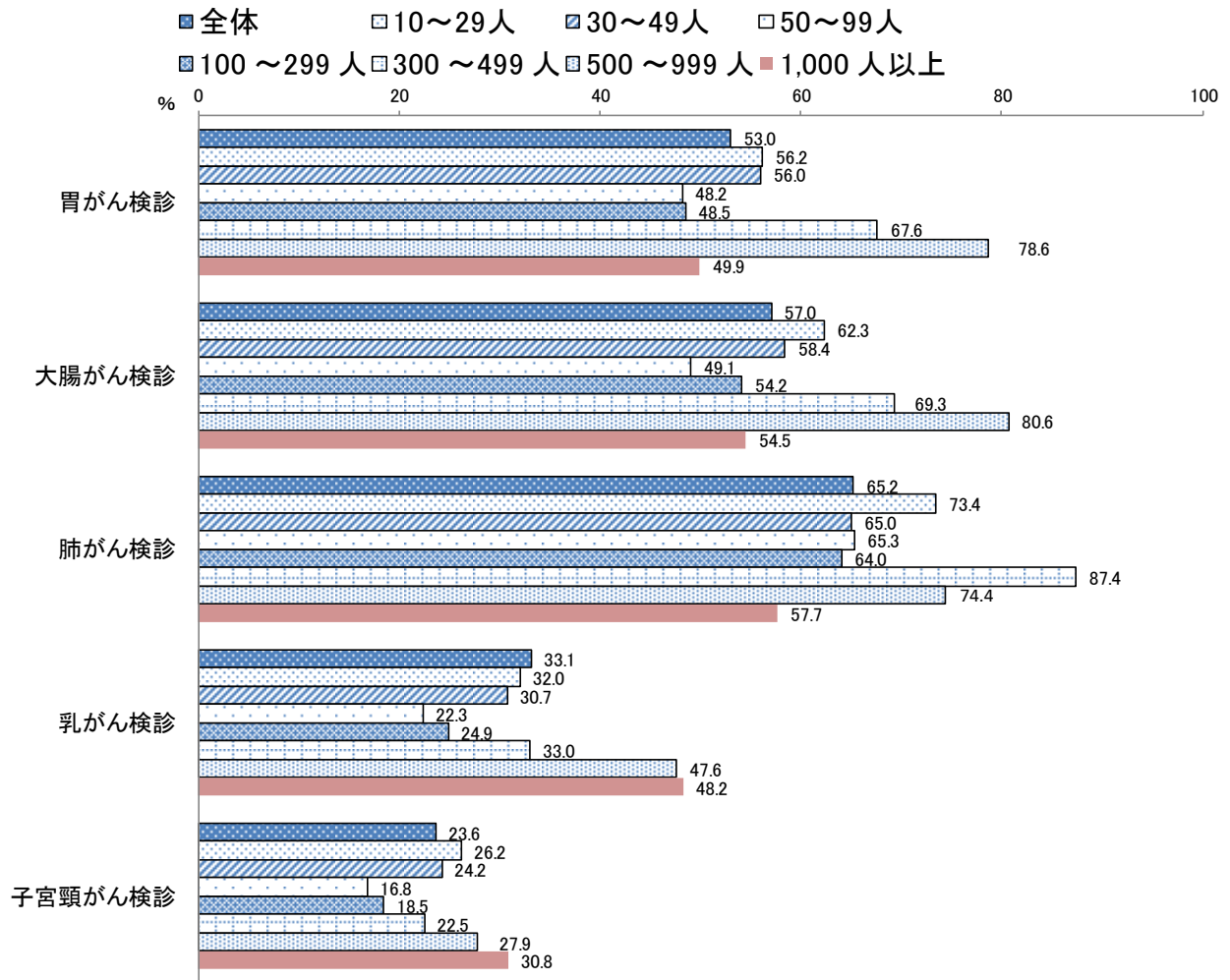
部位別事業所規模別のがん検診受診率（40歳以上）

事業所規模別にみると、胃がん検診及び大腸がん検診では500～999人が最も高く、それぞれ78.6%、80.6%となっており、肺がん検診では300～499人が87.4%と最も高くなっている。また、乳がん検診及び子宮頸がん検診では1,000人以上が最も高く、それぞれ48.2%、30.8%となっている。

また、肺がん検診ではいずれの事業所規模においても50%を超えている。

※乳がん検診・子宮頸がんは女性のみ

※子宮頸がん検診は全年齢



### (3) がん検診の実施方法、検診費用の自己負担の状況

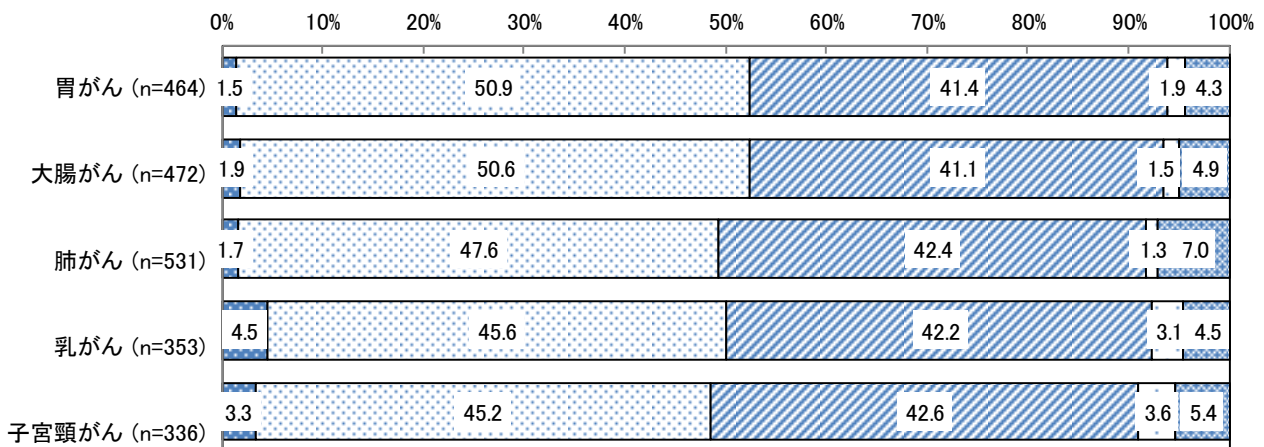
実施方法では、いずれの検診も「他の健康診断と同時に実施」が約9割となっており、「保険者が実施する特定健診等と同時実施」と「事業者健診の項目に追加して実施」で二極化している。

検診費用の自己負担の状況では、いずれの検診も「自己負担なし」が最も高くなっている。

#### 実施方法

【全体】いずれの検診でも「他の健康診断と同時に実施（保険者が実施する特定健診等と同時実施）」が最も高く、「他の健康診断と同時に実施（事業者健診の項目に追加して実施）」をやや上回っている。

- がん検診単独で実施
- 他の健康診断と同時に実施（保険者が実施する特定健診等と同時実施）
- ▨ 他の健康診断と同時に実施（事業者健診の項目に追加して実施）
- その他の方法で実施
- 無回答

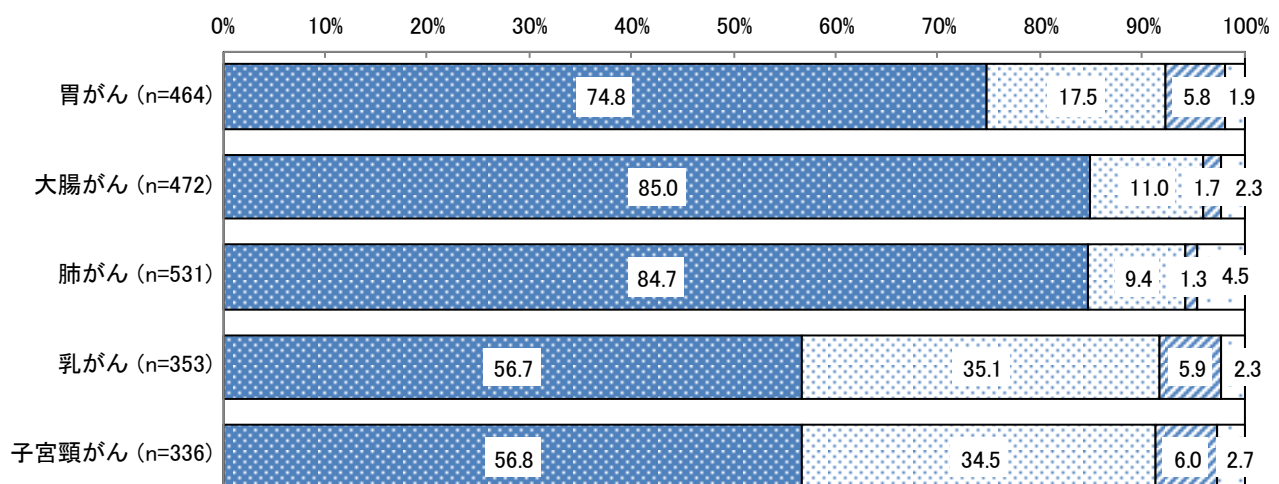


#### 検診費用の自己負担の状況

【全体】いずれの検診でも、「自己負担なし」が最も高く、「胃がん」が74.8%、「大腸がん」が85.0%、「肺がん」が84.7%、「乳がん」が56.7%、「子宮頸がん」が56.8%となっており、半数以上の事業所で従業員個人の自己負担を免除している。

その他の回答として、「5歳ごとの節目年齢は自己負担なし」、「偶数年齢は自己負担なし」などがあった。

- 自己負担なし
- 一部負担（健保や事業所からの助成）
- ▨ その他
- 無回答



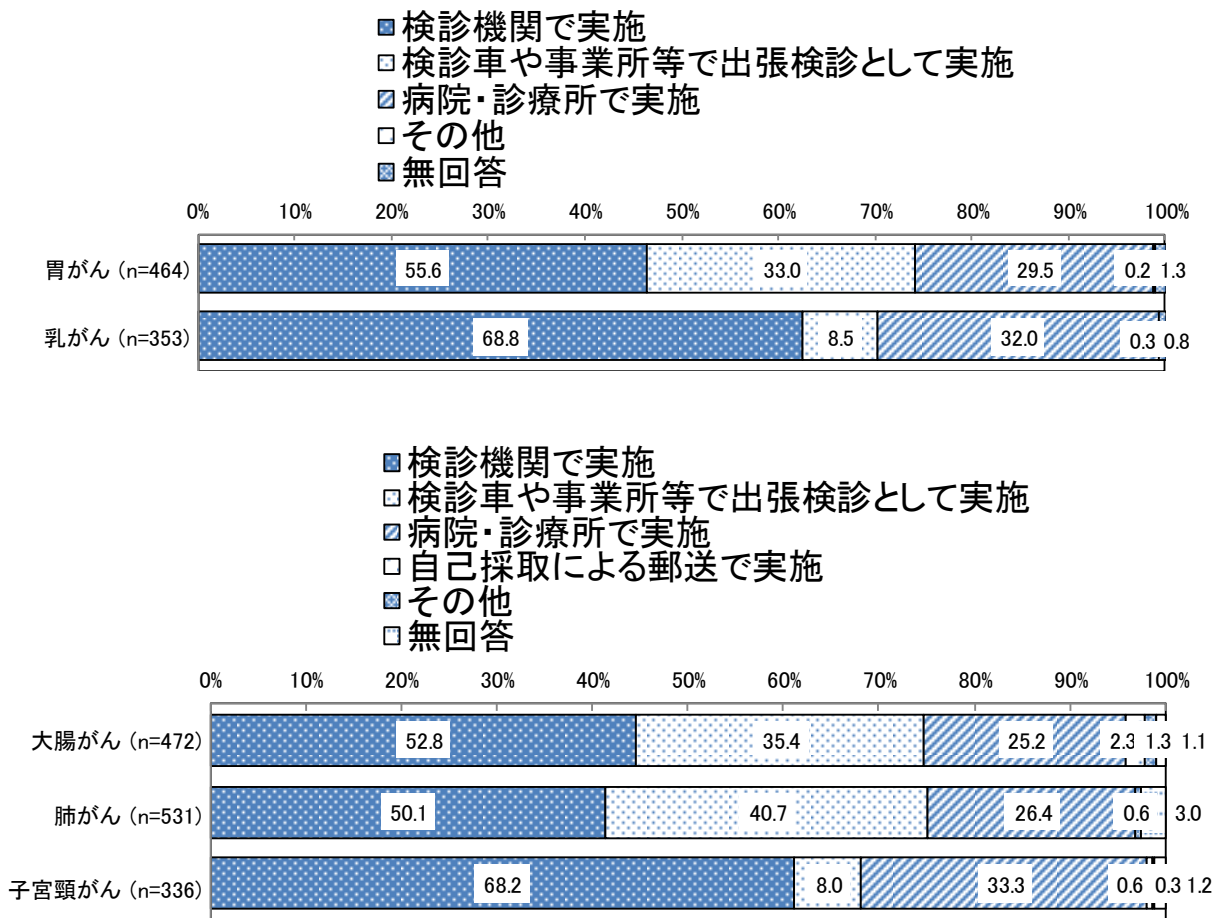
(4) がん検診の実施場所及び時間帯

検診の実施場所は、いずれの検診でも「検診機関で実施」が5割を超え、「乳がん」と「子宮頸がん」では7割弱となった。

検診の時間帯は、いずれの検診でも「勤務時間内」が7割を超え、最も高い。

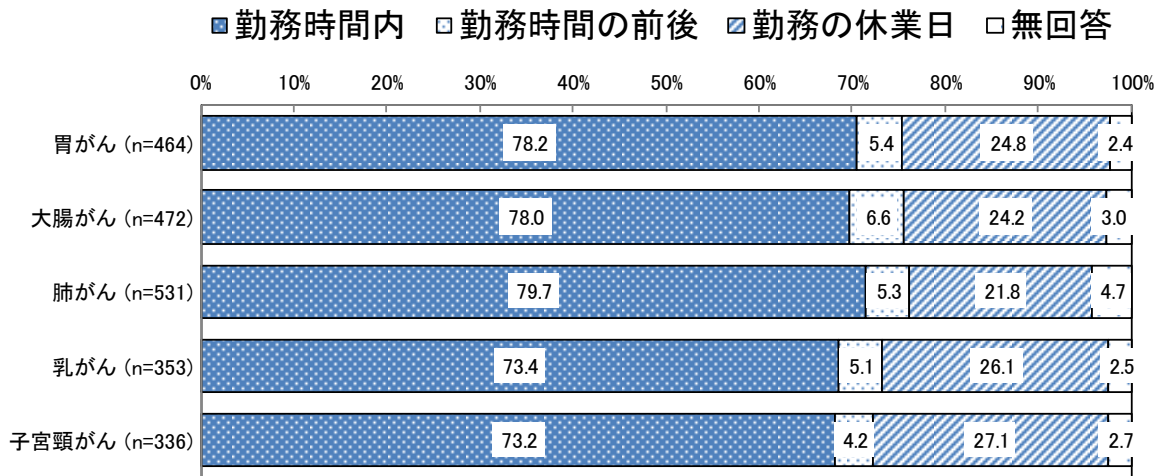
検診の実施場所

【全体】「検診機関で実施」しているのは、「乳がん」が68.8%と最も高く、次いで「子宮頸がん」が68.2%、「胃がん」が55.6%となっている。「検診車や事業所等出張検診として実施」では、「肺がん」が唯一4割を超えている。



検診の時間帯

【全体】いずれの検診でも「勤務時間内」が7割を超えている。「勤務の休業日」では、「子宮頸がん」が27.1%と最も高く、次いで「乳がん」が26.1%、「胃がん」が24.8%となっている。

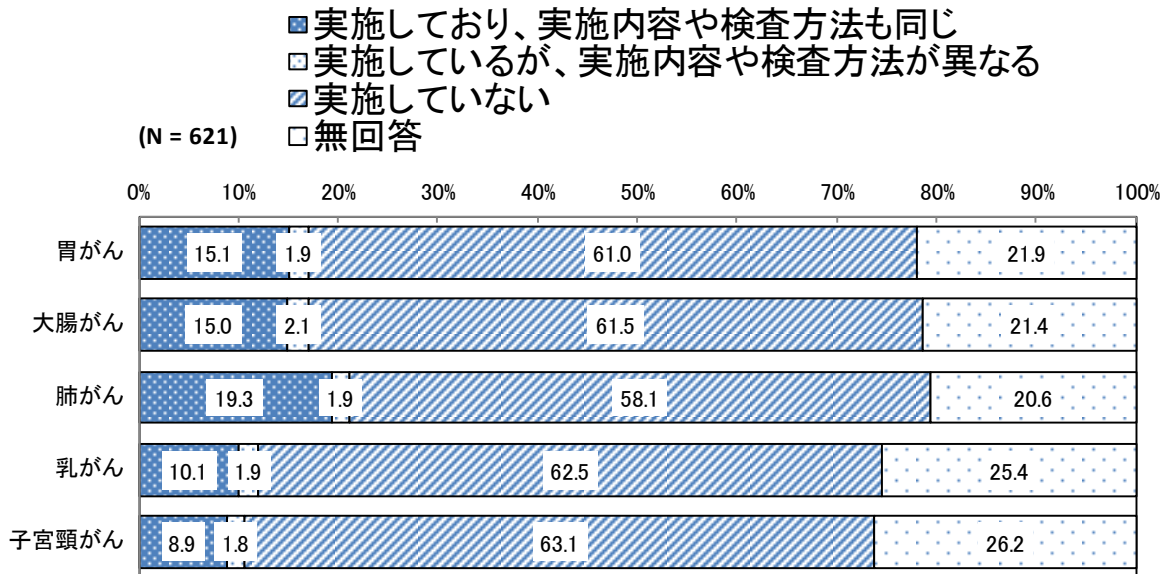


(5) 常用雇用者以外の従業員や、扶養している配偶者へのがん検診実施の有無

常用雇用者以外の従業員へのがん検診を実施していない事業所は6割前後となっている。  
 扶養している配偶者へのがん検診を実施していない事業所が7割超となっている。

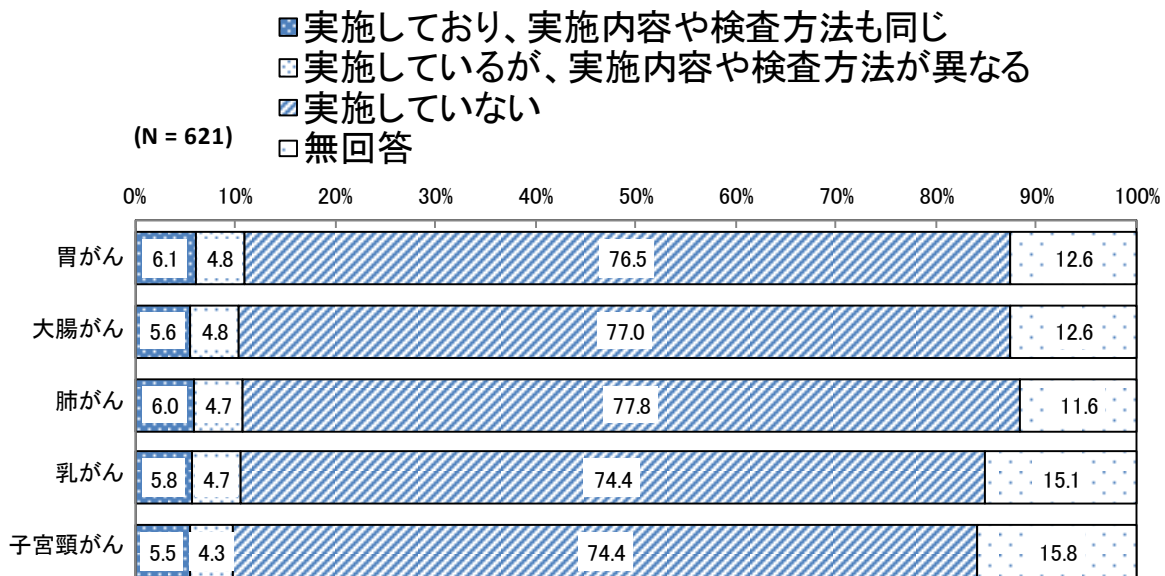
常用雇用者以外の従業員

【全体】いずれの検診でも、「実施していない」が最も高く、「胃がん」では61.0%、「大腸がん」では61.5%、「肺がん」では58.1%、「乳がん」では62.5%、「子宮頸がん」では63.1%となっている。



扶養している配偶者

【全体】いずれの検診でも、「実施していない」が最も高く、「胃がん」では76.5%、「大腸がん」では77.0%、「肺がん」では77.8%、「乳がん」「子宮頸がん」では74.4%となっている。

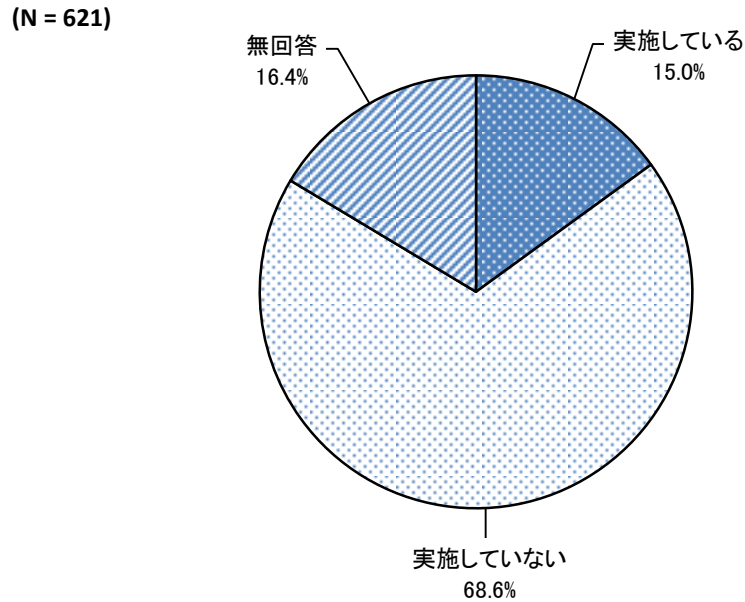




(6) 胃・大腸・肺・乳・子宮以外のがん検診実施の有無

胃・大腸・肺・乳・子宮以外のがん検診は「実施していない」が約7割となっている。

【全体】「実施している」が15.0%、「実施していない」が68.6%となっている。



【実施しているがん検診】

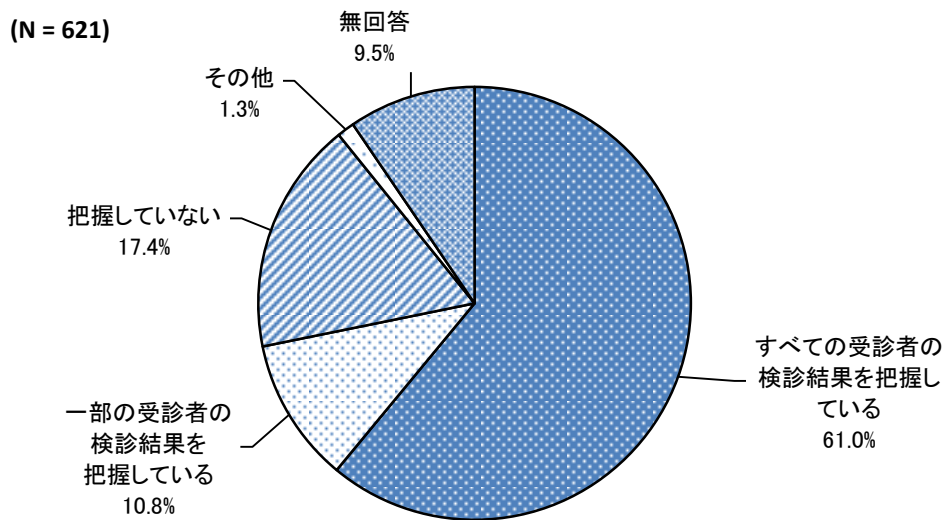
がん検診の種類	回答数	検査方法
前立腺がん	87	PSA 検査
膵・胆管がん	5	腫瘍マーカー CA19-9
肝臓がん	4	腫瘍マーカー AFP
消化器系がん	6	腫瘍マーカー CEA
卵巣がん	3	腫瘍マーカー CA-125
肝・膵・腎臓がん	1	腹部超音波検査
甲状腺がん	1	超音波検査・触診

### 3 がん検診実施後の対応について

#### (1) 常用雇用者のがん検診結果の把握

「すべての受診者の検診結果を把握している」が61.0%となっている。

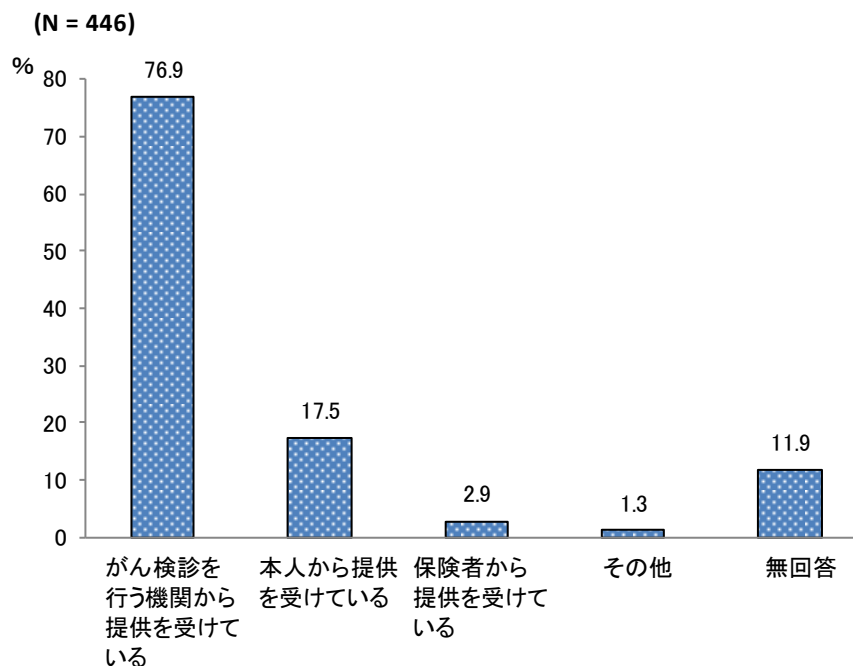
【全体】「すべての受診者の検診結果を把握している」が61.0%と最も高く、次いで「把握していない」が17.4%、「一部の受診者の検診結果を把握している」が10.8%となっている。



#### (2) 個人のがん検診の結果の把握の方法

「がん検診を行う機関から提供を受けている」が76.9%となっている。

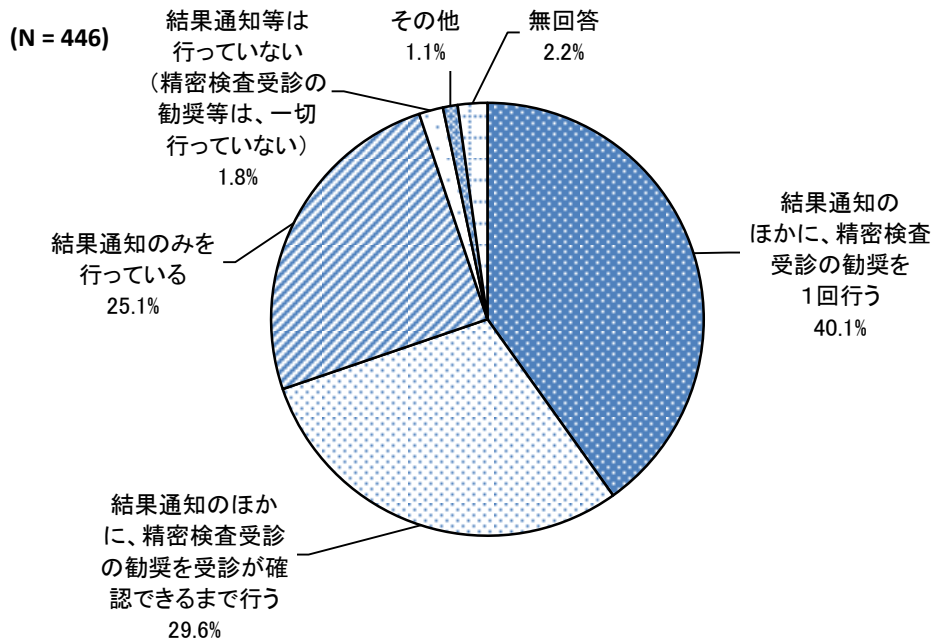
【全体】「がん検診を行う機関から提供を受けている」が76.9%と高く、次いで「本人から提供を受けている」が17.5%、「保険者から提供を受けている」が2.9%となっている。



### (3) 要精密検査該当者への対応状況

「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回行う」が40.1%で最も高い。

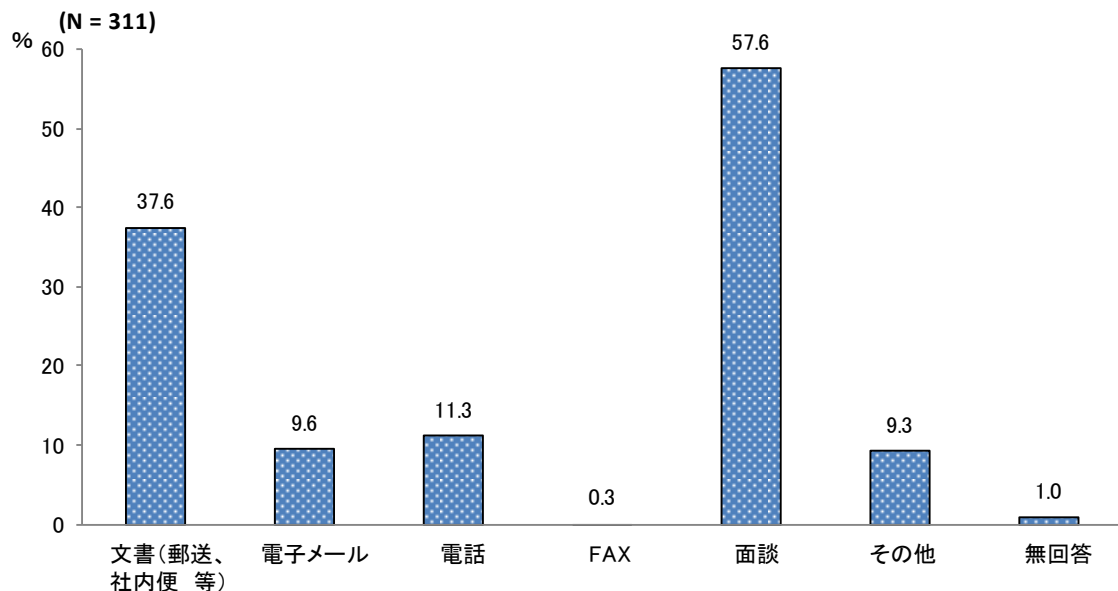
【全体】「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回行う」が40.1%と最も高く、次いで「結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う」が29.6%、「結果通知のみを行っている」が25.1%となっている。



### (4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法

「面談」が57.6%で最も高い。

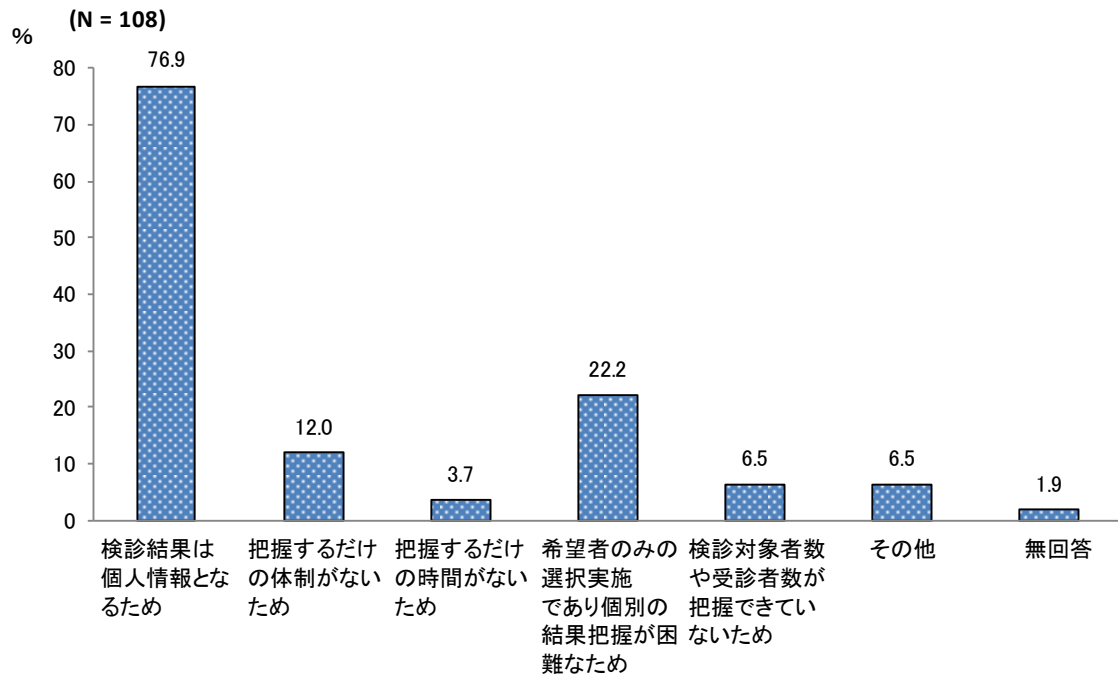
【全体】「面談」が57.6%と最も高く、次いで「文書（郵送、社内便 等）」が37.6%、「電話」が11.3%となっている。



### (5) 個人ごとの結果を把握していない理由

「検診結果は個人情報となるため」が76.9%で最も高い。

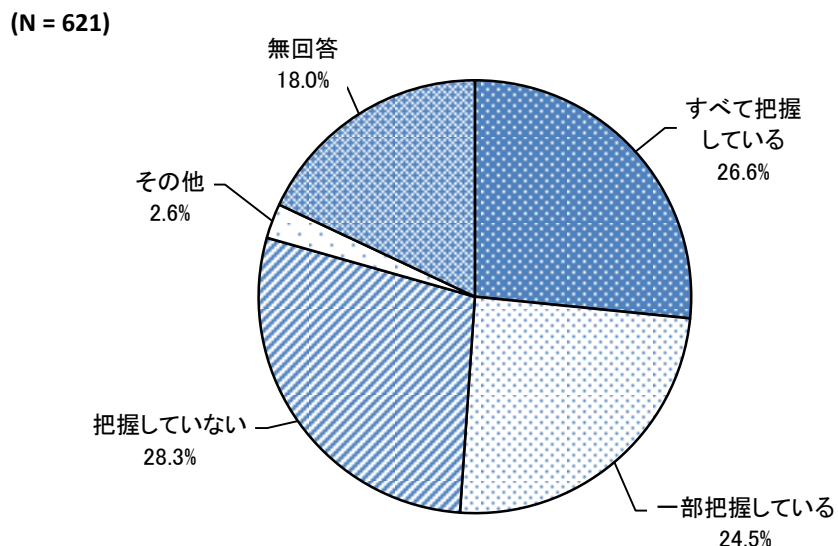
【全体】「検診結果は個人情報となるため」が76.9%と最も高く、次いで「希望者のみの選択実施であり個別の結果把握が困難なため」が22.2%、「把握するだけの体制がないため」が12.0%、「把握するだけの時間がないため」が3.7%、「検診対象者数や受診者数が多いため」が6.5%、「その他」が6.5%、「無回答」が1.9%となっている。



### (6) 常用雇用者のがん検診精密検査結果の把握

「すべて把握している」と「一部把握している」で約5割となっている。

【全体】「把握していない」が28.3%と最も高く、次いで「すべて把握している」が26.6%、「一部把握している」が24.5%となっている。

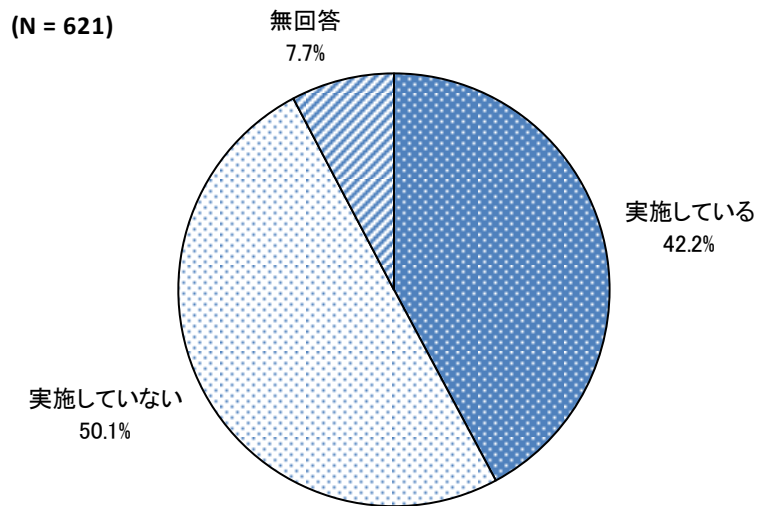


## 4 がん検診の受診者を増やす取組について

### (1) がん検診の受診者を増やす取組の実施有無

「実施していない」が50.1%で、「実施している」は42.2%となっている。

【全体】「実施している」が42.2%、「実施していない」が50.1%となっている。



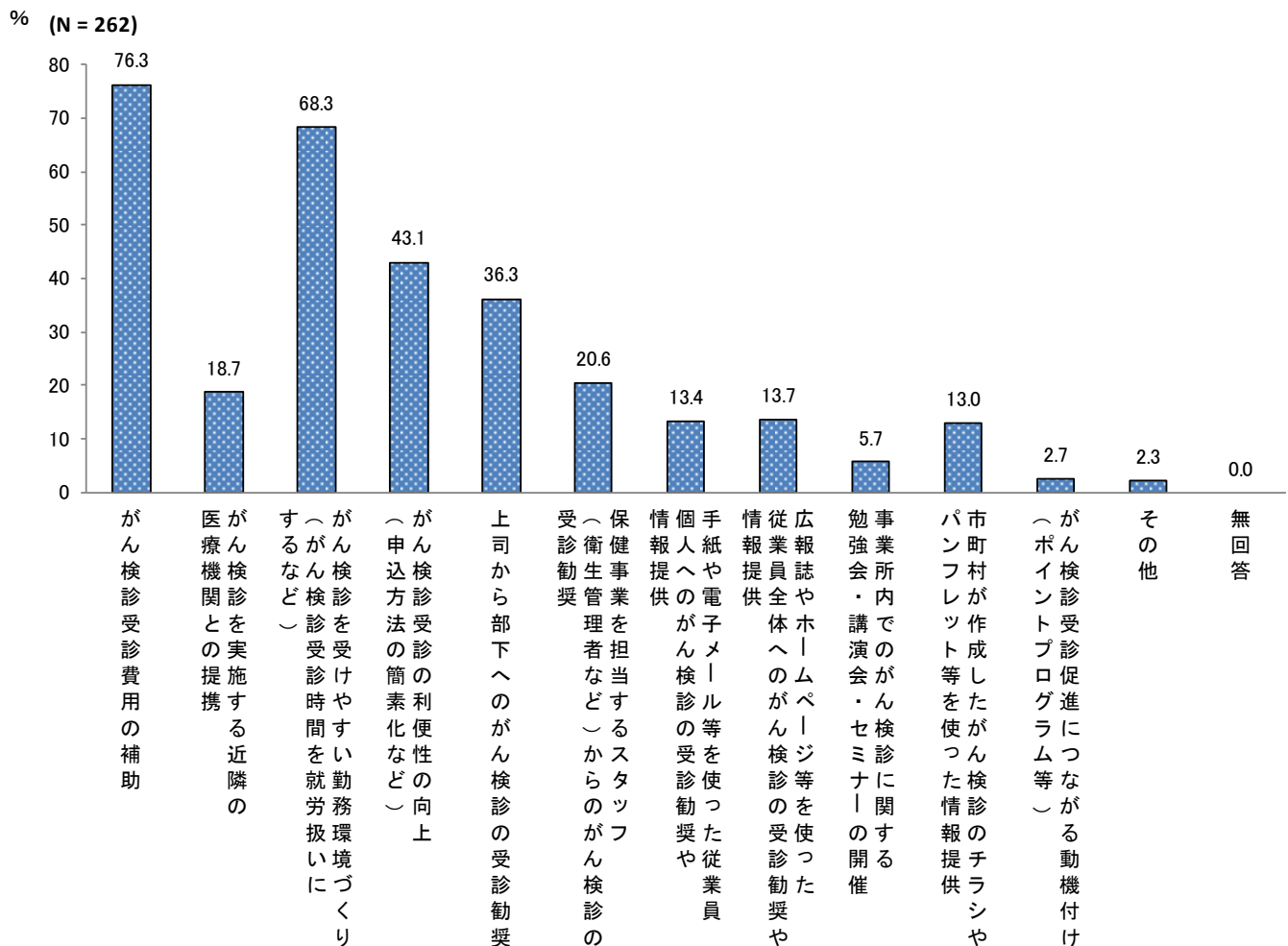
## (2) 実施している取組および受診者の増加に最も効果的だと考える取組

実施している取組は、「がん検診受診費用の補助」が76.3%で最も高く、次いで「がん検診を受けやすい勤務環境づくり（がん検診受診時間を就労扱いにするなど）」となっている。

また、受診者の増加に最も効果的だと考える取組も「がん検診受診費用の補助」が44.3%で最も高く、次いで、「がん検診を受けやすい勤務環境づくり（がん検診受診時間を就労扱いにするなど）」となっている。

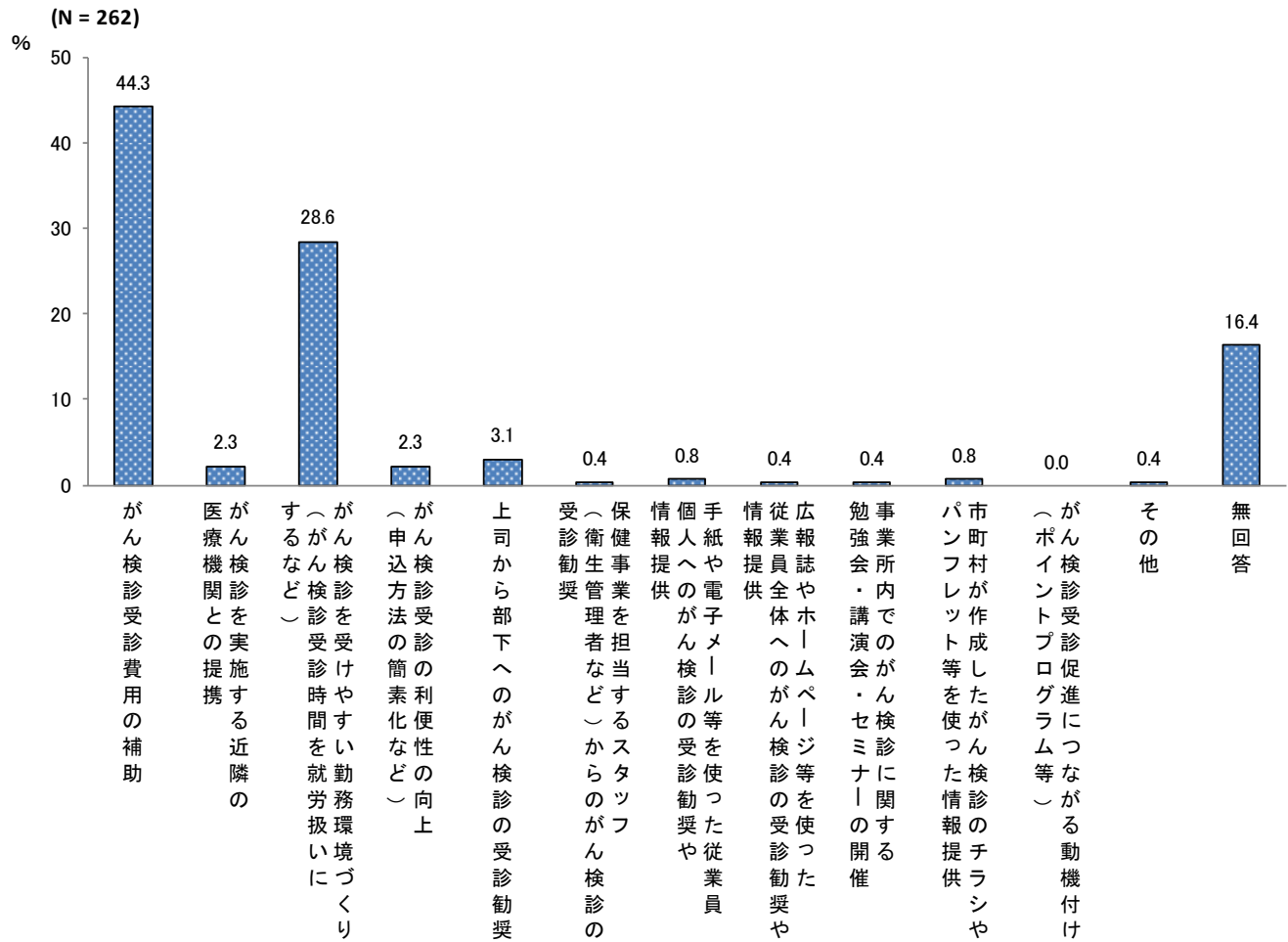
### 実施している取組

【全体】「がん検診受診費用の補助」が76.3%と最も高く、次いで「がん検診を受けやすい勤務環境づくり（がん検診受診時間を就労扱いにするなど）」が68.3%、「がん検診受診の利便性の向上（申込方法の簡素化など）」が43.1%となっている。



受診者の増加に最も効果的

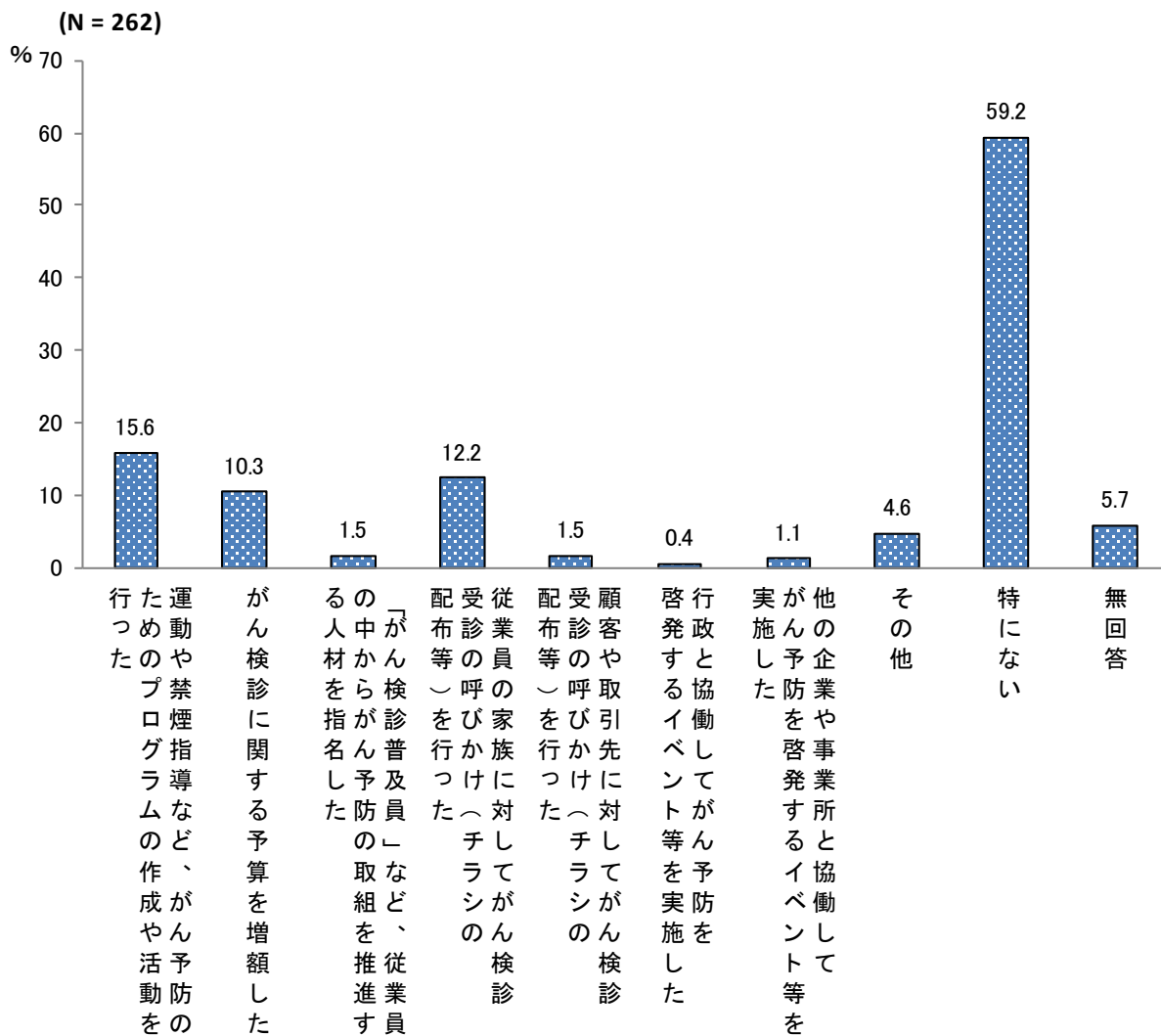
【全体】「がん検診受診費用の補助」が 44.3%と最も高く、次いで「がん検診を受けやすい勤務環境づくり（がん検診受診時間を就労扱いにするなど）」が 28.6%となっている。他の項目ではいずれも 1 割未満となっている。



(3) がん検診受診者の増加の取組のほか、実施している取組

「運動や禁煙指導など、がん予防のためのプログラムの作成や活動を行った」が最も高く、次いで「従業員の家族に対してがん検診受診の呼びかけ（チラシの配布等）を行った」「がん検診に関する予算を増額した」となっているが、「特にない」が約6割となっている。

【全体】「運動や禁煙指導など、がん予防のためのプログラムの作成や活動を行った」が15.6%と最も高く、次いで「従業員の家族に対してがん検診受診の呼びかけ（チラシの配布等）を行った」が12.2%、「がん検診に関する予算を増額した」が10.3%となっている。  
 その他の取組として、「健保組合補助の人間ドックによるがん検診（配偶者含む）」、「全体会議の時に指導」、「たばこの健康被害に関する研修会を開催」などがあつた。

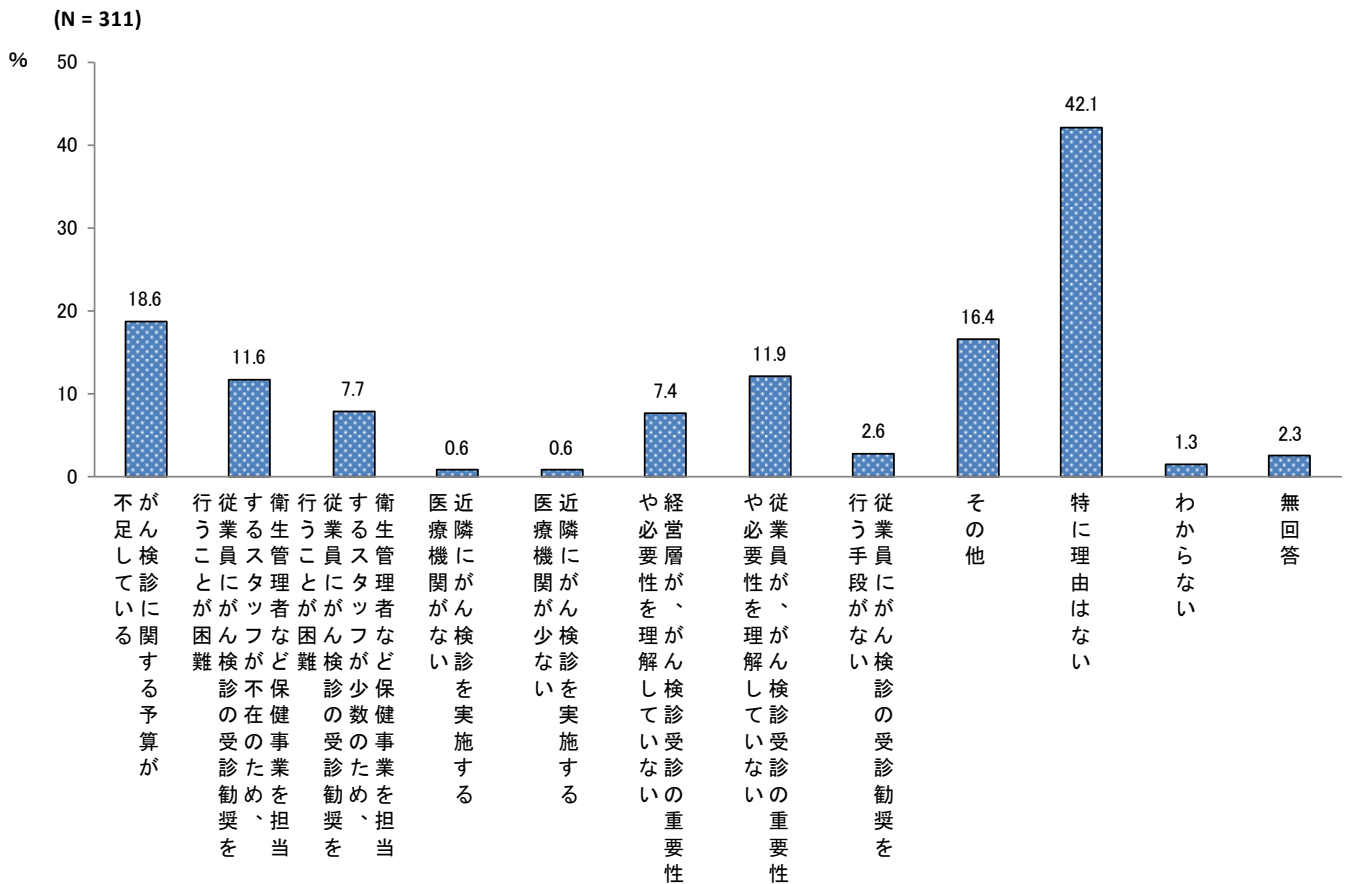




(4) がん検診受診者の増加の取組を実施していない理由

「がん検診に関する予算が不足している」が 18.6%となっている。

【全体】「がん検診に関する予算が不足している」が 18.6%と最も高く、次いで「従業員が、がん検診受診の重要性や必要性を理解していない」が 11.9%、「衛生管理者など保健事業を担当するスタッフが不在のため、従業員にがん検診の受診勧奨を行うことが困難」が 11.6%となっている。  
 その他の理由として、「勧奨はしているが、実際には本人に任せている」、「扶養者がほとんどで、各家庭に任せている」、「現状の受診率が高いため」などがあつた。

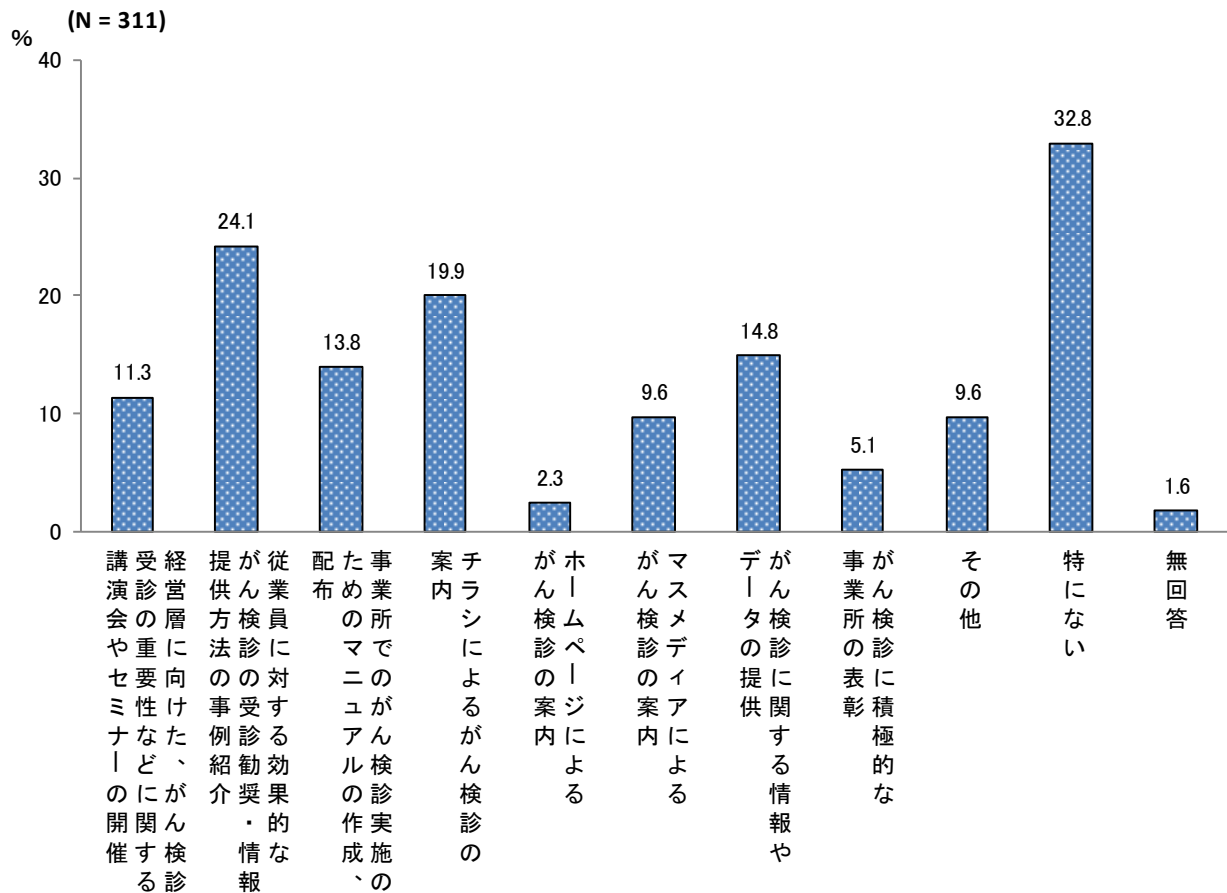


(5) 今後の取組の実施にあたって、行政に期待すること

「従業員に対する効果的ながん検診の受診勧奨・情報提供方法の事例紹介」が24.1%と最も高く、次いで「チラシによるがん検診の案内」となっている。

【全体】「従業員に対する効果的ながん検診の受診勧奨・情報提供方法の事例紹介」が24.1%と最も高く、次いで「チラシによるがん検診の案内」が19.9%、「がん検診に関する情報やデータの提供」が14.8%となっている。

その他の回答として、「がん検診の受診義務化」などがあつた。



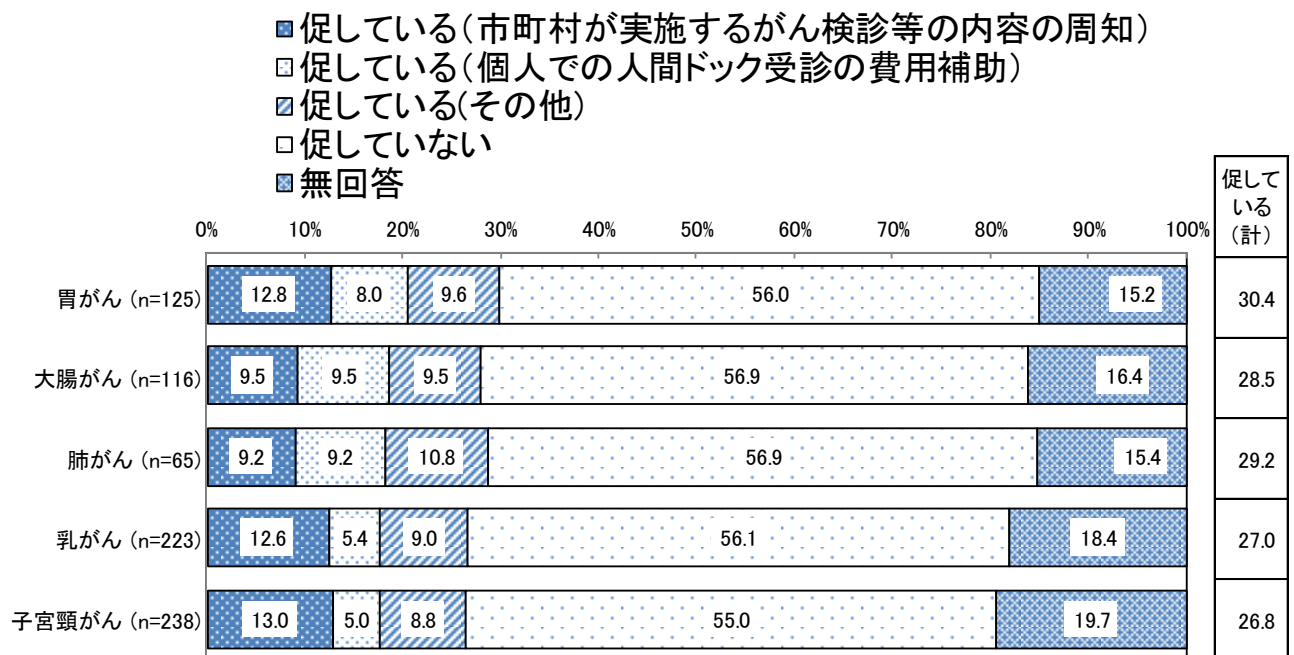
(6) 貴事業所以外で実施しているがん検診受診の促進状況

「促している（市町村が実施するがん検診等の内容の周知）」ではいずれの検診も1割半ばを下回っている。

【全体】「促している（市町村が実施するがん検診等の内容の周知）」では、「子宮頸がん」が13.0%と最も高く、次いで「胃がん」が12.8%、「乳がん」が12.6%となっている。「促していない」では、いずれのがん検診でも5割超となっている。

「促している（計）」では、「胃がん」が30.4%で最も高く、次いで「肺がん」が29.2%、「大腸がん」が28.5%となっている。

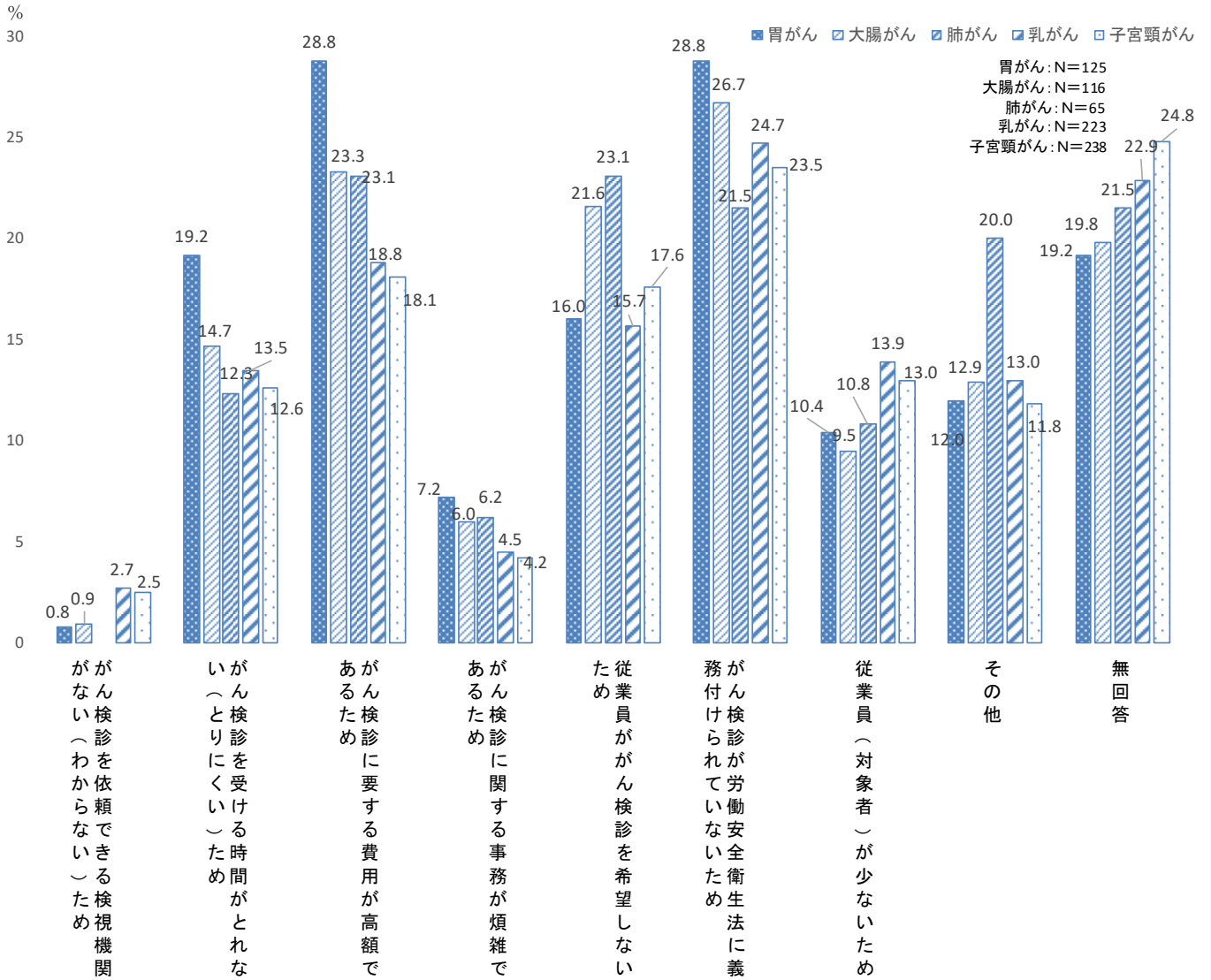
※「促している（計）」は、「促している（市町村が実施するがん検診等の内容の周知）」、「促している（個人での人間ドック受診の費用補助）」、「促している（その他）」を合算したものを。



(7) がん検診を実施していない理由

いずれの検診でも「がん検診が労働安全衛生法に義務付けられていないため」が、2割超となっている。

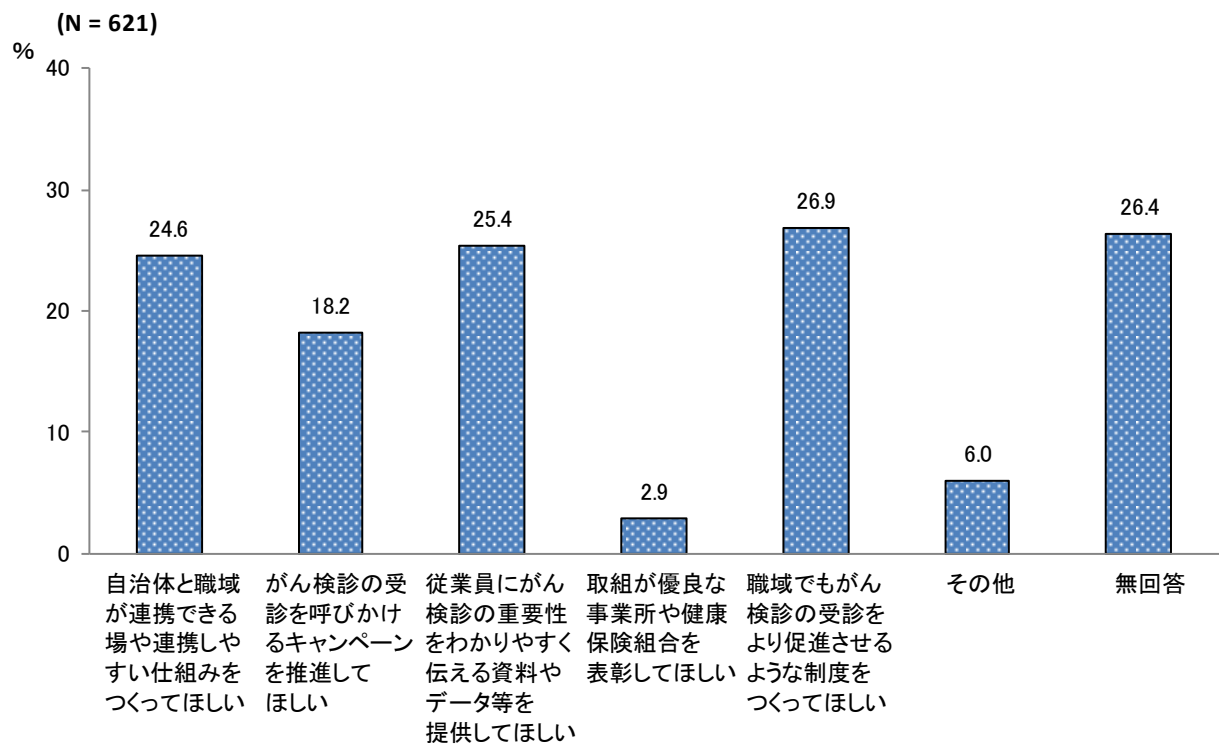
【全体】胃がんでは、「がん検診に要する費用が高額であるため」と「がん検診が労働安全衛生法に義務付けられていないため」が28.8%と最も高くなっており、肺がんでは「がん検診に要する費用が高額であるため」と「従業員ががん検診を希望しないため」が23.1%と最も高くなっている。また、大腸がん、乳がん、子宮頸がんでは、「がん検診が労働安全衛生法に義務付けられていないため」が最も高くなっている。



## 5 がん検診に関する県や市町村への要望について

「職域でもがん検診の受診をより促進させるような制度をつくってほしい」「従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい」「自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい」が2割超となっている。

【全体】「職域でもがん検診の受診をより促進させるような制度をつくってほしい」が26.9%と最も高く、次いで「従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい」が25.4%、「自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい」が24.6%となっている。

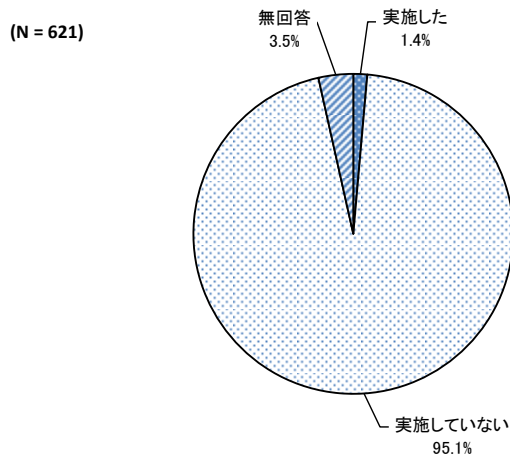


## 6 「PET検査」の実施状況について

### (1) 平成30年度の「PET検査」実施の有無

「PET検査」の実施状況については、「実施していない」が95.1%となっており、「実施した」と回答した事業所のうち、「PET検査」の受診者数は61人となっている。

【全体】「実施した」が1.4%、「実施していない」が95.1%となっている。



### 【平成30年度の「PET検査」の受診者数】

受診者数	事業所数
1人	3
2人	2
3人	1
5人	1
10人	1
36人	1
合計	61人

### (2) 「PET検査」費用の自己負担の状況

N=9

自己負担なし (全額を事業所が負担)	一部負担 (健保や事業所からの助成)	その他	無回答
3	5	1	0

その他の回答として、「全額自己負担」があった。

### (3) 「PET検査」の対象年齢

N=9

有	無	無回答
3	6	0

### 【対象年齢が「有」の場合の年齢】

対象年齢 (歳以上)	事業所数
20	1
45	1
52	1

### (4) 検査の間隔

N=9

毎年	2年に1回	その他	無回答
0	3	3	3

### (5) 検査の実施場所

N=9 (複数回答)

とやまPET画像 診断センター	PET検査を受けられる 病院・医療機関	無回答
5	7	0

### (6) 検査の時間帯

N=9 (複数回答)

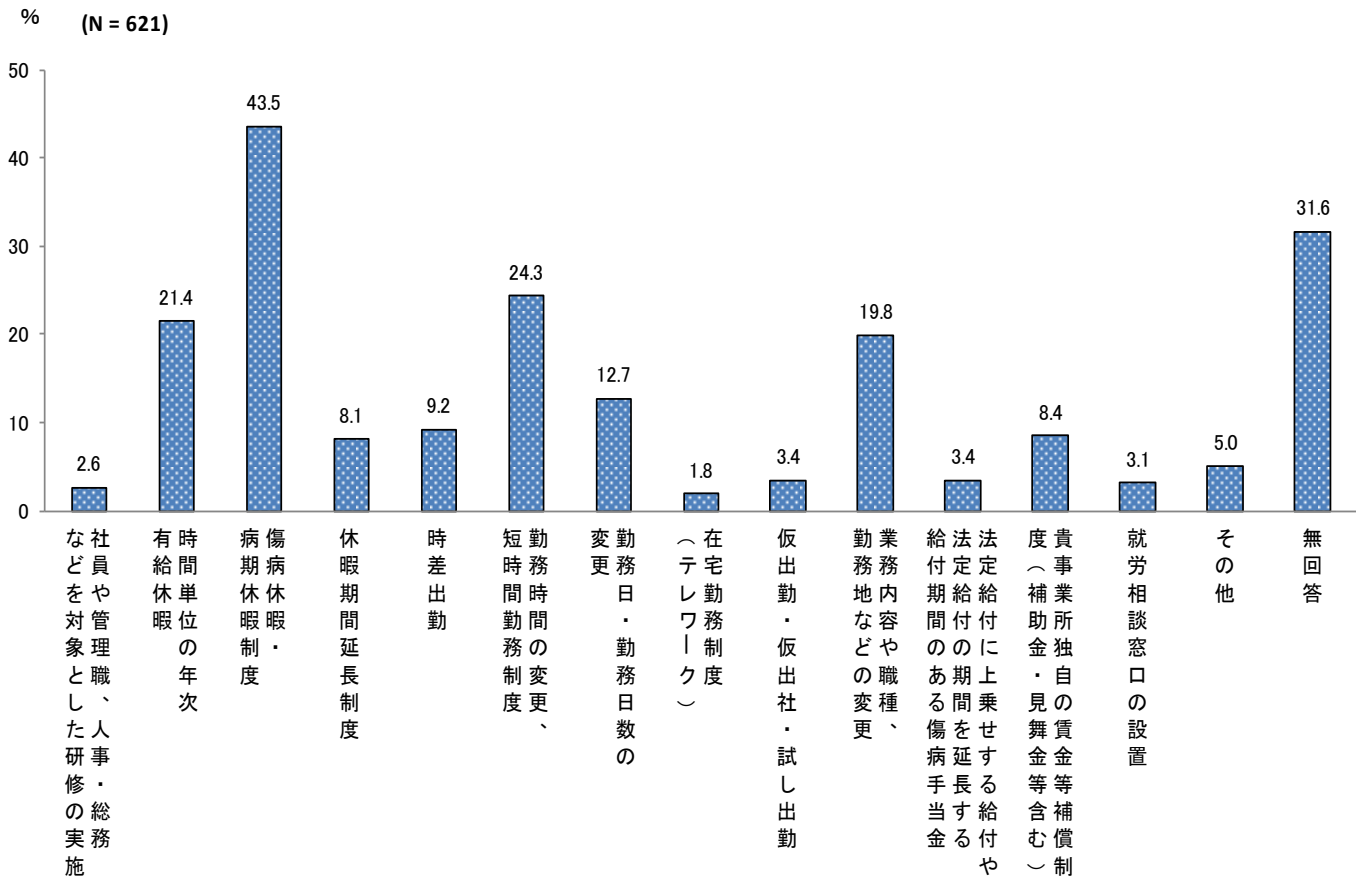
勤務時間内	勤務時間の前後	勤務の休業日	無回答
4	0	5	1

## 7 「がん治療と仕事の両立支援」に関する取組について

### (1) がんが発見された従業員が仕事と治療を両立できるための制度等

「傷病休暇・病期休暇制度」が43.5%で最も高く、次いで「勤務時間の変更、短時間勤務制度」が24.3%、「時間単位の年次有給休暇」が21.4%となっている。

【全体】「傷病休暇・病期休暇制度」が43.5%と最も高く、次いで「勤務時間の変更、短時間勤務制度」が24.3%、「時間単位の年次有給休暇」が21.4%となっている。

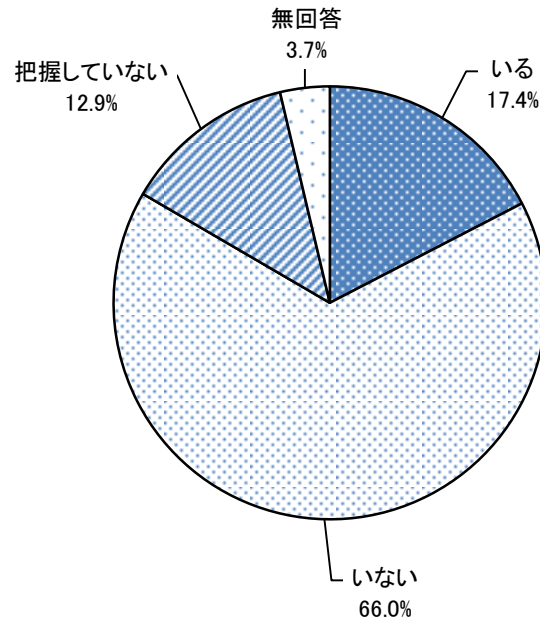


## (2) がん治療中の従業員の有無

「いる」が17.4%、「把握していない」は12.9%となっている。

【全体】「いない」が66.0%で最も高く、次いで「いる」が17.4%、「把握していない」が12.9%となっている。

(N = 621)

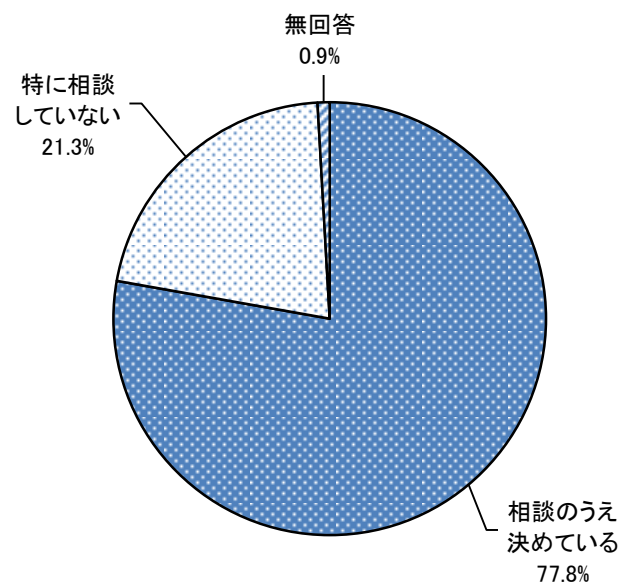


## (3) がん治療中の従業員の就労について、本人と相談のうえで業務内容を決めているか

「相談のうえ決めている」が77.8%となっている。

【全体】「相談のうえ決めている」が77.8%、「特に相談していない」が21.3%となっている。

(N = 108)

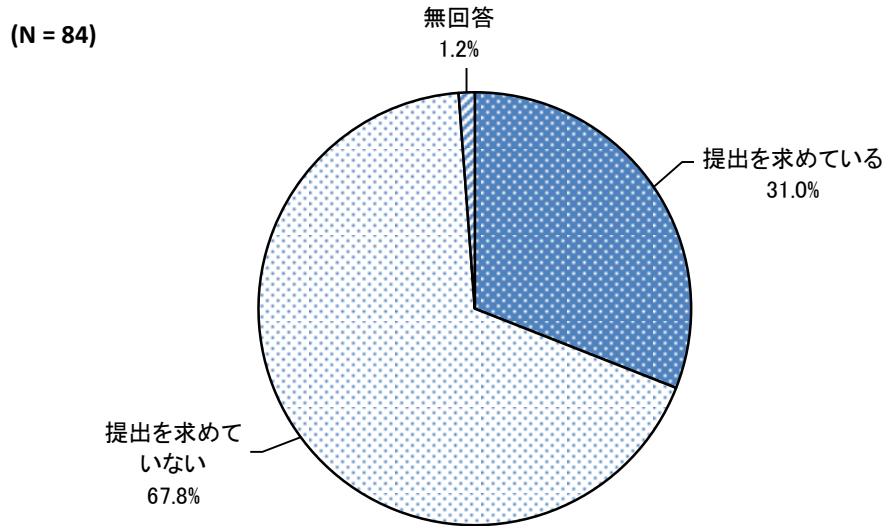




#### (4) 主治医の意見書等の提出を求めているか

「提出を求めている」が 31.0%となっている。

【全体】「提出を求めている」が 31.0%、「提出を求めている」が 67.8%となっている。

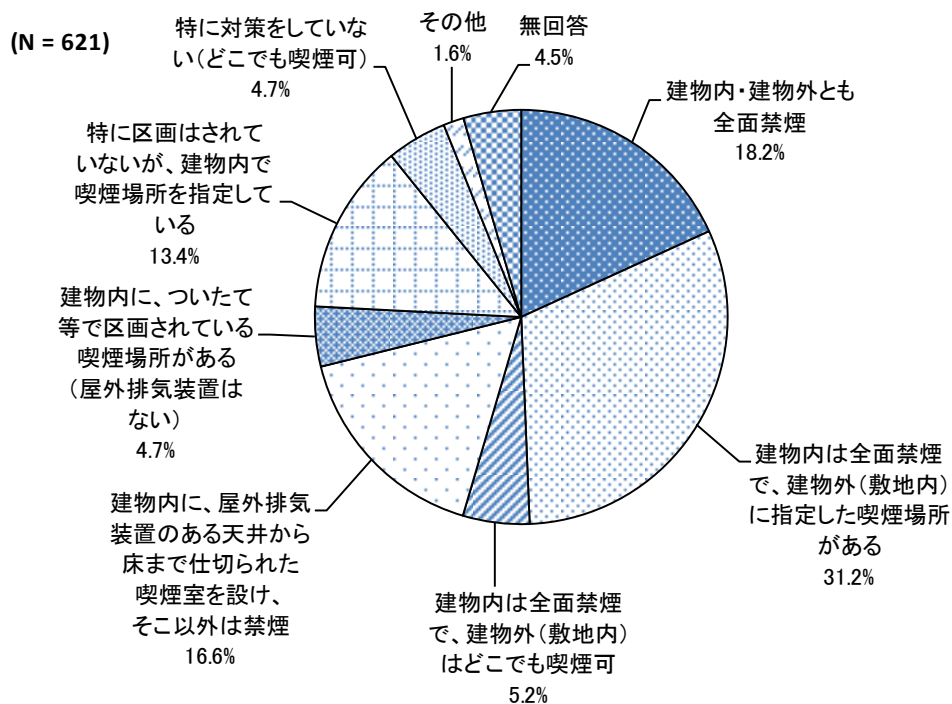


## 8 受動喫煙対策の状況について

「建物内は全面禁煙（計）」としている事業所が5割を超えており、「建物内は全面禁煙で、建物外（敷地内）に指定した喫煙場所がある」が31.2%で最も高い。

※「建物内は全面禁煙（計）」は、「建物内・建物外とも全面禁煙」「建物内は全面禁煙で、建物外（敷地内）に指定した喫煙場所がある」「建物内は全面禁煙で、建物外（敷地内）はどこでも喫煙可」を合算したものの。

【全体】「建物内は全面禁煙で、建物外（敷地内）に指定した喫煙場所がある」が31.2%と最も高く、次いで「建物内・建物外とも全面禁煙」が18.2%、「建物内に、屋外排気装置のある天井から床まで仕切られた喫煙室を設け、そこ以外は禁煙」が16.6%となっている。



## 9 がん検診及び従業員の健康保持・増進に関する取組について

---

### (1) がん検診に関する独自の取組や、特に力を入れている取組

「がん検診に関する独自の取組や、特に力を入れている取組」について、自由記述形式の質問への回答を一部抜粋し、以下に掲載する。

なお、掲載にあたり、回答者の特定を避けるため、文章が変わらない程度に一部記述を編集している。

#### ①がん検診受診を促進する取組

- ・ 定期健診にあわせてがん検診を実施。
- ・ 検診費用をすべて会社負担としている。
- ・ 偶数年齢の女性全員が業務時間内に子宮頸がん検診、乳がん検診を受診できるようにしている。

#### ②オプション検査等の実施

- ・ 35歳以上の男性全員に対して前立腺がん検診（PSA 検査）を実施。
- ・ 会社が費用を負担して腫瘍マーカー検査を実施している。
- ・ ピロリ菌検査を実施。
- ・ 52才以上の社員を対象に2年に1回の間隔でPET 検査を実施しており、検診費用は会社負担。

#### ③がんについて正しく理解するための取組

- ・ 従業員を対象に女性がんに関するセミナーを開催。
- ・ 食堂や社内イントラに健診のオプション項目ポスターを掲示。
- ・ 健康保険組合が「がん対策推進企業アクション」の推進パートナー企業として登録。

#### ④その他の取組

- ・ 「がん検診受診状況個人票」を導入。
- ・ 検診受診率、精密検査受診率等、全て衛生委員会が管理している。
- ・ がん治療術後者からの定期検診結果の報告を提出して頂き、本人との問診を行っている。

## (2) 従業員の健康保持・増進に関する独自の取組や、特に力を入れている取組

「従業員の健康保持・増進に関する独自の取組や、特に力を入れている取組」について、自由記述形式の質問への回答を一部抜粋し、以下に掲載する。

なお、掲載にあたり、回答者の特定を避けるため、文章が変わらない程度に一部記述を編集している。

### ①栄養・食生活に関する取組

- ・食事と健康についてのポスターを作成し、社員食堂に常時掲示。
- ・自動販売機の飲料にカロリー表示。
- ・自動販売機の飲料を低糖・低カロリーのものへ変更。
- ・栄養や食品添加物などにも配慮したお総菜を導入。
- ・胃腸管理として乳酸菌飲料の配布や、熱中症対策としてスポーツ飲料や塩飴等を提供。

### ②身体活動・運動に関する取組

- ・毎朝のラジオ体操。
- ・事務所の階段にカロリーステッカーを貼付。
- ・「ノー残業デー」を設定し、クラブ活動を実施。
- ・ウォーキングと生活習慣改善にチャレンジするキャンペーンを実施。
- ・運動とレクリエーションを組み合わせた会社イベントを開催。
- ・運動指導員による体験活動を実施。
- ・社内にトレーニングジムを設置。
- ・スポーツジムと法人契約し、従業員の健康促進に利用してもらっている。
- ・アスレチック施設利用補助。
- ・「マラソン、リレーマラソン等体育奨励事業補助金」制度を作成。
- ・富山マラソンやあいの風リレーマラソンの参加者を募り、出場している（費用は全て会社負担）。
- ・組合主催のスポーツイベント（球技大会・ボーリング・スキー/スノーボード）に協賛。

### ③たばこ対策に関する取組

- ・就業時間帯は禁煙としている。
- ・会社の車の中は全面禁煙としている。
- ・毎月1回禁煙デーを設けている。
- ・禁煙キャンペーン実施。

### ④その他の取組

- ・健診受診後は必ず面談を行い、要精検者には精検結果を報告してもらっている。
- ・定期健康診断で要治療、要精密検査と診断された対象に対して、メールでの個別勧奨を実施。
- ・定期健康診断結果に基づく、2次検査費用の助成（上限40,000円/検査月）。
- ・常用雇用者以外の従業員や常用者が扶養している配偶者に対しても健診案内を出している。
- ・健康保持・増進に関する研修会を開催。
- ・全従業員が「マイヘルス活動」として各個人でテーマを決めて活動しており、優秀者には社長から表彰。
- ・毎月の給与明細に健康情報（健診、運動、食事、喫煙、病気など）を同封。
- ・インフルエンザ予防接種を社内にて、所定労働時間内に費用を会社が負担して実施。
- ・健康づくり担当者を各事業所に配置。
- ・就業規則に検診受診後の再検査・精密検査に要する時間や休日などの受診を出席認定、有給休暇とは別に傷病休暇を盛りこむ。
- ・健康相談窓口を設置。

## 第三章 調査結果の分析 [従業員]

### 1 がんに対する印象・認識について

#### (1) がんの印象

「こわいと思う (計)」はいずれの性・年代も 8 割超、「こわいと思わない (計)」は「60 代以上」で 1 割超となっている。

※「こわいと思う (計)」は、「こわいと思う」と「どちらかといえばこわいと思う」を合算したもの。

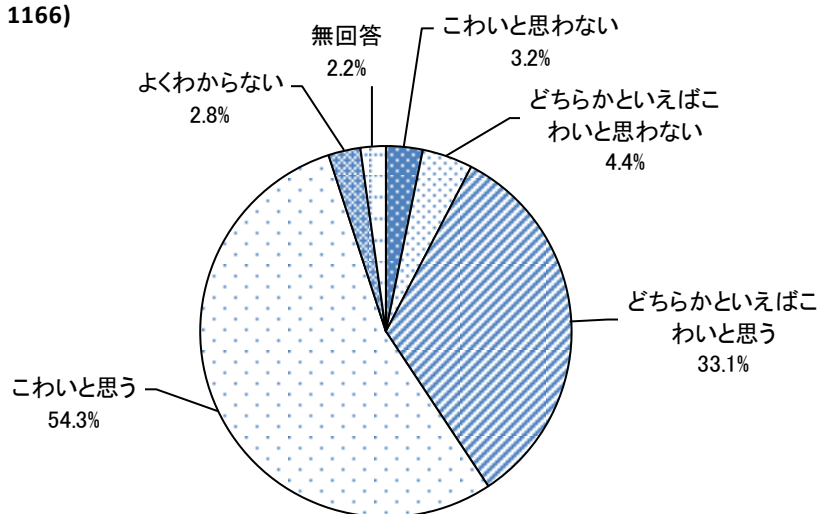
「こわいと思わない (計)」は、「こわいと思わない」と「どちらかといえばこわいと思わない」を合算したもの。

【全体】「こわいと思う」が 54.3%と最も高く、次いで「どちらかといえばこわいと思う」が 33.1%、「どちらかといえばこわいと思わない」が 4.4%となっている。

【性別】最も差がみられた「こわいと思う」では、女性 (56.6%) が男性 (51.1%) より 5.5 ポイント高い。

【性・年代別】「こわいと思う (計)」はいずれの性・年代別でも 8 割を超えている。

(N = 1166)



	全体	がんの印象						こわいと思わない (計)	こわいと思う (計)	
		こわいと思わない	どちらかといえばこわいと思わない	どちらかといえばこわいと思う	こわいと思う	よくわからない	無回答			
全体	1166	3.2	4.4	33.1	54.3	2.8	2.2	7.6	87.4	
性・年代別	男性 (計)	487	3.1	6.4	34.5	51.1	3.5	1.4	9.5	85.6
	男性・20代	12	0.0	8.3	33.3	50.0	0.0	8.3	8.3	83.3
	男性・30代	38	2.6	5.3	26.3	63.2	2.6	0.0	7.9	89.5
	男性・40代	175	2.9	4.6	32.6	54.9	4.6	0.6	7.5	87.5
	男性・50代	161	3.1	8.1	38.5	44.7	3.7	1.9	11.2	83.2
	男性・60代以上	101	4.0	6.9	34.7	50.5	2.0	2.0	10.9	85.2
	女性 (計)	679	3.2	2.9	32.1	56.6	2.4	2.8	6.1	88.7
	女性・20代	76	3.9	1.3	22.4	65.8	5.3	1.3	5.2	88.2
	女性・30代	138	3.6	1.4	23.9	64.5	2.2	4.3	5.0	88.4
	女性・40代	229	2.2	3.1	32.3	57.6	0.9	3.9	5.3	89.9
	女性・50代	185	3.2	3.8	42.2	46.5	3.2	1.1	7.0	88.7
	女性・60代以上	49	6.1	6.1	28.6	55.1	2.0	2.0	12.2	83.7

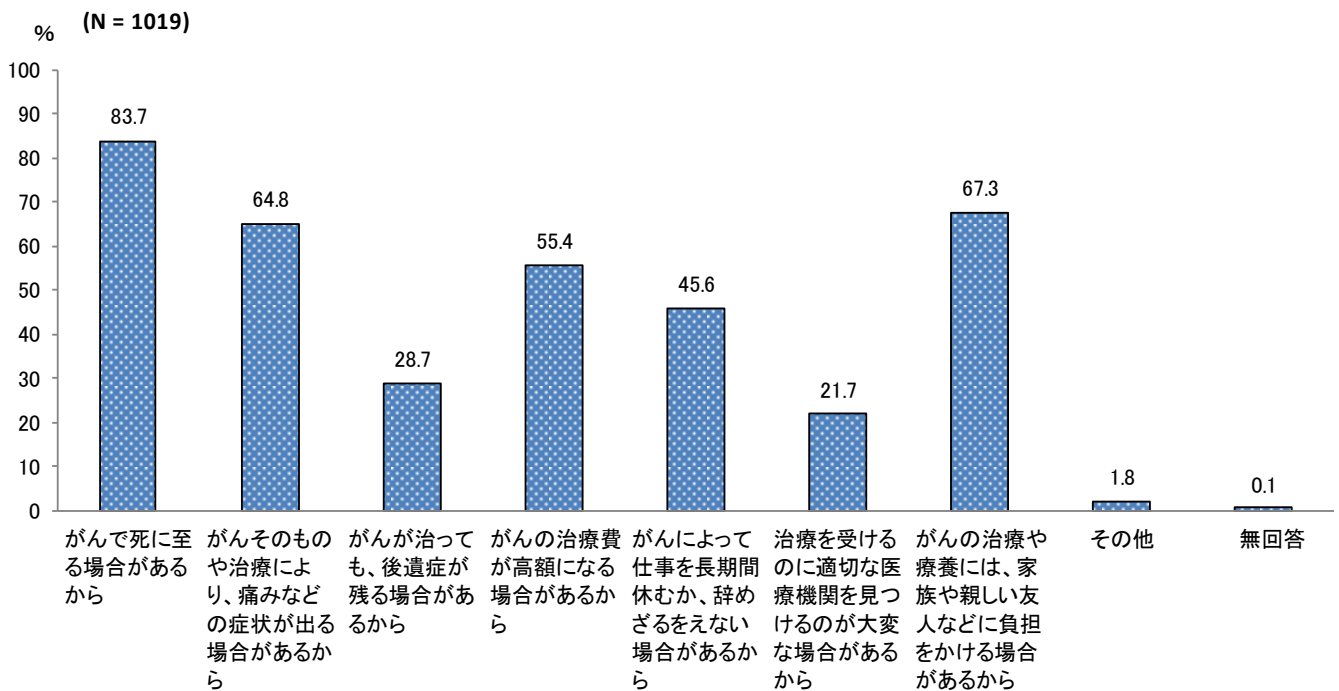
## (2) がんをこわいと思う理由

「がんで死に至る場合があるから」が83.7%と最も高く、次いで「がんの治療や療養には、家族や親しい友人などに負担をかける場合があるから」「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」となっている。

【全体】「がんで死に至る場合があるから」が83.7%と最も高く、次いで「がんの治療や療養には、家族や親しい友人などに負担をかける場合があるから」が67.3%、「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」が64.8%となっている。

【性別】最も差がみられた「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」では、女性(70.9%)が男性(55.9%)より15.0ポイント高い。

【性・年代別】いずれの性・年代でも「がんで死に至る場合があるから」が最も高くなっている。次いで男性では、30代で「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」が7割を超え高い。女性でも40代を除く年代で「がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから」が7割を超えている。



	全体	こわいと思う理由									
		がんで死に至る場合があるから	がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから	がんが治っても、後遺症が残る場合があるから	がんの治療費が高額になる場合があるから	がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるをえない場合があるから	治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから	がんの治療や療養には、家族や親しい友人などに負担をかける場合があるから	その他	無回答	
全体	1019	83.7	64.8	28.7	55.4	45.6	21.7	67.3	1.8	0.1	
性・年代別	男性(計)	417	83.9	55.9	26.1	51.6	47.5	18.7	65.0	1.7	0.0
	男性・20代	10	80.0	50.0	10.0	20.0	10.0	10.0	60.0	0.0	0.0
	男性・30代	34	82.4	73.5	26.5	32.4	41.2	20.6	55.9	0.0	0.0
	男性・40代	153	87.6	51.6	21.6	52.3	47.1	14.4	65.4	3.9	0.0
	男性・50代	134	81.3	58.2	28.4	58.2	52.2	20.1	67.2	0.7	0.0
	男性・60代以上	86	82.6	53.5	32.6	51.2	47.7	24.4	65.1	0.0	0.0
	女性(計)	602	83.6	70.9	30.4	58.1	44.4	23.8	68.9	1.8	0.2
	女性・20代	67	86.6	76.1	34.3	59.7	32.8	19.4	68.7	1.5	0.0
	女性・30代	122	87.7	73.8	29.5	61.5	44.3	22.1	64.8	2.5	0.0
	女性・40代	206	83.5	66.0	27.2	56.8	42.2	23.3	65.5	2.4	0.0
	女性・50代	164	79.3	70.7	32.9	56.7	49.4	23.2	74.4	0.6	0.6
	女性・60代以上	41	82.9	78.0	31.7	58.5	53.7	41.5	78.0	2.4	0.0

## 2 あなたの「がん検診」の受診状況について

### (1) 過去のがん検診受診の有無

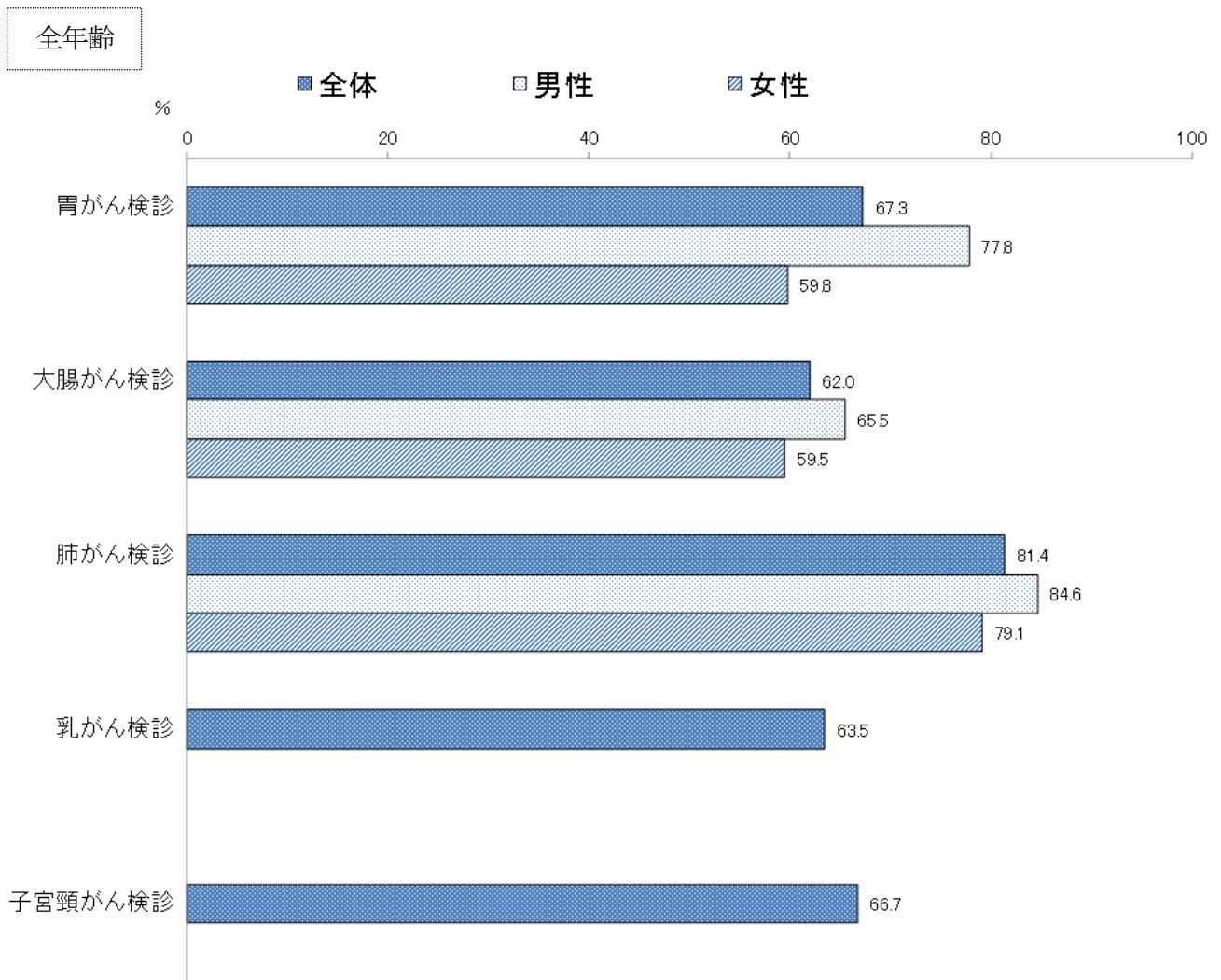
いずれの検診も「受けた」が6割を超えている。

※「大腸がん」、「肺がん」は過去1年間、「胃がん」、「乳がん」、「子宮頸がん」は過去2年間の受診の有無を聞いた。

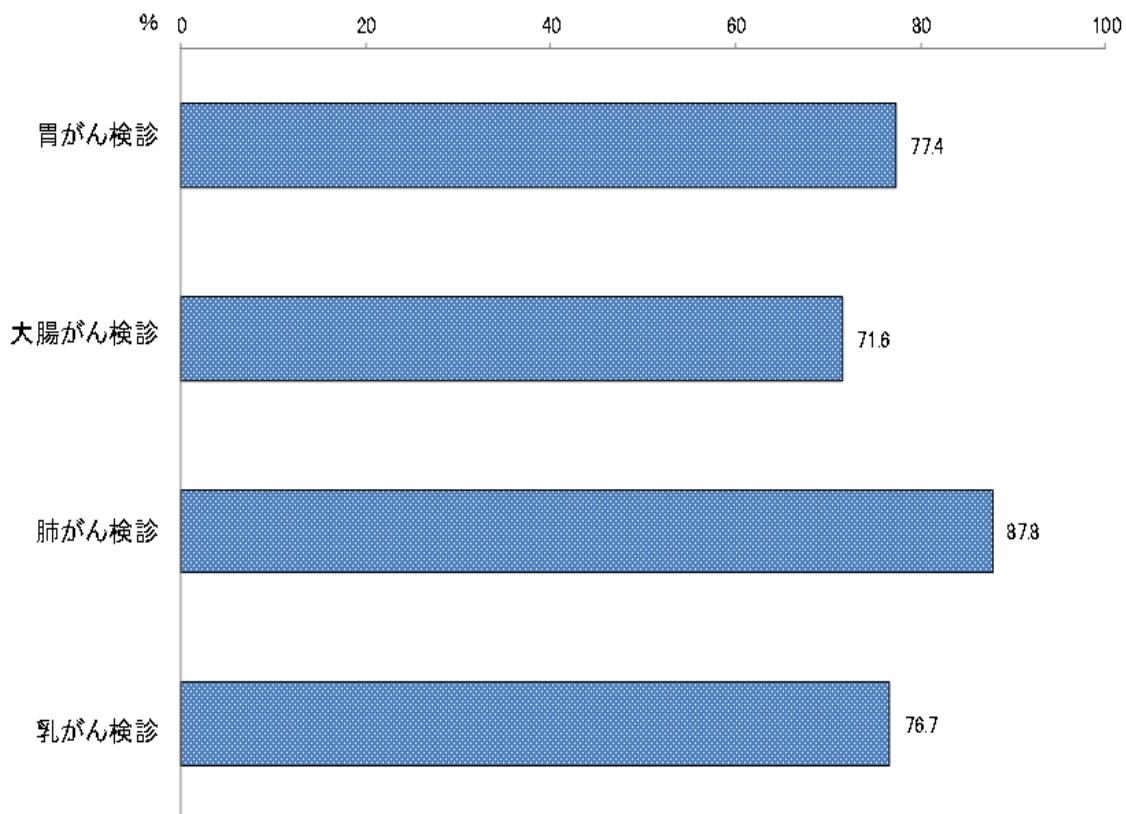
【全体】 いずれの部位も6割以上の者が受診しており、「肺がん検診」が81.4%と最も高くなっている。

【性別】 いずれの部位も、男性が女性より受診した者の割合が高くなっており、最も差がみられた「胃がん検診」では、男性（77.8%）が女性（59.8%）より18.0ポイント高い。

【年代別】 「胃がん検診」、「肺がん検診」では年代が高くなるほど、受診した者の割合が高くなっている。また、「大腸がん」では50代で最も高くなっており、「乳がん」、「子宮頸がん」では40代で最も高くなっている。



40歳以上



<部位別のがん検診受診状況（受診したと回答した者の割合）>

(%)

		胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
全体		67.3	62.0	81.4	63.5	66.7
性別	男性	77.8	65.5	84.6		
	女性	59.8	59.5	79.1	63.5	66.7
年代	20代	4.5	9.1	42.0	9.2	32.9
	30代	47.4	40.3	68.8	49.3	66.7
	40代	75.7	70.0	85.9	79.0	75.5
	50代	76.9	73.4	88.7	76.8	75.1
	60代以上	83.3	71.3	90.7	65.3	46.9
	40歳以上	77.4	71.6	87.8	76.7	72.4



## (2) がん検診を受けた理由

いずれの検診も「健康診断や検診の対象年齢だったから」、「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから」、「自分の健康管理のため」が上位となっている。

※「子宮頸がん検診」では「健康診断や人間ドック、妊婦健康診査の項目・内容に含まれていたから」となっている。

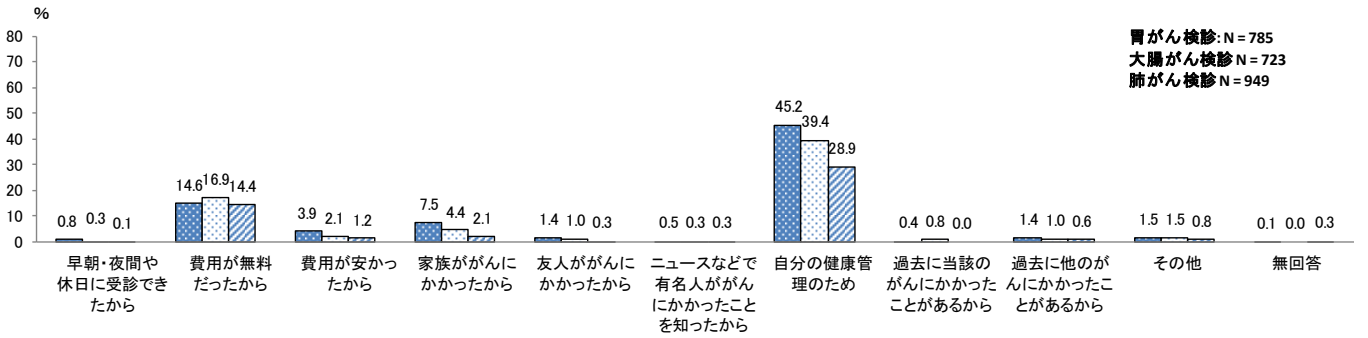
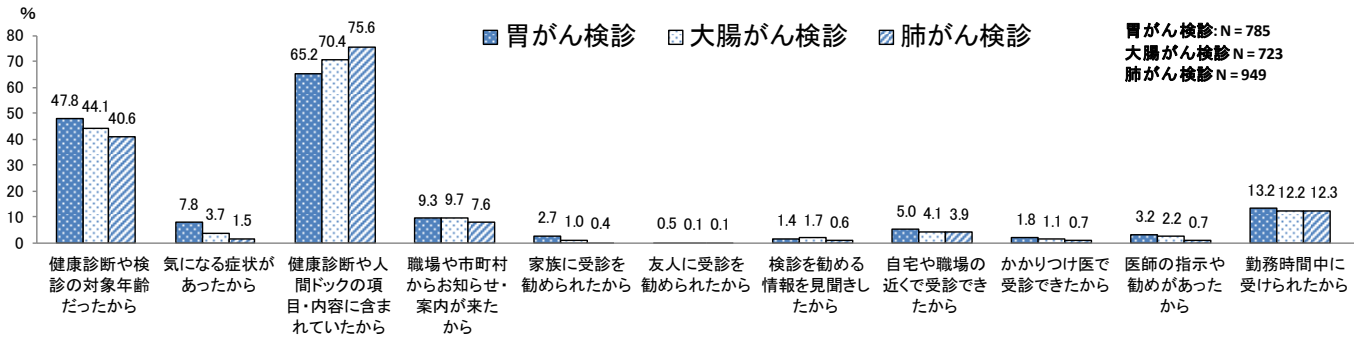
【全体】「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから」では、「大腸がん検診」と「肺がん検診」が7割を超えて最も高くなっている。「乳がん検診」と「子宮頸がん検診」では、「自分の健康管理のため」が5割を超えて最も高くなっている。

	全 体	健康診断や 検診の対象年齢 だったから	健康診断や 人間ドックの 項目・内容に 含まれていた から	自分の健康管理 のため
胃がん検診	785	47.8	65.2	45.2
大腸がん検診	723	44.1	70.4	39.4
肺がん検診	949	40.6	75.6	28.9
乳がん検診	431	43.6	44.5	54.3
子宮頸がん検診	453	41.5	41.1	50.6

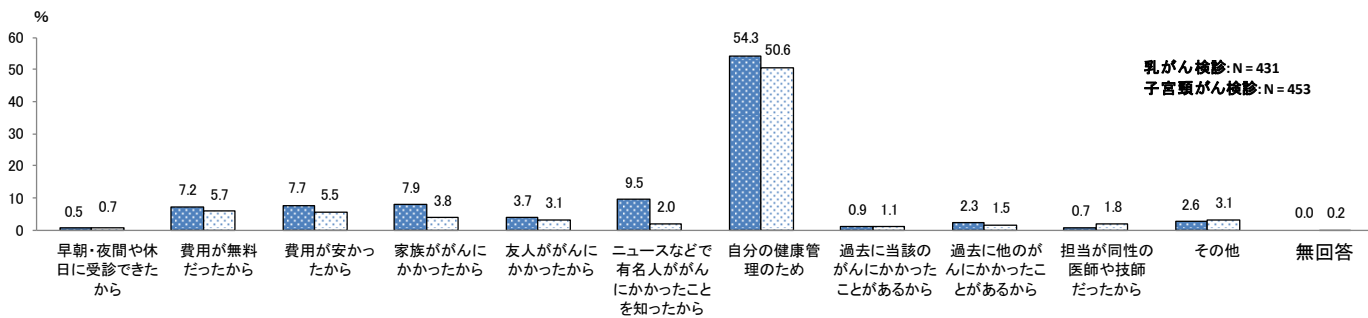
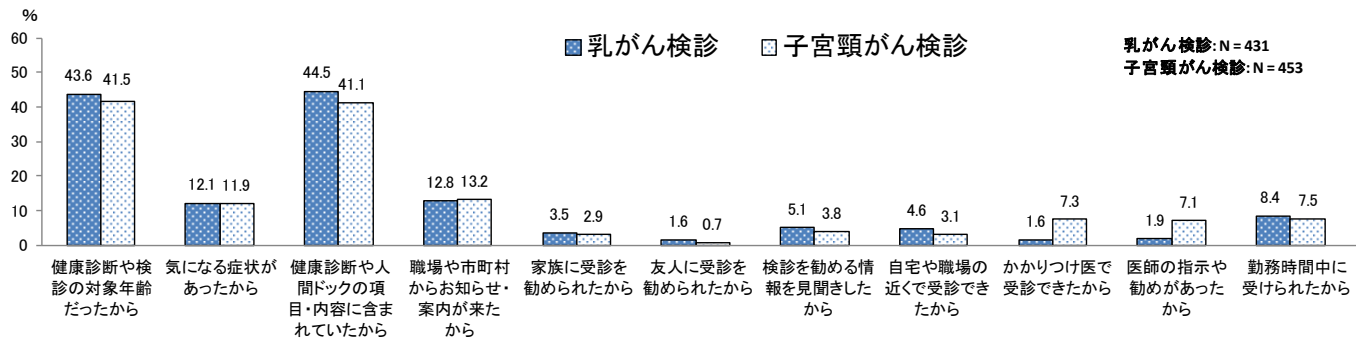
※上位3項目を掲載

受けた理由

<胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診>



<乳がん検診・子宮頸がん検診>



## (3) がん検診を受けた理由 そのうち最も大きな理由

検診を受けた最も大きな理由は、「胃がん」、「大腸がん」、「肺がん」では「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから」が最も高く、「乳がん」と「子宮頸がん」では「自分の健康管理のため」が最も高い。

※「子宮頸がん検診」では「健康診断や人間ドック、妊婦健康診査の項目・内容に含まれていたから」となっている。

【全体】「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから」では、「肺がん検診」が5割を超えて最も高くなっている。「乳がん検診」と「子宮頸がん検診」では、「自分の健康管理のため」が3割半ばを超えて最も高くなっている。

	全 体	健康診断や 検診の対象年齢 だったから	健康診断や 人間ドックの 項目・内容に 含まれていた から	自分の健康管理 のため
胃がん検診	785	17.7	39.4	22.4
大腸がん検診	723	15.2	46.5	21.4
肺がん検診	949	16.5	54.8	15.0
乳がん検診	431	13.7	17.4	36.4
子宮頸がん検診	453	13.9	14.8	36.0

※上位3項目を掲載

## (4) がん検診を受けなかった理由

いずれの検診も「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が4割前後で最も高くなっている。

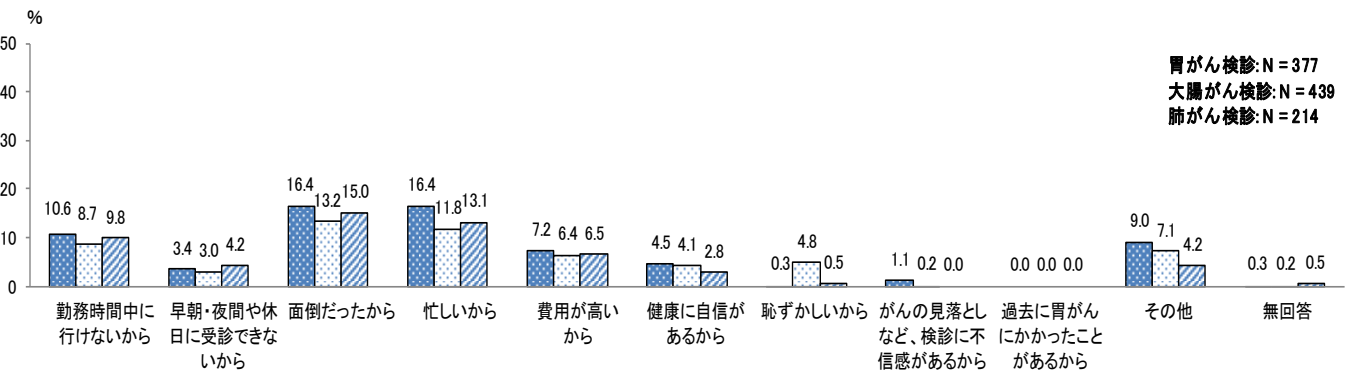
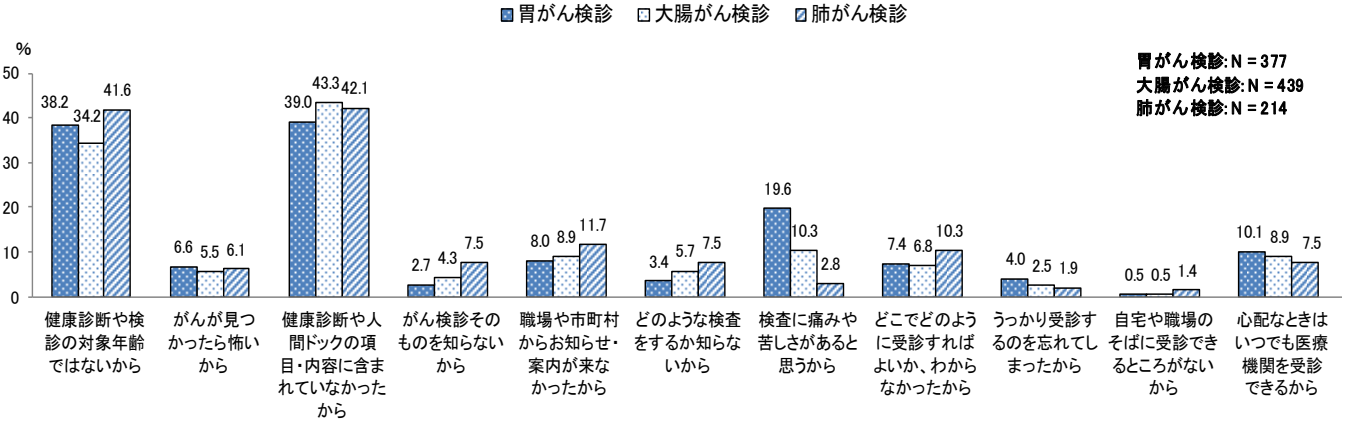
【全体】いずれの検診でも「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が最も高く、次いで「健康診断や検診の対象年齢ではないから」となっている。3位には、「検査に痛みや苦しさがあると思うから」や「面倒だったから」があがった。

	全 体	健康診断や検診 の対象年齢では ないから	健康診断や人間 ドックの項目・ 内容に含まれて いなかったから	検査に痛みや 苦しさがある と思うから	面倒だったから
胃がん検診	377	38.2	39.0	19.6	
大腸がん検診	439	34.2	43.3		13.2
肺がん検診	214	41.6	42.1		15.0
乳がん検診	245	31.0	42.4	18.4	
子宮頸がん検診	223	15.2	39.0	15.2	13.5

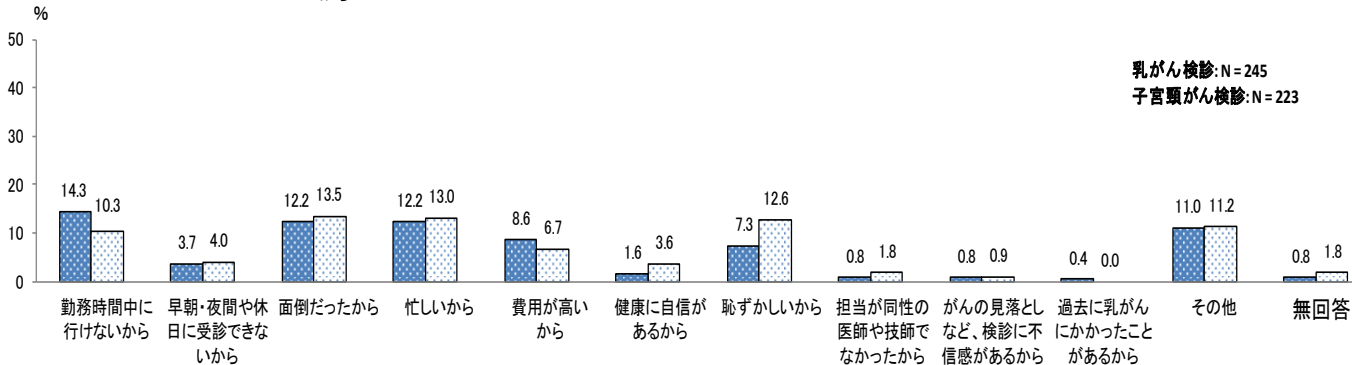
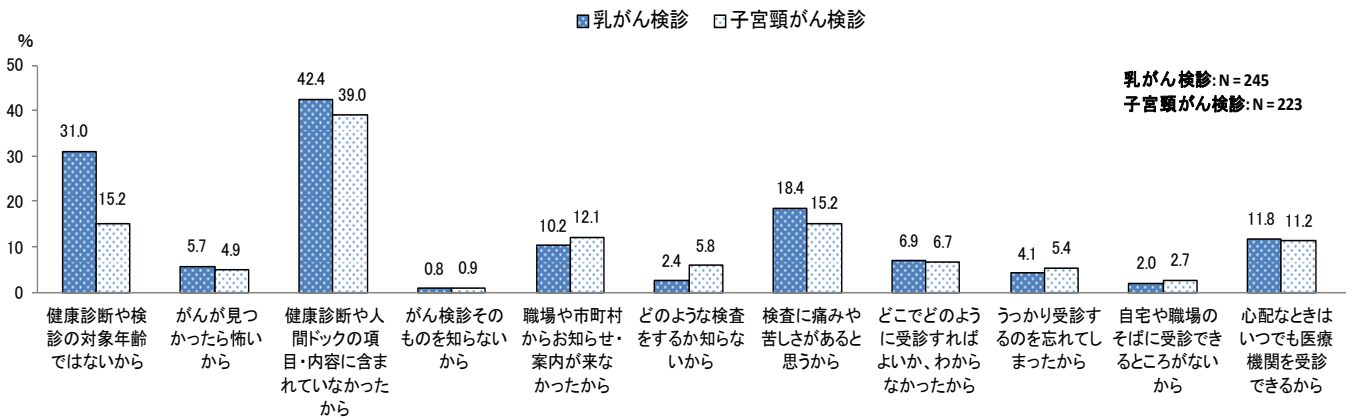
※上位3項目を掲載

受けなかった理由

<胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診>



<乳がん検診・子宮頸がん検診>



(5) がん検診を受けなかった理由 そのうち最も大きな理由

検診を受けなかった最も大きな理由は、「胃がん検診」と「肺がん検診」では「健康診断や検診の対象年齢ではないから」、他の検診では「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が最も高くなっている。

【全体】「胃がん検診」と「肺がん検診」では「健康診断や検診の対象年齢ではないから」が3割前後で最も高く、他の検診では「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が最も高くなっている。「健康診断や検診の対象年齢ではないから」では、「肺がん検診」が唯一3割を超え、高くなっている。

	全 体	健康診断や検診の対象年齢ではないから	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	検査に痛みや苦しさがあと思うから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	面倒だったから
胃がん検診	377	29.4	18.8	10.6		
大腸がん検診	439	24.4	27.3			5.9
肺がん検診	214	31.8	22.4			7.5
乳がん検診	245	21.2	22.9	9.0		
子宮頸がん検診	223	9.4	22.9			8.5

※上位3項目を掲載

(6) がん検診を受けなかった理由 (40歳以上)

いずれの検診も「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が4割前後で最も高くなっている。

【全体】いずれの検診でも「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が4割前後で最も高くなっている。

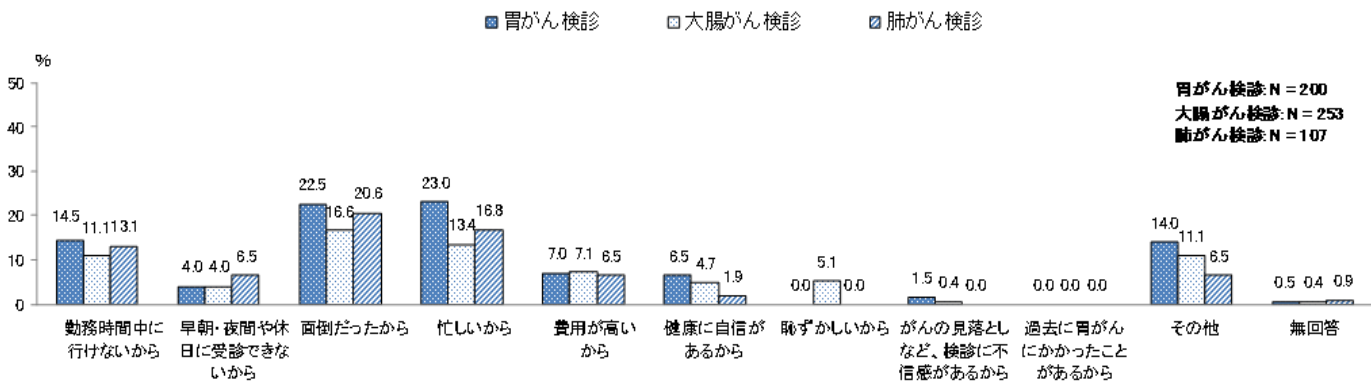
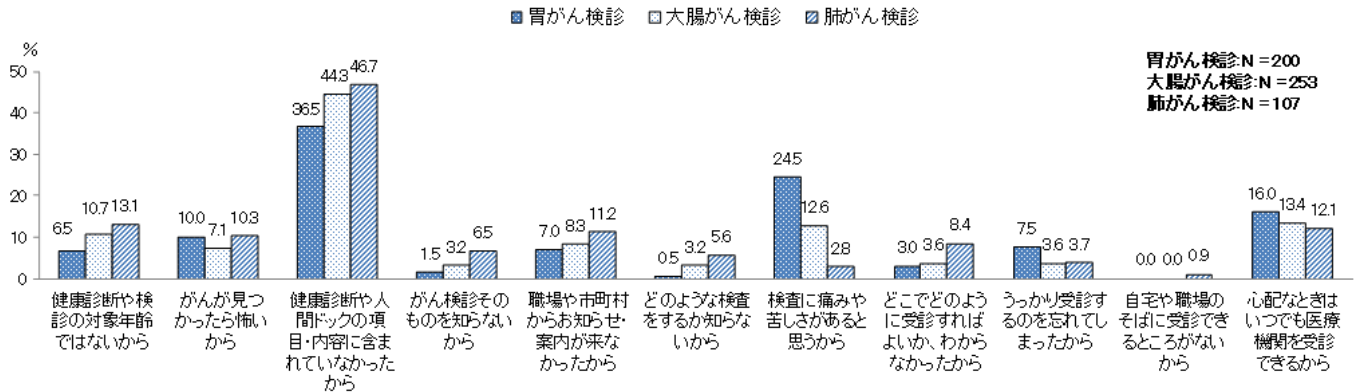
また、「胃がん検診」、「乳がん検診」、では、「検査に痛みや苦しさがあと思うから」が高くなっており、「大腸がん検診」、「肺がん検診」では、「忙しいから」、「面倒だったから」が高くなっている。

	全 体	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	検査に痛みや苦しさがあと思うから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	勤務時間中に行けないから	面倒だったから	忙しいから
胃がん検診	200	36.5	24.5				23.0
大腸がん検診	253	44.3		13.4		16.6	13.4
肺がん検診	107	46.7				20.6	16.8
乳がん検診	105	40.0	21.0		20.0		
子宮頸がん検診	126	38.9		15.9			15.9

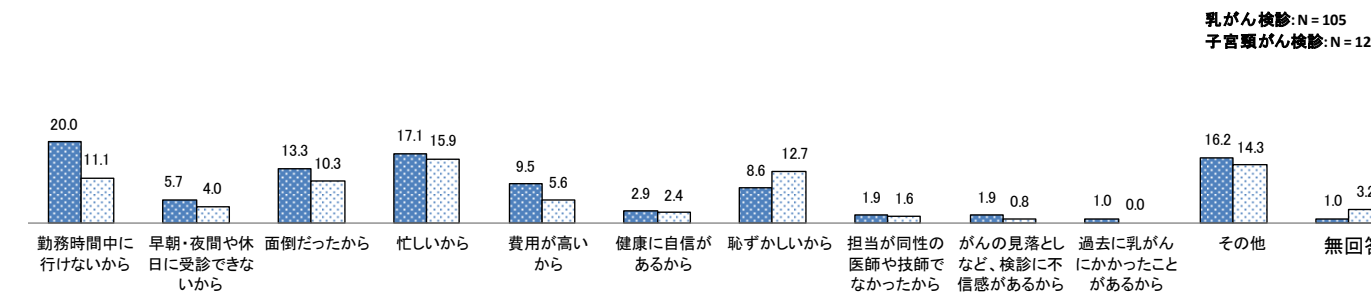
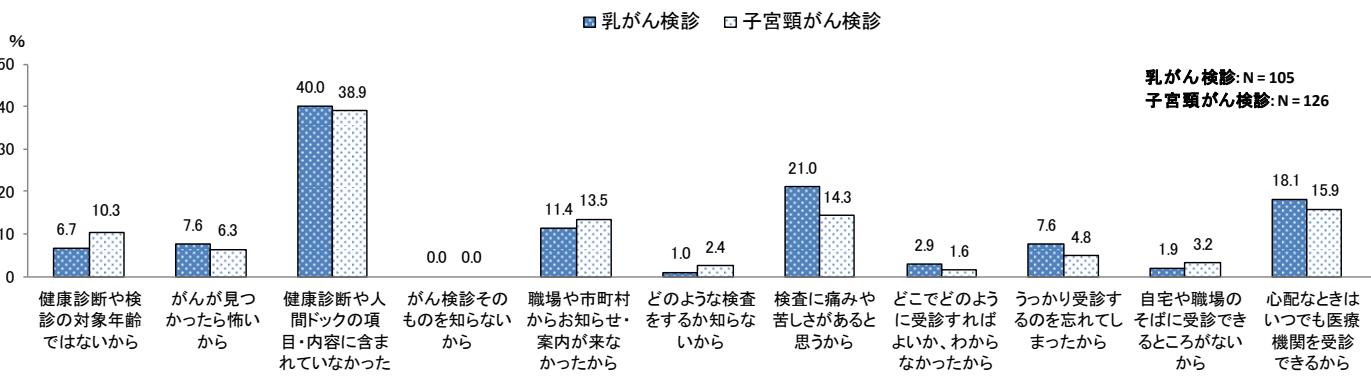
※上位3項目を掲載

受けなかった理由 (40歳以上)

<胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診>



<乳がん検診・子宮頸がん検診>



(7) がん検診を受けなかった理由 そのうち最も大きな理由（40 歳以上）

いずれの検診も「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が最も高くなっている。

※「子宮頸がん検診」では全年齢としている（再掲）。

【全体】いずれの検診でも「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから」が最も高くなっている。

	全 体	健康診断や検診の対象年齢ではないから	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	検査に痛みや苦しさがあると思うから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	面倒だったから	忙しいから	恥ずかしいから
胃がん検診	200		21.5	15.0		9.0		
大腸がん検診	253		33.6		8.3	7.9		
肺がん検診	107		32.7			10.3	8.4	
乳がん検診	105		22.9	10.5	10.5			
子宮頸がん検診	126	6.3	24.6		11.9			6.3

※上位3項目を掲載

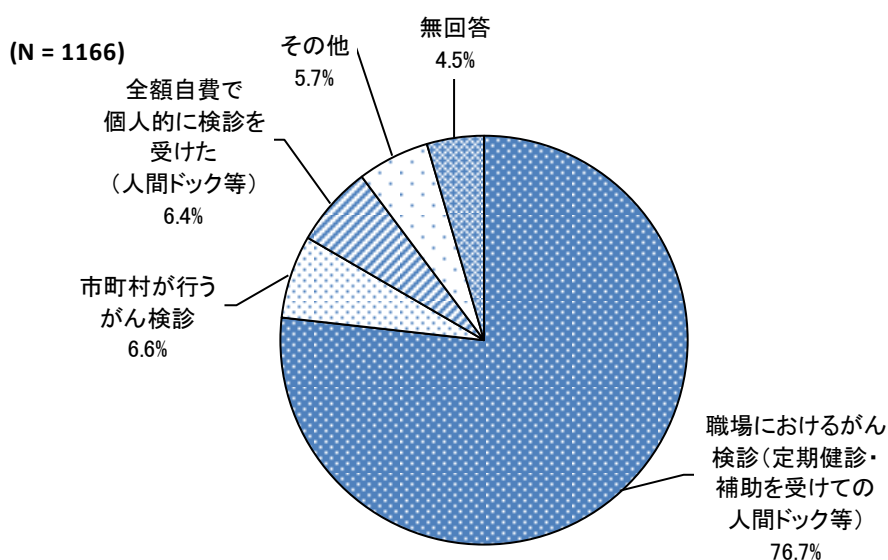
(8) がん検診を受けた機会

「職場におけるがん検診（定期健診・補助を受けての人間ドック等）」が76.7%と最も高くなっている。

【全体】「職場におけるがん検診（定期健診・補助を受けての人間ドック等）」が76.7%と最も高く、次いで、「市町村が行うがん検診」が6.6%、「全額自費で個人的に検診を受けた（人間ドック等）」が6.4%となっている。

【性別】最も差がみられた「職場におけるがん検診（定期健診・補助を受けての人間ドック等）」では、男性（81.7%）が女性（73.2%）より8.5ポイント高い。

【性・年代別】男性20代を除き、「職場におけるがん検診（定期健診・補助を受けての人間ドック等）」が最も高くなっている。男性の20代では、「その他」が4割を超えている。「その他」のコメントは「受けていない」が4件であった。



	全体	受診の機会					
		職場におけるがん検診(定期健診・補助を受けての人間ドック等)	市町村が行うがん検診	全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)	その他	無回答	
全体	1166	76.7	6.6	6.4	5.7	4.5	
性・年代別	男性(計)	487	81.7	2.3	5.5	5.5	4.9
	男性・20代	12	33.3	8.3	0.0	41.7	16.7
	男性・30代	38	73.7	0.0	2.6	10.5	13.2
	男性・40代	175	88.0	0.6	2.3	4.0	5.1
	男性・50代	161	82.6	2.5	6.2	5.0	3.7
	男性・60代以上	101	78.2	5.0	11.9	3.0	2.0
	女性(計)	679	73.2	9.7	7.1	5.9	4.1
	女性・20代	76	46.1	6.6	9.2	28.9	9.2
	女性・30代	138	72.5	12.3	8.7	5.8	0.7
	女性・40代	229	76.4	10.9	7.4	2.2	3.1
	女性・50代	185	81.1	7.6	4.9	0.5	5.9
	女性・60代以上	49	71.4	10.2	6.1	8.2	4.1



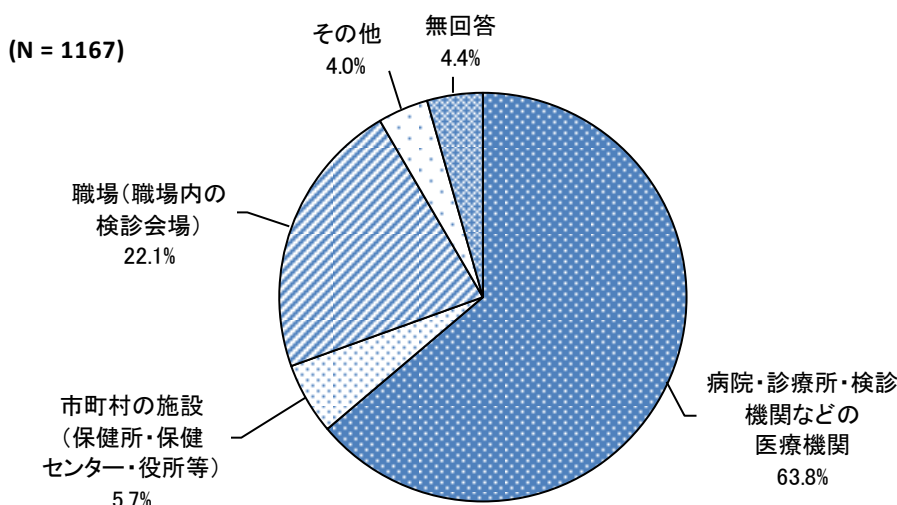
### (9) がん検診を受けた場所

「病院・診療所・検診機関などの医療機関」が63.8と最も高くなっている。

【全体】「病院・診療所・検診機関などの医療機関」が63.8%と最も高く、次いで「職場（職場内の検診会場）」が22.1%、「市町村の施設（保健所・保健センター・役所等）」が5.7%となっている。

【性別】最も差がみられた「職場（職場内の検診会場）」では、男性（25.9%）が女性（19.4%）より6.5ポイント高い。

【性・年代別】「病院・診療所・検診機関などの医療機関」では、女性の50代と男性と女性の60代以上で7割を超えている。「職場（職場内の検診会場）」では、男性の20代と40代で3割を超えている。



	全 体	受診した場所					
		病院・診療所・検診機関などの医療機関	市町村の施設(保健所・保健センター・役所等)	職場(職場内の検診会場)	その他	無回答	
全 体	1166	63.8	5.7	22.1	4.0	4.4	
性・年代別	男性(計)	487	60.8	3.9	25.9	4.5	4.9
	男性・20代	12	8.3	0.0	33.3	41.7	16.7
	男性・30代	38	50.0	2.6	26.3	7.9	13.2
	男性・40代	175	53.7	5.7	32.0	4.0	4.6
	男性・50代	161	67.7	2.5	21.7	3.1	5.0
	男性・60代以上	101	72.3	4.0	20.8	2.0	1.0
	女性(計)	679	66.0	6.9	19.4	3.7	4.0
	女性・20代	76	31.6	6.6	25.0	25.0	11.8
	女性・30代	138	67.4	4.3	23.9	2.9	1.4
	女性・40代	229	69.0	9.2	18.3	0.4	3.1
	女性・50代	185	73.0	5.9	16.8	0.0	4.3
	女性・60代以上	49	73.5	8.2	14.3	2.0	2.0

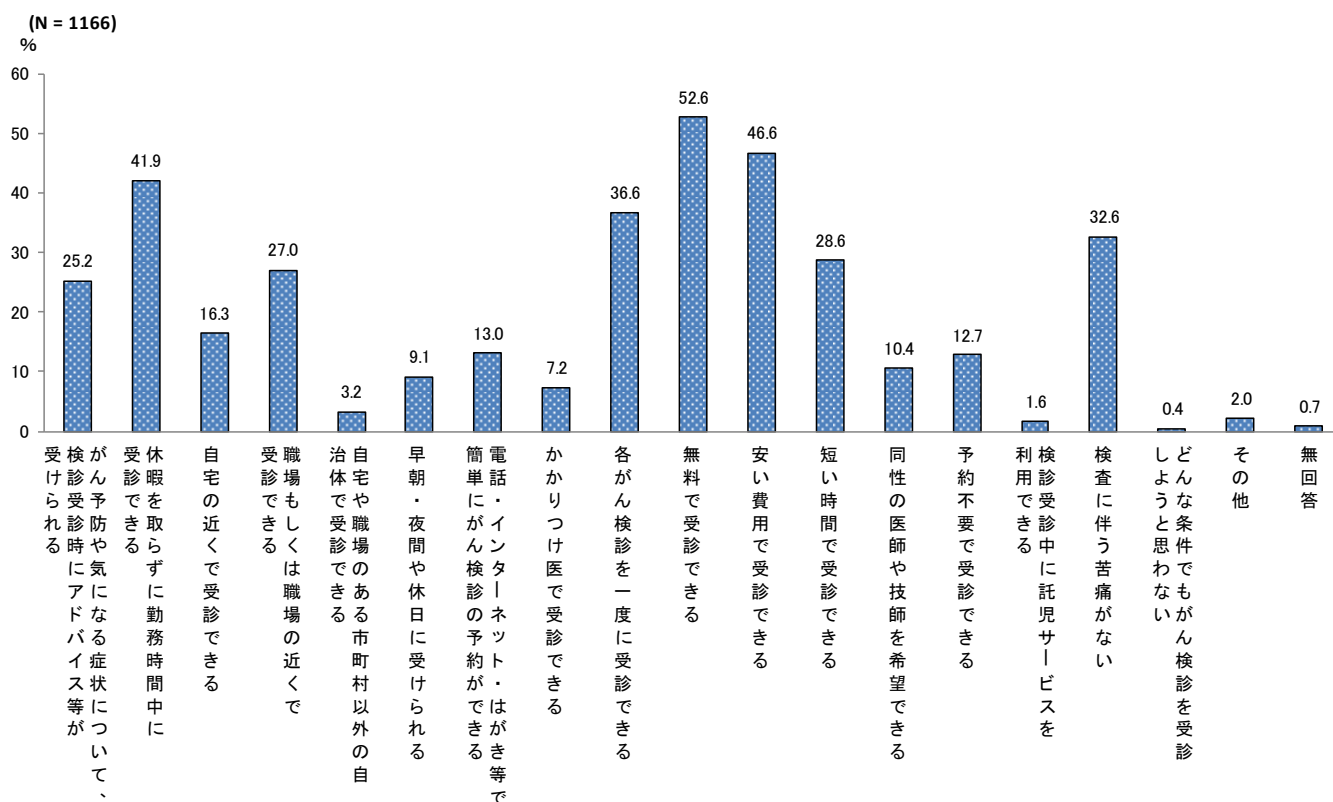
(10) がん検診を受けたいと思うきっかけ

「無料で受診できる」が 52.6%と最も高く、次いで「安い費用で受診できる」「休暇を取らずに勤務時間中に受診できる」となっている。

【全体】「無料で受診できる」が 52.6%と最も高く、次いで「安い費用で受診できる」が 46.6%、「休暇を取らずに勤務時間中に受診できる」が 41.9%となっている。

【性別】最も差がみられた「検査に伴う苦痛がない」では、女性 (40.2%) が男性 (22.0%) より 18.2 ポイント高い。

【性・年代別】「検査に伴う苦痛がない」では、女性の 20 代から 50 代で 4 割を超えている。「無料で受診できる」では、男性の 30 代と女性の 20 代から 40 代で 6 割を超えている。



	全体	受診したいと思うきっかけ																			
		がん検診時にアドバイス等が受けられる	休暇を取らずに勤務時間中に受診できる	自宅の近くで受診できる	職場もしくは職場の近くで受診できる	自宅や職場のある市町村以外の自宅で受診できる	早期・夜間や休日に受けられる	電話・インターネット・はがき等で簡単にがん検診の予約ができる	かかりつけ医で受診できる	各がん検診を一度に受診できる	無料で受診できる	安い費用で受診できる	短い時間で受診できる	同性の医師や技師を希望できる	予約不要で受診できる	検診受診中に託児サービスを利用できる	検査に伴う苦痛がない	どのような条件でもがん検診を受診しようと思わない	その他	無回答	
全体	1166	25.2	41.9	16.3	27.0	3.2	9.1	13.0	7.2	36.6	52.6	46.6	28.6	10.4	12.7	1.6	32.6	0.4	2.0	0.7	
性・年代別	男性(計)	487	29.8	40.5	15.2	30.8	3.7	8.2	10.3	9.4	33.1	46.8	40.7	26.9	0.0	9.4	0.2	22.0	0.4	2.7	0.8
	男性・20代	12	33.3	41.7	16.7	50.0	0.0	0.0	16.7	8.3	25.0	50.0	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	38	23.7	36.8	13.2	28.9	5.3	13.2	10.5	0.0	23.7	63.2	28.9	23.7	0.0	10.5	0.0	21.1	0.0	0.0	0.0
	男性・40代	175	22.3	43.4	15.4	29.7	1.7	8.0	10.9	4.0	34.3	57.7	37.1	32.6	0.0	9.7	0.0	25.1	0.0	4.0	2.3
	男性・50代	161	31.1	44.7	15.5	29.8	3.7	8.7	8.7	11.8	32.9	39.1	46.0	24.2	0.0	8.7	0.0	18.6	1.2	1.9	0.0
	男性・60代以上	101	42.6	29.7	14.9	32.7	6.9	6.9	10.9	18.8	35.6	33.7	42.6	23.8	0.0	9.9	1.0	21.8	0.0	3.0	0.0
	女性(計)	679	21.9	42.9	17.1	24.3	2.8	9.7	14.9	5.6	39.2	56.7	50.8	29.7	17.8	15.0	2.7	40.2	0.4	1.5	0.6
	女性・20代	76	19.7	52.6	23.7	39.5	3.9	6.6	27.6	5.3	27.6	63.2	61.8	40.8	23.7	7.9	2.6	40.8	0.0	1.3	0.0
	女性・30代	138	21.0	47.8	18.8	24.6	4.3	13.0	18.8	8.0	35.5	63.8	59.4	28.3	18.8	16.7	10.9	43.5	0.7	0.7	0.7
	女性・40代	229	21.4	40.2	17.0	24.0	1.7	9.6	14.8	3.5	37.6	62.9	48.9	31.9	18.3	14.4	0.4	41.0	0.0	0.4	0.0
女性・50代	185	23.8	43.2	13.0	22.2	2.7	9.2	8.1	5.9	48.1	48.1	45.9	27.0	16.2	15.7	0.0	41.1	0.5	3.2	1.1	
女性・60代以上	49	22.4	26.5	18.4	10.2	2.0	8.2	10.2	8.2	40.8	28.6	36.7	16.3	10.2	22.4	0.0	24.5	2.0	2.0	2.0	

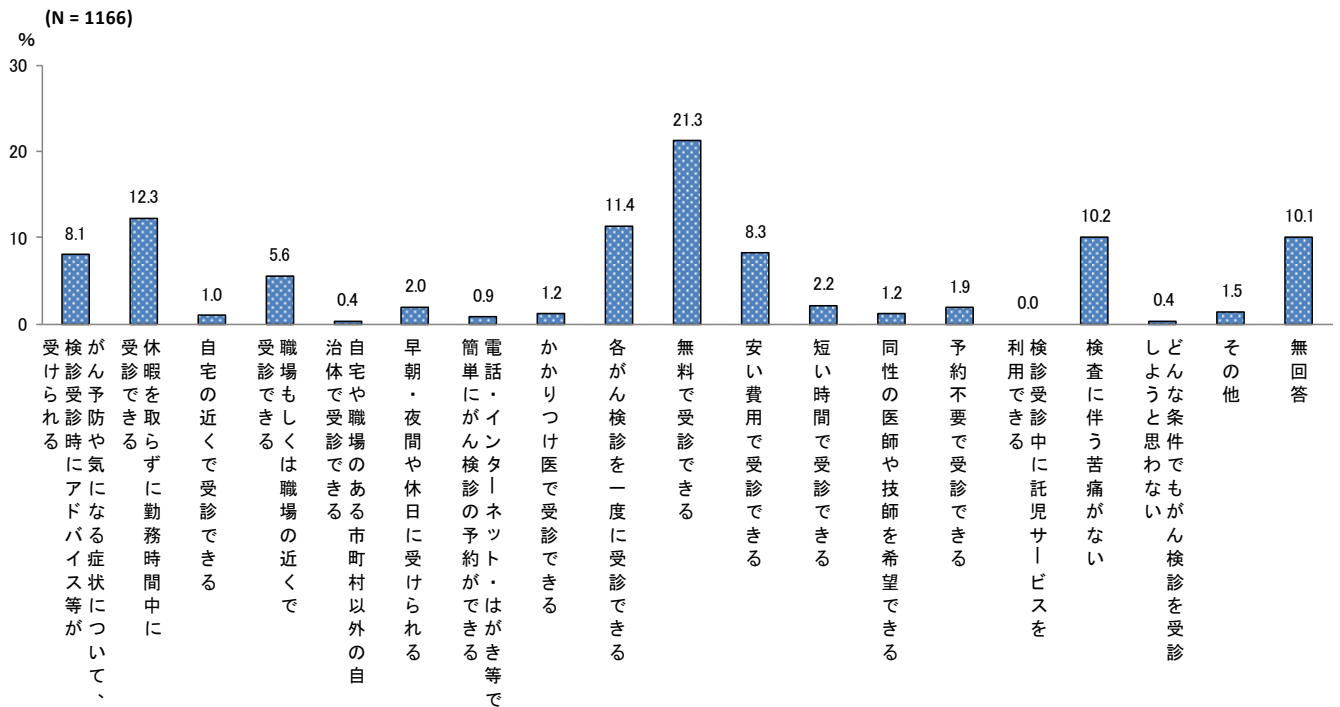
(11) がん検診を受けたいと思うきっかけ そのうち最も大きな理由

「無料で受診できる」が 21.3%と最も高く、次いで「休暇を取らずに勤務時間中に受診できる」「各がん検診を一度に受診できる」となっている。

【全体】「無料で受診できる」が 21.3%と最も高く、次いで「休暇を取らずに勤務時間中に受診できる」が 12.3%、「各がん検診を一度に受診できる」が 11.4%となっている。

【性別】最も差がみられた「検査に伴う苦痛がない」では、女性（13.7%）が男性（5.3%）より 8.4 ポイント高い。

【性・年代別】「検査に伴う苦痛がない」では、女性のいずれの年代でも 1 割を超えている。「無料で受診できる」では、男性の 30 代で唯一 4 割を超えている。



	全体	そのうち最も大きな理由																			
		検診を受けられる	がん予防や気になる症状について、検診受診時にアドバイス等が受けられる	休暇を取らずに勤務時間中に受診できる	自宅の近くで受診できる	職場もしくは職場の近くで受診できる	自宅や職場のある市町村以外の自治体で受診できる	早期・夜間や休日に受けられる	電話・インターネット・はがき等で簡単にがん検診の予約ができる	かかりつけ医で受診できる	各がん検診を一度に受診できる	無料で受診できる	安い費用で受診できる	短い時間で受診できる	同性の医師や技師を希望できる	予約不要で受診できる	検診受診中に託児サービスを利用できる	検査に伴う苦痛がない	どんな条件でもがん検診を受診しようと思わない	その他	無回答
全体	1166	8.1	12.3	1.0	5.6	0.4	2.0	0.9	1.2	11.4	21.3	8.3	2.2	1.2	1.9	0.0	10.2	0.4	1.5	10.1	
性・年代別	男性(計)	487	12.3	11.5	1.0	7.2	0.8	1.6	0.8	1.8	12.3	19.3	7.0	3.5	0.0	1.6	0.0	5.3	0.4	2.1	11.3
	男性・20代	12	8.3	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7
	男性・30代	38	15.8	13.2	0.0	5.3	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	44.7	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	7.9	0.0	0.0	5.3
	男性・40代	175	5.7	10.9	0.6	8.6	0.0	0.6	0.0	0.0	16.6	22.9	5.1	6.3	0.0	1.7	0.0	6.3	0.0	3.4	11.4
	男性・50代	161	15.5	14.9	1.2	5.6	0.6	2.5	0.6	3.1	10.6	14.9	9.9	1.9	0.0	0.6	0.0	4.3	1.2	0.6	11.8
	男性・60代以上	101	17.8	5.0	2.0	6.9	3.0	1.0	3.0	4.0	12.9	9.9	8.9	2.0	0.0	4.0	0.0	5.0	0.0	3.0	11.9
	女性(計)	679	5.0	12.8	1.0	4.4	0.1	2.2	0.9	0.7	10.8	22.7	9.3	1.3	2.1	2.1	0.0	13.7	0.4	1.2	9.3
	女性・20代	76	3.9	18.4	3.9	3.9	0.0	2.6	1.3	1.3	3.9	25.0	13.2	1.3	1.3	1.3	0.0	10.5	0.0	1.3	6.6
	女性・30代	138	5.8	12.3	0.0	2.9	0.7	3.6	0.7	0.7	8.0	24.6	11.6	0.7	2.2	2.2	0.0	15.2	0.7	0.7	7.2
	女性・40代	229	4.4	14.0	0.4	5.2	0.0	1.7	1.7	0.4	10.5	24.9	9.2	2.2	1.7	2.2	0.0	14.0	0.0	0.0	7.4
女性・50代	185	5.4	10.8	1.1	4.9	0.0	1.6	0.0	0.0	14.6	18.9	7.0	0.5	1.6	1.6	0.0	14.6	0.5	2.7	14.1	
女性・60代以上	49	6.1	8.2	2.0	4.1	0.0	2.0	0.0	4.1	16.3	16.3	6.1	2.0	6.1	4.1	0.0	10.2	2.0	2.0	8.2	

### 3 がん検診の受診を勧める情報について

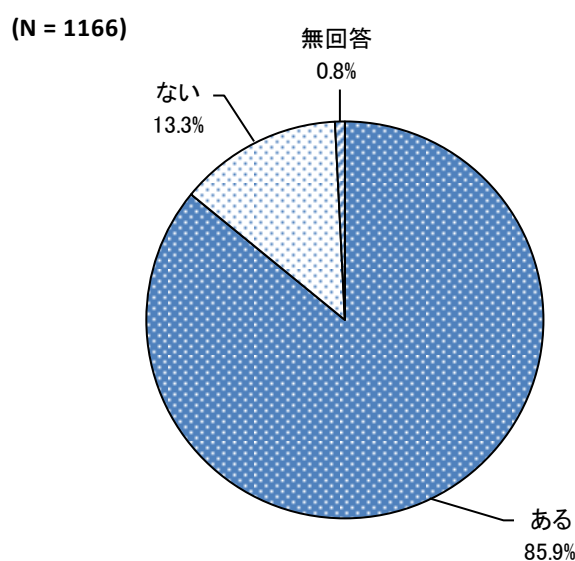
#### (1) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした経験

「ある」が85.9%となっている。

【全体】「ある」は85.9%、「ない」は13.3%であった。

【性別】「ある」では、いずれも8割を超え、「ない」では、男性（17.9%）が女性（10.0%）より7.9ポイント高い。

【性・年代別】「ある」では、男女いずれも年代が低いほど回答率が低い傾向がみられた。



	全 体	受診を勧める情報の見聞き			
		ある	ない	無回答	
全 体	1166	85.9	13.3	0.8	
性・年代別	男性(計)	487	81.7	17.9	0.4
	男性・20代	12	58.3	41.7	0.0
	男性・30代	38	71.1	28.9	0.0
	男性・40代	175	80.6	18.9	0.6
	男性・50代	161	83.2	16.1	0.6
	男性・60代以上	101	88.1	11.9	0.0
	女性(計)	679	89.0	10.0	1.0
	女性・20代	76	71.1	25.0	3.9
	女性・30代	138	86.2	13.8	0.0
	女性・40代	229	92.1	7.9	0.0
	女性・50代	185	93.0	5.4	1.6
	女性・60代以上	49	93.9	4.1	2.0

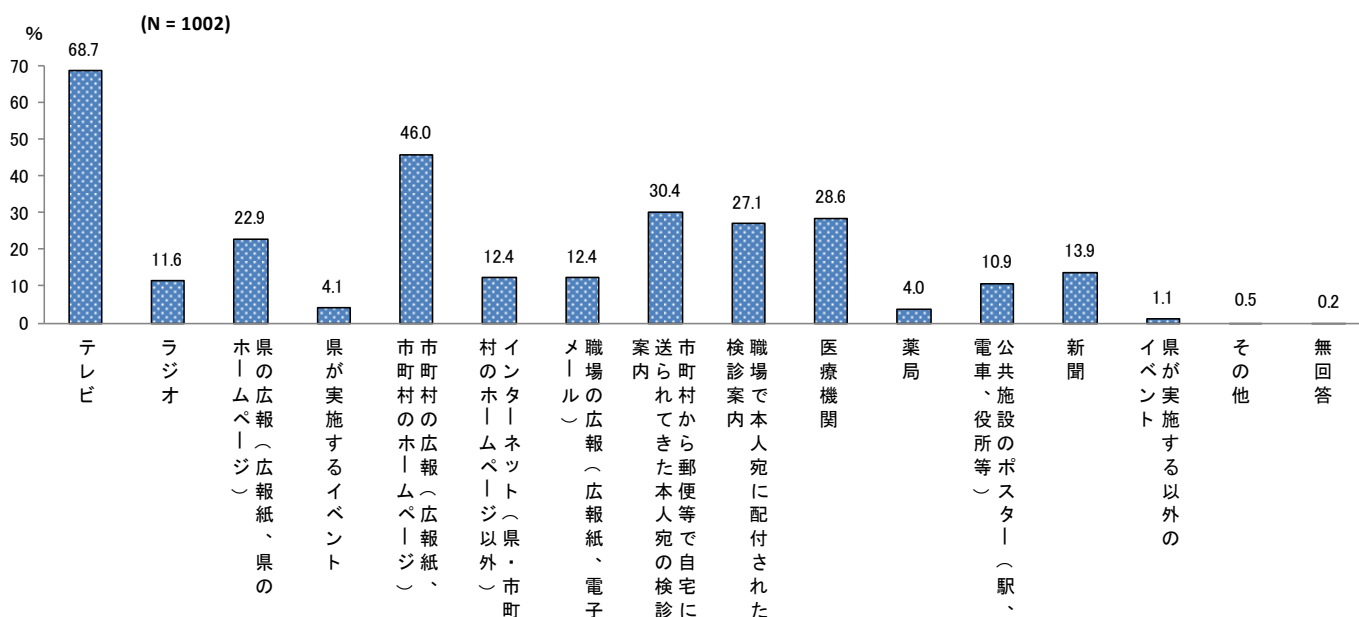
## (2) がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしたか

「テレビ」が68.7%と最も高く、次いで「市町村の広報（広報紙、市町村のホームページ）」「市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内」となっている。

【全体】「テレビ」が68.7%と最も高く、次いで「市町村の広報（広報紙、市町村のホームページ）」が46.0%、「市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内」が30.4%となっている。

【性別】最も差がみられた「市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内」では、女性（36.6%）が男性（21.1%）より15.5ポイント高い。

【性・年代別】「市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内」では、女性の30代と40代で4割を超え、男性の20代では回答がなかった。



	全体	情報源をどこで見聞きしたか																
		テレビ	ラジオ	県の広報（広報紙、県のホームページ）	県が実施するイベント	市町村の広報（広報紙、市町村のホームページ）	村のホームページ（市町村のインターネット以外）	職場の広報（広報紙、電子メール）	送られてきた本人宛の検診案内	市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内	職場で本人宛に配付された検診案内	医療機関	薬局	公共施設のポスター（駅、電車、役所等）	新聞	県が実施する以外のイベント	その他	無回答
全体	1002	68.7	11.6	22.9	4.1	46.0	12.4	12.4	30.4	27.1	28.6	4.0	10.9	13.9	1.1	0.5	0.2	
性・年代別	男性（計）	398	66.3	14.3	24.6	3.5	45.5	10.6	16.3	21.1	27.1	29.9	4.5	8.8	14.6	0.3	0.8	0.3
	男性・20代	7	71.4	28.6	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	27	77.8	14.8	48.1	3.7	44.4	18.5	18.5	11.1	14.8	33.3	11.1	18.5	18.5	0.0	0.0	0.0
	男性・40代	141	66.0	15.6	20.6	2.8	44.7	12.1	14.2	19.1	22.7	30.5	5.7	9.9	12.8	0.0	1.4	0.0
	男性・50代	134	66.4	13.4	19.4	1.5	37.3	6.7	17.9	18.7	28.4	24.6	4.5	8.2	11.2	0.7	0.7	0.7
	男性・60代以上	89	62.9	12.4	30.3	6.7	61.8	10.1	16.9	32.6	38.2	34.8	1.1	5.6	19.1	0.0	0.0	0.0
	女性（計）	604	70.2	9.8	21.7	4.5	46.4	13.6	9.8	36.6	27.2	27.8	3.6	12.3	13.4	1.7	0.3	0.2
	女性・20代	54	61.1	5.6	22.2	3.7	27.8	14.8	9.3	29.6	18.5	25.9	3.7	22.2	1.9	1.9	0.0	0.0
	女性・30代	119	66.4	7.6	19.3	3.4	42.0	16.0	6.7	44.5	15.1	26.9	6.7	13.4	8.4	0.8	0.8	0.0
	女性・40代	211	64.5	10.4	21.8	5.7	48.3	10.4	8.5	41.2	31.3	28.0	4.7	9.0	12.3	0.9	0.0	0.5
女性・50代	172	80.2	11.0	21.5	4.7	50.0	14.5	14.0	27.9	32.6	28.5	1.2	12.8	19.2	3.5	0.6	0.0	
女性・60代以上	46	78.3	13.0	26.1	2.2	58.7	17.4	6.5	37.0	30.4	30.4	0.0	10.9	23.9	0.0	0.0	0.0	

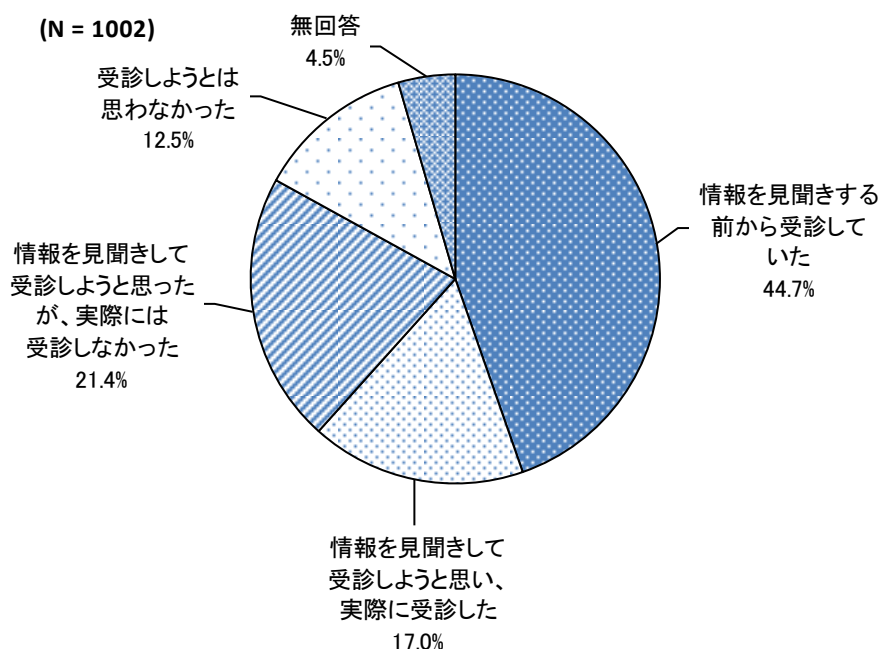
### (3) がん検診の受診を勧める情報を見聞きした後の受診意向

「情報を見聞きして受診しようと思ひ、実際に受診した」が17.0%となっている。

【全体】「情報を見聞きする前から受診していた」が44.7%と最も高く、次いで「情報を見聞きして受診しようと思ひたが、実際には受診しなかつた」が21.4%、「情報を見聞きして受診しようと思ひ、実際に受診した」が17.0%となっている。

【性別】最も差がみられた「受診しようと思ひなかつた」では、男性(16.8%)が女性(9.6%)より7.2ポイント高い。

【性・年代別】情報を見聞きして受診しようと思ひ、実際に受診した」が男性60代以上、女性30代、50代で2割を超えている。「情報を見聞きする前から受診していた」では、男女いずれも年代が低いほど回答率が低い傾向がみられた。



	全 体	見聞きした後の受診意向					
		情報を見聞きする前から受診していた	情報を見聞きして受診しようと思ひ、実際に受診した	情報を見聞きして受診しようと思ひたが、実際には受診しなかつた	受診しようと思ひなかつた	無回答	
全 体	1002	44.7	17.0	21.4	12.5	4.5	
性・年代別	男性(計)	398	44.2	13.1	21.4	16.8	4.5
	男性・20代	7	0.0	0.0	85.7	14.3	0.0
	男性・30代	27	33.3	3.7	29.6	29.6	3.7
	男性・40代	141	36.9	13.5	22.7	22.7	4.3
	男性・50代	134	49.3	10.4	23.9	11.9	4.5
	男性・60代以上	89	55.1	20.2	7.9	11.2	5.6
	女性(計)	604	45.0	19.5	21.4	9.6	4.5
	女性・20代	54	7.4	13.0	38.9	40.7	0.0
	女性・30代	119	31.1	22.7	31.1	9.2	5.9
	女性・40代	211	51.7	19.9	18.0	5.7	4.7
	女性・50代	172	54.7	20.9	14.0	5.8	4.7
女性・60代以上	46	58.7	10.9	19.6	6.5	4.3	

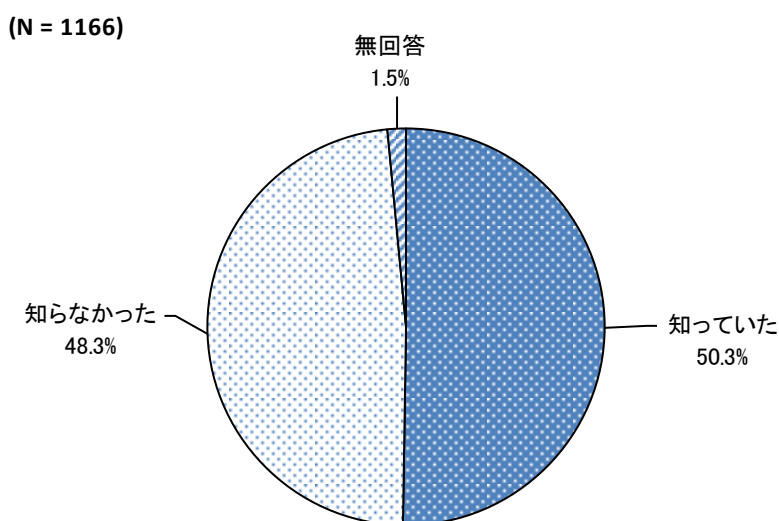
## 4 国が推奨するがん検診について

「知っていた」と「知らなかった」は概ね半数ずつとなっている。

【全体】「知っていた」は50.3%、「知らなかった」は48.3%であった。

【性別】「知っていた」では、女性（57.1%）が男性（40.7%）より16.4ポイント高い。

【性・年代別】「知っていた」では、男女いずれも年代が高いほど回答率が高い傾向がみられ、女性の60代以上では唯一7割を超え、最も高い。



	全 体	がん検診推奨について			
		知っていた	知らなかった	無回答	
全 体	1166	50.3	48.3	1.5	
性・年代別	男性(計)	487	40.7	57.3	2.1
	男性・20代	12	8.3	91.7	0.0
	男性・30代	38	31.6	68.4	0.0
	男性・40代	175	32.0	65.1	2.9
	男性・50代	161	41.6	55.9	2.5
	男性・60代以上	101	61.4	37.6	1.0
	女性(計)	679	57.1	41.8	1.0
	女性・20代	76	40.8	59.2	0.0
	女性・30代	138	51.4	47.8	0.7
	女性・40代	229	57.6	41.0	1.3
	女性・50代	185	62.7	36.2	1.1
	女性・60代以上	49	73.5	24.5	2.0



## 5 あなたの「PET検査」の受診状況について

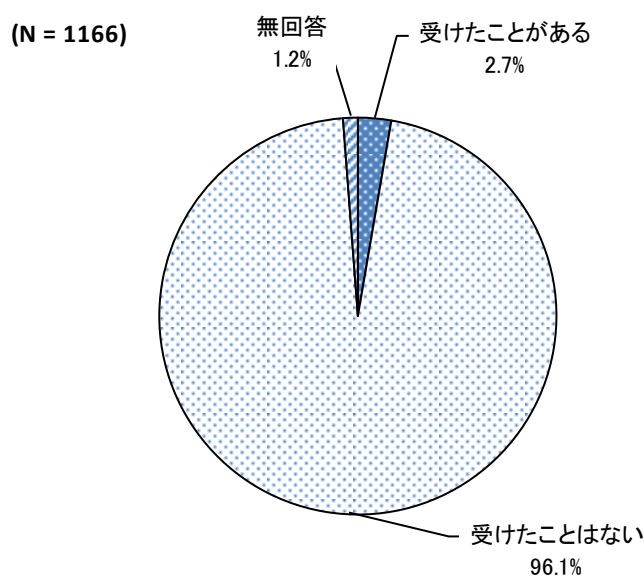
### (1) 「PET検査」受診の有無

「受けたことはない」が96.1%となっている。「受けたことがある」は60代以上で1割。

【全体】「受けたことがある」は2.7%、「受けたことはない」は96.1%であった。

【性別】大きな差はみられない。

【性・年代別】「受けたことがある」では、男性女性いずれも60代以上で1割超となっている。



	全体	PET検査受診の有無			
		受けたことがある	受けたことはない	無回答	
全体	1166	2.7	96.1	1.2	
性・年代別	男性(計)	487	3.5	95.5	1.0
	男性・20代	12	0.0	100.0	0.0
	男性・30代	38	2.6	97.4	0.0
	男性・40代	175	0.0	100.0	0.0
	男性・50代	161	2.5	94.4	3.1
	男性・60代以上	101	11.9	88.1	0.0
	女性(計)	679	2.2	96.5	1.3
	女性・20代	76	0.0	97.4	2.6
	女性・30代	138	0.7	97.1	2.2
	女性・40代	229	0.4	98.7	0.9
	女性・50代	185	4.3	95.7	0.0
	女性・60代以上	49	10.2	85.7	4.1



(2) 「PET検査」を受けた場所

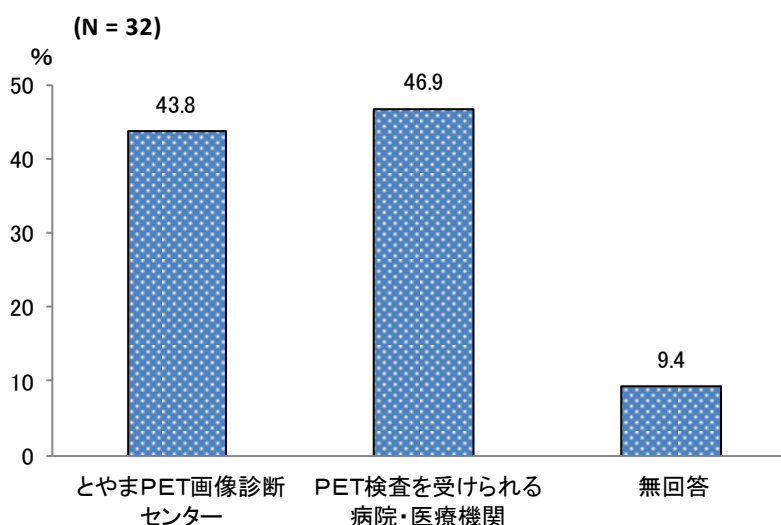
「PET検査を受けられる病院・医療機関」、「とやまPET画像診断センター」いずれも4割半ばとなっている。

【全体】「PET検査を受けられる病院・医療機関」が46.9%、「とやまPET画像診断センター」が43.8%となっている。

【性別】「PET検査を受けられる病院・医療機関」では、男性（52.9%）が女性（40.0%）より12.9ポイント高い。

【性・年代別】「とやまPET画像診断センター」では、女性の50代で6割を超えている。

※標本数（n）が5未満の項目についてはコメントを控えている。



	全 体	どこでPET検査を受けたか			
		とやまPET画像診断センター	PET検査を受けられる病院・医療機関	無回答	
全 体	32	43.8	46.9	9.4	
性・年代別	男性(計)	17	41.2	52.9	5.9
	男性・20代	0	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	1	0.0	100.0	0.0
	男性・40代	0	0.0	0.0	0.0
	男性・50代	4	50.0	50.0	0.0
	男性・60代以上	12	41.7	50.0	8.3
	女性(計)	15	46.7	40.0	13.3
	女性・20代	0	0.0	0.0	0.0
	女性・30代	1	100.0	0.0	0.0
	女性・40代	1	0.0	100.0	0.0
	女性・50代	8	62.5	25.0	12.5
	女性・60代以上	5	20.0	60.0	20.0

### (3) 「PET検査」を受けた理由

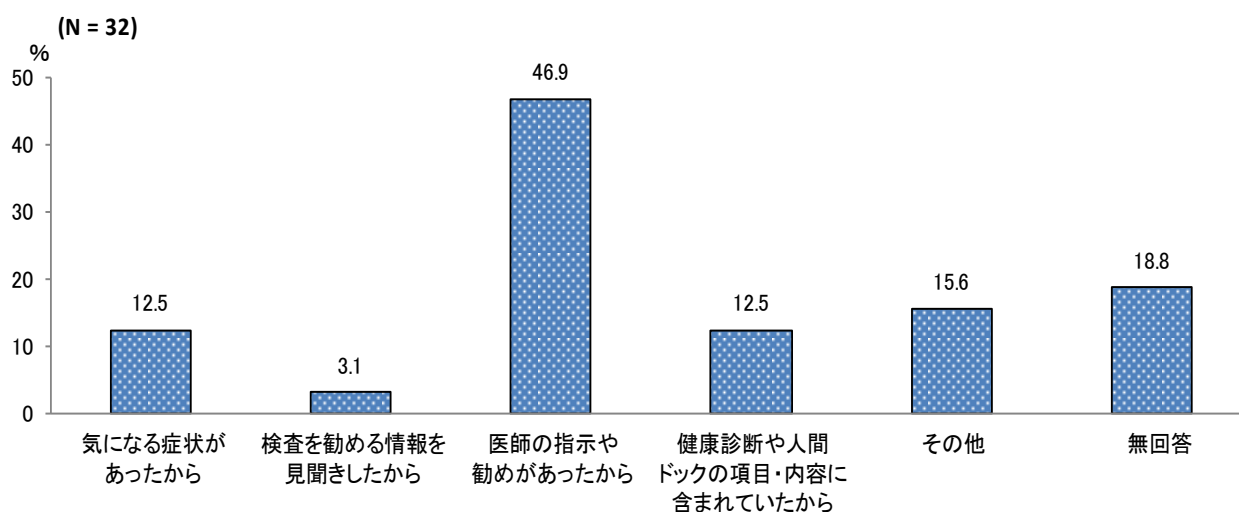
「医師の指示や勧めがあったから」が4割半ばで最も高くなっている。

【全体】「医師の指示や勧めがあったから」が46.9%と最も高く、次いで「気になる症状があったから」及び「健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから」が12.5%となっている。

【性別】最も差がみられた「気になる症状があったから」では、女性（20.0%）が男性（5.9%）より14.1ポイント高い。

【性・年代別】「医師の指示や勧めがあったから」では、女性の50代で6割を超えている。

※標本数（n）が5未満の項目についてはコメントを控えている。



	全体	PET検査を受けた理由					
		気になる症状があったから	検査を勧める情報を見聞きしたから	医師の指示や勧めがあったから	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから	その他	無回答
全体	32	12.5	3.1	46.9	12.5	15.6	18.8
性・年代別	男性(計)	5.9	5.9	41.2	17.6	23.5	11.8
	男性・20代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	男性・40代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・50代	4	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0
	男性・60代以上	12	0.0	8.3	50.0	25.0	16.7
	女性(計)	20.0	0.0	53.3	6.7	6.7	26.7
	女性・20代	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性・30代	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	女性・40代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	女性・50代	8	25.0	0.0	62.5	0.0	12.5
女性・60代以上	5	20.0	0.0	40.0	20.0	0.0	

#### 【「その他」コメント】

コメント	回答数
持病	1
55歳の節目で受診を希望したい	1
会社指示	1
会社の健診に含まれていたから	1
受診センター開設時	1
合計	5人

## 6 あなたの喫煙歴について

### (1) 喫煙の有無と本数、喫煙期間

「今まで吸ったことがない」は女性で7割超、「毎日吸う」は男性の30代以上で2割半ばから3割半ばとなっている。

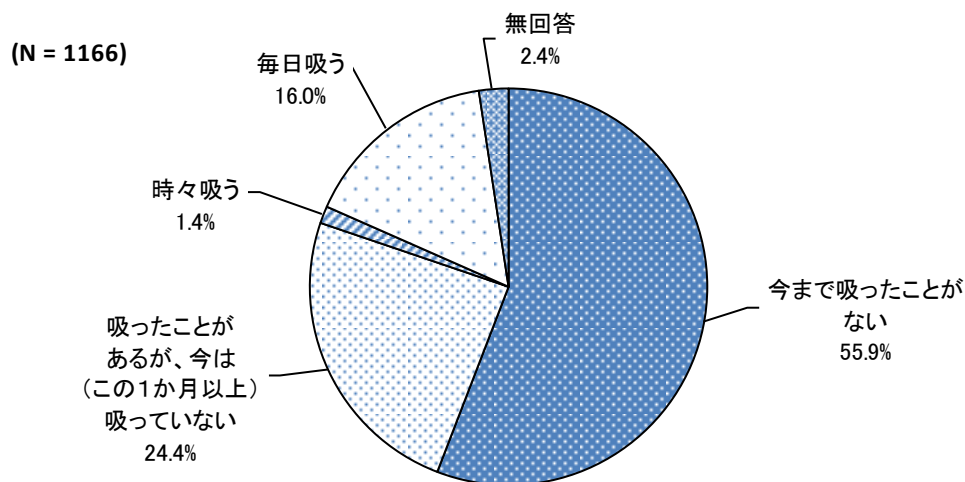
また、「吸ったことがあるが、今は（この1か月以上）吸っていない」では、男性で年代が高いほど回答率が高い傾向がみられる。

【全体】「今まで吸ったことがない」が55.9%と最も高く、次いで「吸ったことがあるが、今は（この1か月以上）吸っていない」が24.4%、「毎日吸う」が16.0%となっている。

【性別】最も差がみられた「今まで吸ったことがない」では、女性（76.4%）が男性（27.3%）より49.1ポイント高い。

【性・年代別】「今まで吸ったことがない」では、女性はいずれの年代も7割超となり、20代では8割半ばとなっている。男性は20代で8割を超えているが、他の年代では2割から3割となっている。

#### 喫煙の有無



	全体	たばこを吸いますか					
		今まで吸ったことがない	吸ったことがあるが、今は（この1か月以上）吸っていない	時々吸う	毎日吸う	無回答	
全体	1166	55.9	24.4	1.4	16.0	2.4	
性・年代別	男性(計)	487	27.3	39.6	2.3	29.0	1.8
	男性・20代	12	83.3	8.3	0.0	8.3	0.0
	男性・30代	38	31.6	31.6	2.6	34.2	0.0
	男性・40代	175	28.0	34.9	2.3	33.7	1.1
	男性・50代	161	25.5	42.9	2.5	26.7	2.5
	男性・60代以上	101	20.8	49.5	2.0	24.8	3.0
	女性(計)	679	76.4	13.4	0.7	6.6	2.8
	女性・20代	76	85.5	5.3	1.3	2.6	5.3
	女性・30代	138	74.6	15.2	0.7	7.2	2.2
	女性・40代	229	72.9	16.2	1.3	8.3	1.3
	女性・50代	185	77.8	12.4	0.0	7.0	2.7
	女性・60代以上	49	79.6	12.2	0.0	2.0	6.1

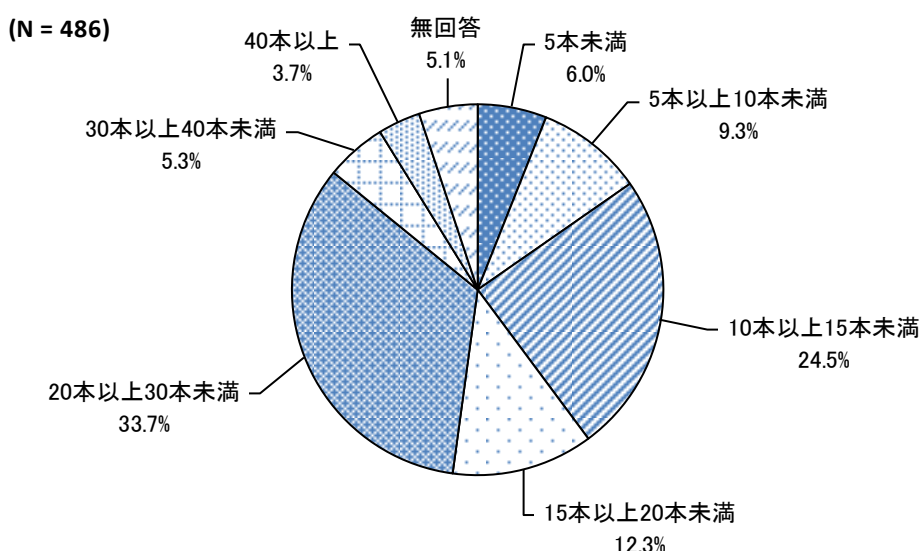
一日の喫煙本数は、「20本以上30本未満」が33.7%と最も高くなっている。15本未満では女性が男性よりも高く、15本以上では男性が女性より高い。

【全体】「20本以上30本未満」が33.7%と最も高く、次いで「10本以上15本未満」が24.5%、「15本以上20本未満」が12.3%となっている。

【性別】女性は喫煙本数30本以上という回答はなかったが、男性では「30本以上40本未満」が7.5%、「40本以上」が5.2%と1割強の回答があった。

【性・年代別】女性の30代以上では「10本以上15本未満」が最も高く、男性の30代以上では「20本以上30本未満」が最も高くなっている。

一日の喫煙本数



	全 体	一日の喫煙本数								
		5本未満	5本以上10本未満	10本以上15本未満	15本以上20本未満	20本以上30本未満	30本以上40本未満	40本以上	無回答	
全 体	486	6.0	9.3	24.5	12.3	33.7	5.3	3.7	5.1	
性・年代別	男性(計)	345	4.6	5.2	18.8	13.3	41.4	7.5	5.2	3.8
	男性・20代	2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	26	3.8	15.4	23.1	3.8	46.2	3.8	0.0	3.8
	男性・40代	124	6.5	4.8	16.1	19.4	41.1	7.3	4.0	0.8
	男性・50代	116	4.3	2.6	22.4	12.1	39.7	6.9	6.0	6.0
	男性・60代以上	77	1.3	5.2	16.9	9.1	44.2	10.4	7.8	5.2
	女性(計)	141	9.2	19.1	38.3	9.9	14.9	0.0	0.0	8.5
	女性・20代	7	28.6	57.1	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性・30代	32	12.5	15.6	40.6	9.4	12.5	0.0	0.0	9.4
	女性・40代	59	6.8	20.3	39.0	8.5	18.6	0.0	0.0	6.8
	女性・50代	36	8.3	11.1	41.7	13.9	13.9	0.0	0.0	11.1
	女性・60代以上	7	0.0	28.6	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3

喫煙期間は、「20年以上30年未満」が29.6%と最も高くなっている。

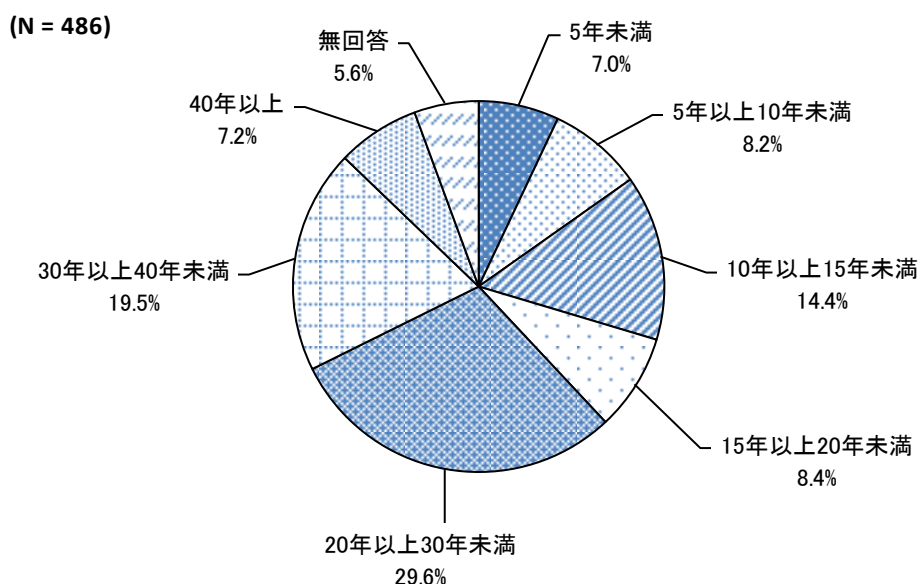
【全体】「20年以上30年未満」が29.6%と最も高く、次いで「30年以上40年未満」が19.5%、「10年以上15年未満」が14.4%となっている。

【性別】15年未満までは女性が男性より高く、「15年以上20年未満」ではほぼ同率となり、20年以上では男性が女性よりも高くなっている。

【性・年代別】男性では年代が高くなるほど喫煙期間も長くなる傾向がみられ、60代以上では「40年以上」が36.4%で最も高くなっている。女性では60代以上で「20年以上30年未満」が最も高くなっている。

※標本数（n）が5未満の項目についてはコメントを控えている。

喫煙期間\_年単位



	全 体	喫煙期間_年単位								
		5年未満	5年以上10年未満	10年以上15年未満	15年以上20年未満	20年以上30年未満	30年以上40年未満	40年以上	無回答	
全 体	486	7.0	8.2	14.4	8.4	29.6	19.5	7.2	5.6	
性・年代別	男性(計)	345	5.2	5.5	12.5	8.4	32.2	23.2	9.6	3.5
	男性・20代	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性・30代	26	11.5	15.4	26.9	30.8	11.5	0.0	0.0	3.8
	男性・40代	124	4.0	5.6	11.3	11.3	54.0	12.1	0.0	1.6
	男性・50代	116	3.4	4.3	10.3	4.3	22.4	46.6	4.3	4.3
	男性・60代以上	77	5.2	3.9	13.0	2.6	19.5	14.3	36.4	5.2
	女性(計)	141	11.3	14.9	19.1	8.5	23.4	10.6	1.4	10.6
	女性・20代	7	57.1	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性・30代	32	12.5	31.3	28.1	9.4	6.3	0.0	0.0	12.5
	女性・40代	59	6.8	10.2	20.3	10.2	32.2	10.2	0.0	10.2
	女性・50代	36	11.1	5.6	8.3	5.6	25.0	25.0	5.6	13.9
	女性・60代以上	7	0.0	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0

(2) たばこを吸い始めた年齢

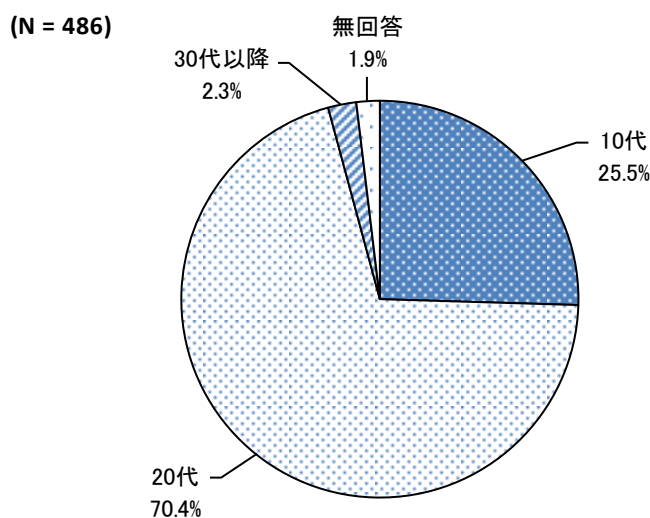
「20代」が70.4%で最も高くなっている。「10代」と合わせると9割半ばとなる。

【全体】「20代」が70.4%と最も高く、次いで「10代」が25.5%、「30代以降」が2.3%となっている。

【性別】「10代」では、男性が女性より高く、20代以降では女性が男性よりも高くなっている。

【性・年代別】「20代」では、女性の20代（85.7%）が最も高い。「30代以降」では、女性の60代以上が唯一3割弱となり、他と比較して差がみられた。

※標本数（n）が5未満の項目についてはコメントを控えている。

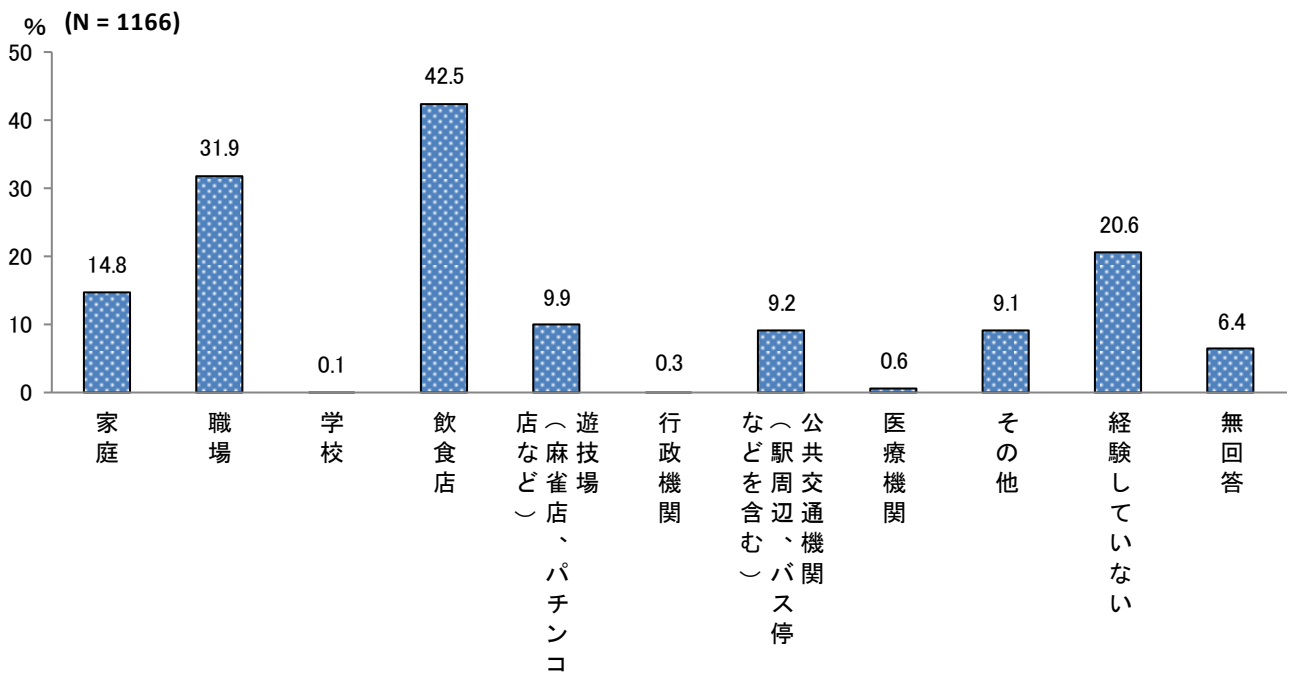


	全 体	煙草を吸い始めた年齢				
		10代	20代	30代以降	無回答	
全 体	486	25.5	70.4	2.3	1.9	
性・年代別	男性(計)	345	28.1	69.3	1.4	1.2
	男性・20代	2	0.0	100.0	0.0	0.0
	男性・30代	26	26.9	73.1	0.0	0.0
	男性・40代	124	26.6	71.0	1.6	0.8
	男性・50代	116	28.4	70.7	0.9	0.0
	男性・60代以上	77	31.2	62.3	2.6	3.9
	女性(計)	141	19.1	73.0	4.3	3.5
	女性・20代	7	14.3	85.7	0.0	0.0
	女性・30代	32	21.9	71.9	0.0	6.3
	女性・40代	59	23.7	74.6	1.7	0.0
	女性・50代	36	11.1	72.2	8.3	8.3
	女性・60代以上	7	14.3	57.1	28.6	0.0

### (3) この1か月間で受動喫煙を経験した場所

「飲食店」が42.5%と最も高く、次いで「職場」となっている。  
 また、「経験していない」は2割となっている。

- 【全体】「飲食店」が42.5%と最も高く、次いで「職場」が31.9%、「家庭」が14.8%となっている。「経験していない」は20.6%となった。
- 【性別】最も差がみられた「遊技場（麻雀店、パチンコ店など）」では、男性（19.5%）が女性（3.1%）より16.4ポイント高い。
- 【性・年代別】概ねいずれの性・年代でも「飲食店」が最も高いが、男性の20代では「飲食店」と同率で「職場」が58.3%、女性の60代以上では「経験していない」が36.7%で、最も高くなっている。



	全体	受動喫煙を経験した場所											
		家庭	職場	学校	飲食店	遊技場（麻雀店、パチンコ店など）	行政機関	公共交通機関（駅周辺、バス停などを含む）	医療機関	その他	経験していない	無回答	
全体	1166	14.8	31.9	0.1	42.5	9.9	0.3	9.2	0.6	9.1	20.6	6.4	
性・年代別	男性(計)	487	7.8	37.8	0.2	47.0	19.5	0.2	8.8	0.8	8.8	16.4	5.5
	男性・20代	12	8.3	58.3	0.0	58.3	16.7	0.0	16.7	0.0	8.3	16.7	0.0
	男性・30代	38	7.9	36.8	0.0	50.0	28.9	0.0	10.5	0.0	5.3	18.4	2.6
	男性・40代	175	8.6	42.3	0.6	49.7	25.1	0.0	8.6	0.0	6.9	12.6	5.7
	男性・50代	161	8.1	34.8	0.0	46.6	12.4	0.0	6.8	1.9	11.8	21.1	5.6
	男性・60代以上	101	5.9	32.7	0.0	40.6	17.8	1.0	10.9	1.0	8.9	14.9	6.9
	女性(計)	679	19.9	27.7	0.0	39.3	3.1	0.3	9.4	0.4	9.3	23.6	7.1
	女性・20代	76	25.0	34.2	0.0	51.3	3.9	0.0	13.2	0.0	5.3	11.8	5.3
	女性・30代	138	21.0	29.0	0.0	39.1	2.9	0.0	11.6	0.0	11.6	20.3	6.5
	女性・40代	229	18.3	29.7	0.0	42.4	3.9	0.0	10.9	1.3	10.0	22.7	6.6
	女性・50代	185	17.8	23.2	0.0	37.3	1.6	1.1	6.5	0.0	9.2	28.1	7.6
	女性・60代以上	49	22.4	20.4	0.0	16.3	4.1	0.0	2.0	0.0	6.1	36.7	12.2



## 7 仕事と治療の両立について

### (1) 職場はがんの治療や検査をしながら働き続けられる環境か

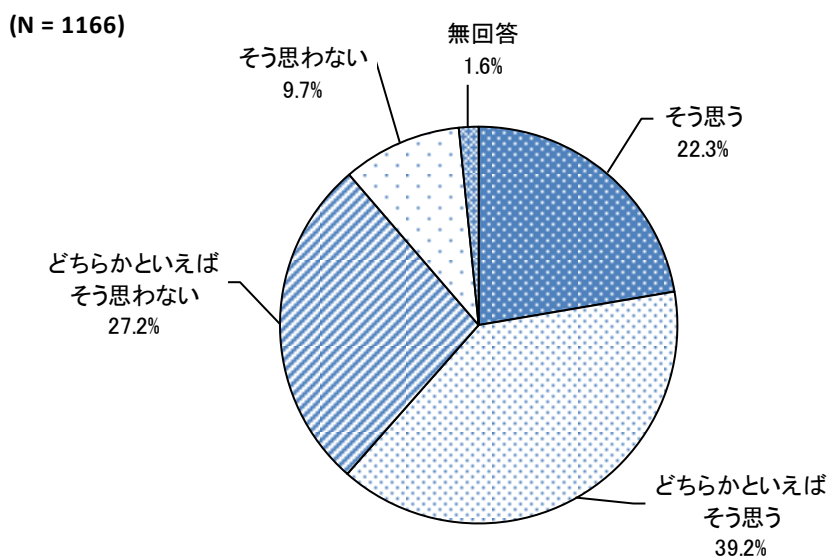
「そう思う（計）」は全体で6割超となっており、男性の20代と60代以上では7割超と高くなっている。

※「そう思う（計）」は、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合算したものだ。

【全体】「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」と回答した者の合計は61.5%となっており、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」と回答した者の合計は36.9%となっている。

【性別】「そう思う（計）」は、男性（65.3%）が女性（58.7%）より6.6ポイント高い。

【性・年代別】「そう思う（計）」は、男性の20代で75.0と最も高く、女性の20代では47.4%と27.6ポイントの差がみられた。



	全体	治療や検査をしながら働き続けられる環境か					そう思う（計）	そう思わない（計）	
		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答			
全体	1166	22.3	39.2	27.2	9.7	1.6	61.5	36.9	
性・年代別	男性（計）	487	29.4	35.9	23.0	10.5	1.2	65.3	33.5
	男性・20代	12	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0	75.0	25.0
	男性・30代	38	18.4	36.8	28.9	15.8	0.0	55.2	44.7
	男性・40代	175	26.9	34.9	25.7	11.4	1.1	61.8	37.1
	男性・50代	161	29.2	36.6	21.7	11.8	0.6	65.8	33.5
	男性・60代以上	101	38.6	34.7	17.8	5.9	3.0	73.3	23.7
	女性（計）	679	17.2	41.5	30.2	9.1	1.9	58.7	39.3
	女性・20代	76	13.2	34.2	34.2	14.5	3.9	47.4	48.7
	女性・30代	138	10.9	46.4	31.2	10.9	0.7	57.3	42.1
	女性・40代	229	17.5	41.5	32.3	7.9	0.9	59.0	40.2
	女性・50代	185	21.1	41.1	27.0	8.1	2.7	62.2	35.1
	女性・60代以上	49	24.5	40.8	24.5	6.1	4.1	65.3	30.6



(2) がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由

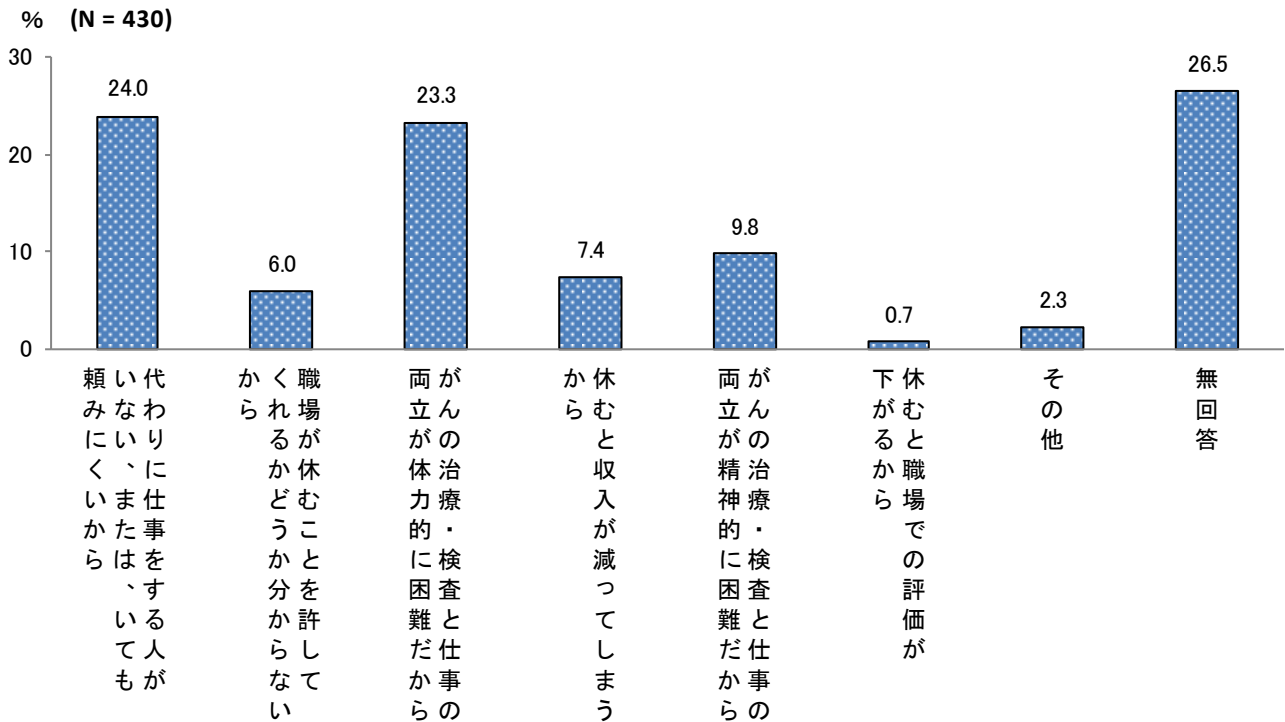
「代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから」24.0%と最も高く、次いで「がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから」が23.3%、「がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから」が9.8%となっている。

【全体】「代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから」24.0%と最も高く、次いで「がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから」が23.3%、「がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから」が9.8%となっている。

【性別】大きな差はみられない。

【性・年代別】「代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから」は、男女の40代で3割を超えている。「がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから」では、女性の60代以上で唯一5割を超え、突出して高くなっている。

※標本数（n）が5未満の項目についてはコメントを控えている。



	全体	難しくさせている最も大きな理由								
		代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから	職場が休むことを許してくれるかどうか分からないから	がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから	休むと収入が減ってしまうから	がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから	休むと職場での評価が下がるから	その他	無回答	
全体	430	24.0	6.0	23.3	7.4	9.8	0.7	2.3	26.5	
性・年代別	男性(計)	163	25.2	6.1	24.5	6.7	11.0	1.2	1.2	23.9
	男性・20代	3	33.3	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	男性・30代	17	5.9	5.9	35.3	0.0	0.0	0.0	0.0	52.9
	男性・40代	65	30.8	9.2	20.0	3.1	13.8	0.0	1.5	21.5
	男性・50代	54	25.9	5.6	24.1	11.1	11.1	1.9	1.9	18.5
	男性・60代以上	24	20.8	0.0	33.3	8.3	12.5	4.2	0.0	20.8
	女性(計)	267	23.2	6.0	22.5	7.9	9.0	0.4	3.0	28.1
	女性・20代	37	27.0	2.7	21.6	13.5	5.4	0.0	0.0	29.7
	女性・30代	58	20.7	3.4	17.2	8.6	8.6	1.7	5.2	34.5
	女性・40代	92	30.4	7.6	17.4	7.6	12.0	0.0	2.2	22.8
	女性・50代	65	16.9	9.2	27.7	6.2	6.2	0.0	4.6	29.2
	女性・60代以上	15	6.7	0.0	53.3	0.0	13.3	0.0	0.0	26.7

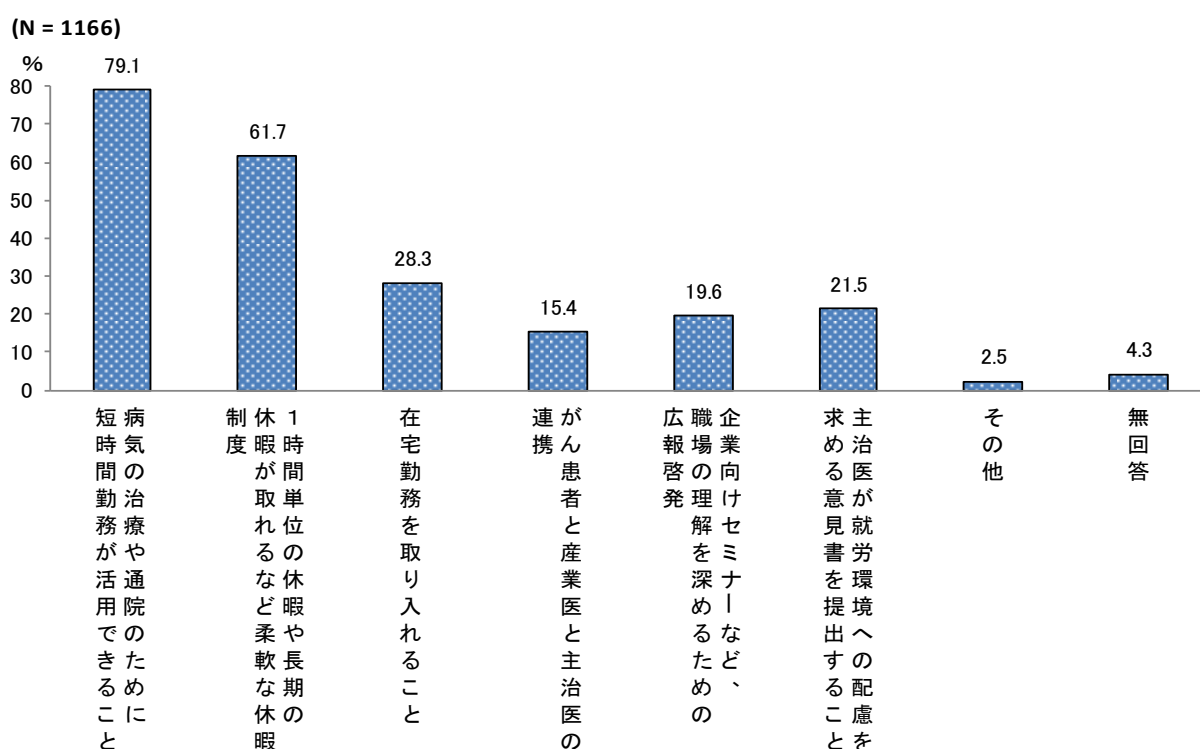
### (3) 働く意欲のあるがん患者が働き続けるようにするために必要だと思う取組

「病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること」が79.1%と最も高く、次いで「1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度」が61.7%、「在宅勤務を取り入れること」が28.3%となっている。

【全体】「病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること」が79.1%と最も高く、次いで「1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度」が61.7%、「在宅勤務を取り入れること」が28.3%となっている。

【性別】最も差がみられた「1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度」では、女性(66.0%)が男性(55.9%)より10.1ポイント高い。

【性・年代別】「病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること」では、女性の60代以上で9割を超えているが、男性の20代では6割弱となっている。

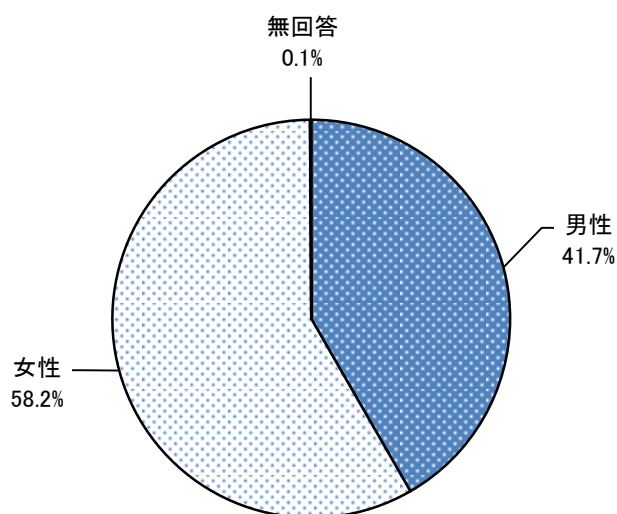


	全体	患者が働き続けるために必要な取組								
		病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること	1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度	在宅勤務を取り入れること	がん患者と産業医と主治医の連携	企業向けセミナーなど、職場の理解を深めるための広報啓発	主治医が就労環境への配慮を求めている意見書を提出すること	その他	無回答	
全体	1166	79.1	61.7	28.3	15.4	19.6	21.5	2.5	4.3	
性・年代別	男性(計)	487	76.4	55.9	26.3	16.0	18.9	20.9	1.8	4.5
	男性・20代	12	58.3	50.0	41.7	16.7	8.3	16.7	0.0	0.0
	男性・30代	38	81.6	60.5	23.7	18.4	15.8	23.7	0.0	0.0
	男性・40代	175	76.6	58.9	31.4	15.4	16.6	17.1	1.7	3.4
	男性・50代	161	79.5	49.7	27.3	14.3	21.1	24.2	2.5	5.0
	男性・60代以上	101	71.3	59.4	14.9	18.8	21.8	21.8	2.0	7.9
	女性(計)	679	81.0	66.0	29.7	15.0	20.0	21.9	2.9	4.1
	女性・20代	76	77.6	69.7	34.2	17.1	15.8	17.1	2.6	5.3
	女性・30代	138	84.1	73.2	44.9	16.7	17.4	26.8	1.4	1.4
	女性・40代	229	77.3	61.1	24.5	13.5	22.3	18.3	3.9	4.8
	女性・50代	185	81.6	67.0	22.7	13.0	21.1	25.4	3.8	5.4
	女性・60代以上	49	91.8	61.2	30.6	22.4	20.4	20.4	0.0	2.0

## 8 回答者属性

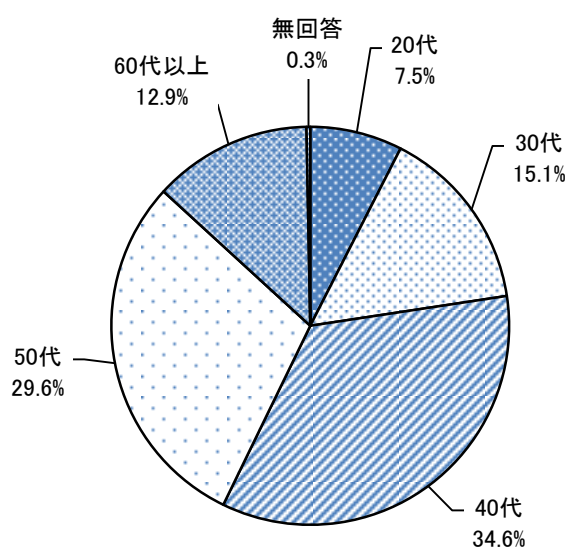
### (1) 性別

(N = 1167)



### (2) 年齢

(N = 1167)

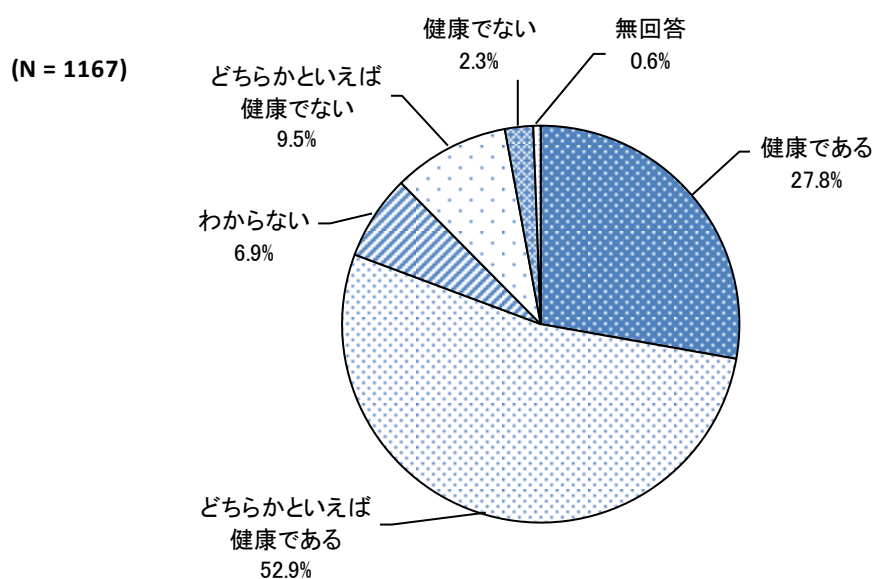


### (3) お住まいの市町村

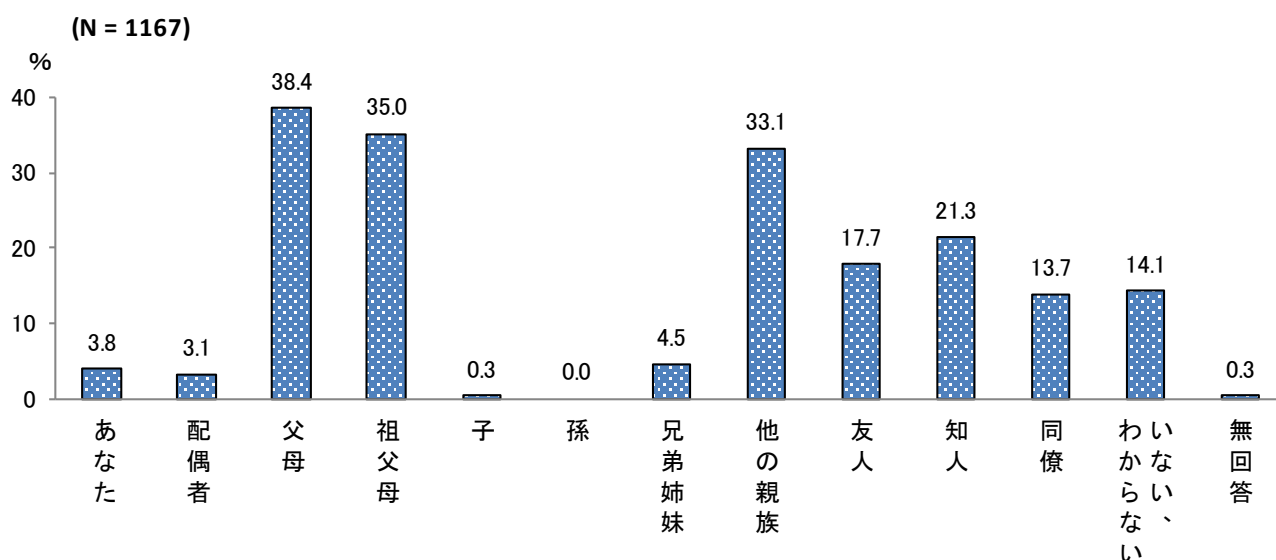
全体	富山市	高岡市	魚津市	氷見市	滑川市	黒部市	砺波市	小矢部市
1167	457	196	42	47	35	43	52	41
100.0	39.2	16.8	3.6	4.0	3.0	3.7	4.5	3.5

南砺市	射水市	舟橋村	上市町	立山町	入善町	朝日町	県外	無回答
36	112	3	22	36	28	6	6	5
3.1	9.6	0.3	1.9	3.1	2.4	0.5	0.5	0.4

(4) 今の健康状態



(5) 周囲でがんにかかった人



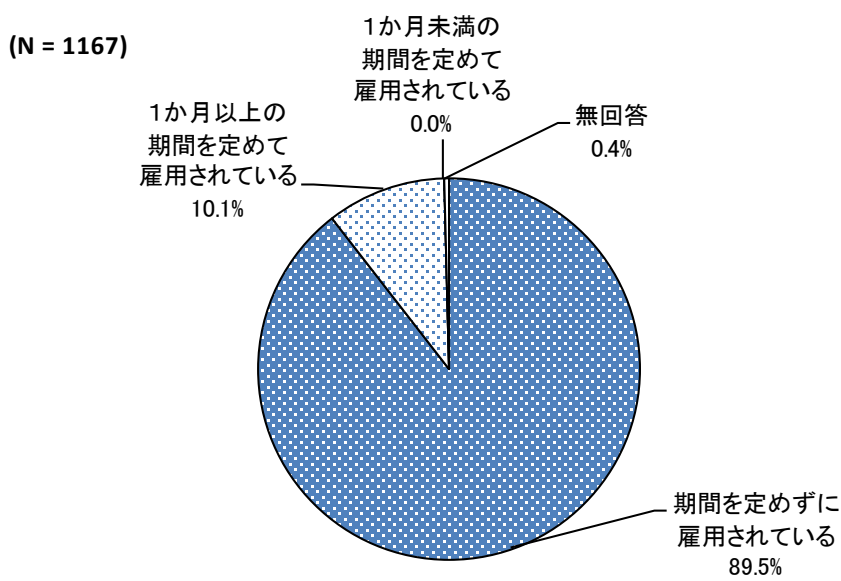
(6) 仕事の業種

全体	農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業
1167	19	2	1	117	262	22	39	82	62
100.0	1.6	0.2	0.1	10.0	22.5	1.9	3.3	7.0	5.3

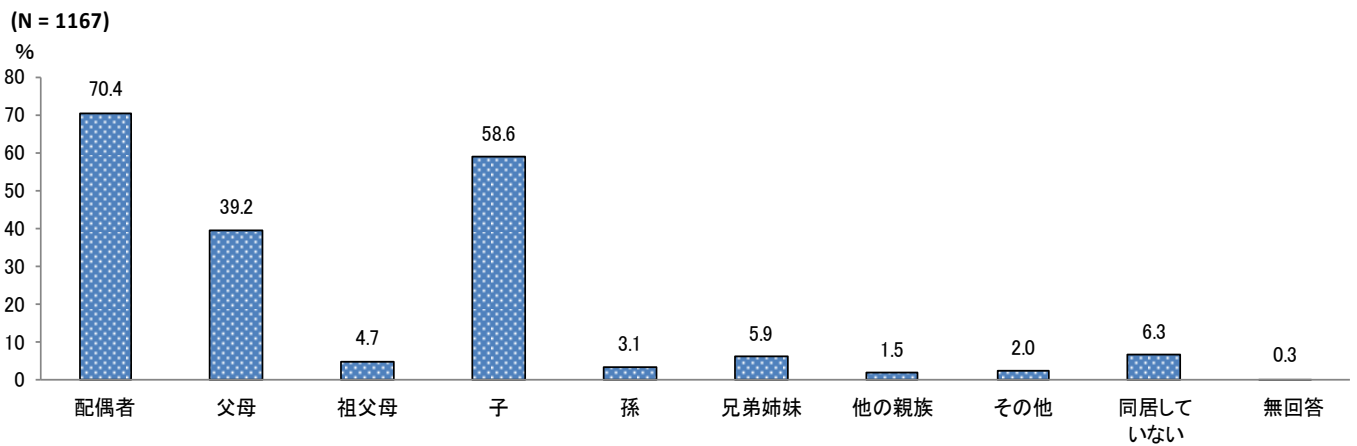
  

金融・保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育、学習支援	医療、福祉	複合サービス業	サービス業 (他に分類されないもの)	無回答
37	6	29	35	11	44	215	24	150	10
3.2	0.5	2.5	3.0	0.9	3.8	18.4	2.1	12.9	0.9

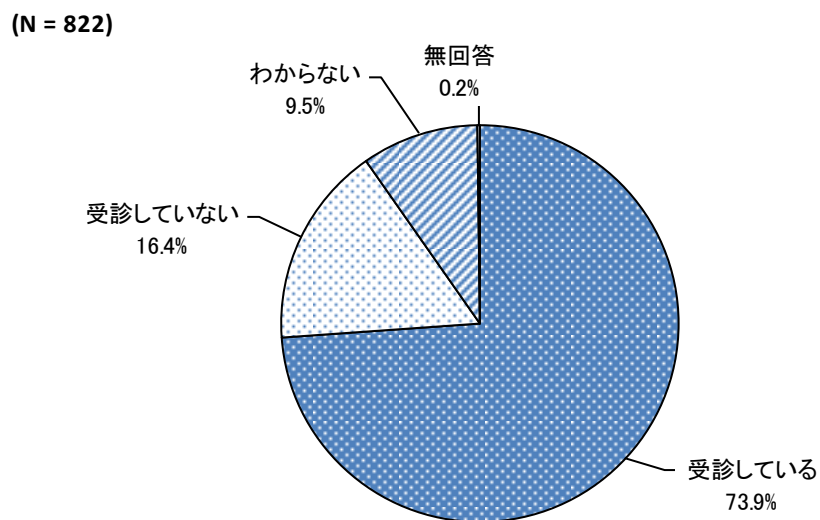
(7) 仕事の雇用形態



(8) 同居している人

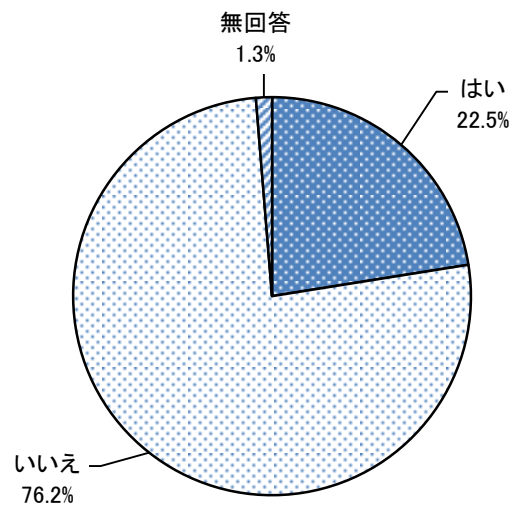


(9) 配偶者のがん検診受診の有無



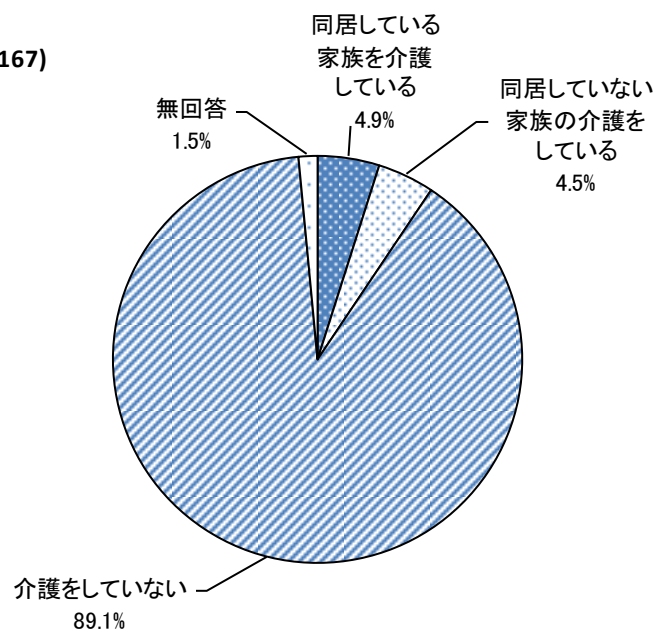
(10) 育児の有無

(N = 1167)



(11) 介護の有無

(N = 1167)



## 第四章 調査結果 主要集計表

### (1) 事業所

胃がん検診 [受診率：男性]

	全 体	【胃がん】男性 30歳未満	【胃がん】男性 30～39歳	【胃がん】男性 40～49歳	【胃がん】男性 50～59歳	【胃がん】男性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	37302	6095	7189	10160	8263	5595	
全 体	16234 43.5	293 4.8	2275 31.6	5901 58.1	4793 58.0	2972 53.1	
常用 雇用 者 数	10～29人	1477 53.6	36 13.7	202 48.4	483 64.1	388 63.8	368 51.5
	30～49人	1088 53.7	34 14.8	145 44.6	341 65.3	277 62.0	291 58.0
	50～99人	1619 46.4	33 7.1	192 36.2	538 61.6	418 59.0	438 48.0
	100～299人	2782 44.0	2 0.2	302 26.0	970 60.6	845 64.1	663 53.6
	300～499人	1597 57.0	0 0.0	186 38.8	702 74.4	496 77.5	213 70.1
	500～999人	1413 65.8	165 38.8	321 57.5	596 84.1	197 63.3	134 92.4
	1,000人以上	6109 34.9	8 0.2	902 24.6	2229 47.6	2132 51.2	838 48.4
	業 種	農業、林業	84 52.8	0 0.0	12 40.0	30 75.0	18 54.5
漁業		30 22.4	6 27.3	7 28.0	7 33.3	7 36.8	3 6.4
鉱業、採石業、砂利 採取業		12 63.2	0 0.0	2 66.7	2 66.7	6 75.0	2 40.0
建設業		1501 53.5	31 6.7	165 41.0	521 68.6	399 71.4	385 61.9
製造業		8306 52.4	154 4.3	1376 39.3	3135 77.3	2463 76.8	1178 77.7
電気・ガス・熱供給・ 水道業		701 66.6	0 0.0	61 24.2	316 86.3	266 95.3	58 145.0
情報通信業		352 34.6	2 1.0	64 26.2	175 62.7	84 34.0	27 48.2
運輸業、郵便業		950 51.4	6 7.1	88 40.2	305 56.2	321 59.7	230 49.5
卸売業、小売業		1050 63.6	6 2.6	129 47.8	449 80.9	295 84.0	171 70.1
金融業、保険業		459 57.4	2 1.7	41 33.9	141 75.4	179 71.3	96 77.4
不動産業、物品賃貸業		76 45.5	2 15.4	4 20.0	18 47.4	19 43.2	33 63.5
学術研究、専門・技術 サービス業		419 8.8	14 3.1	46 6.0	137 8.3	103 8.5	119 18.0
宿泊業、飲食サービス 業		275 58.0	4 5.6	32 45.7	76 75.2	84 80.8	79 62.2
生活関連サービス業、 娯楽業		85 27.6	0 0.0	10 18.5	27 32.5	22 28.9	26 37.1
教育、学習支援業		208 11.9	4 2.4	14 3.7	58 13.3	57 12.6	75 23.3
医療、福祉		359 28.8	38 25.0	62 23.1	103 38.1	78 41.1	78 21.3
複合サービス事業		384 58.7	2 1.6	55 40.1	118 72.8	127 85.8	82 105.1
サービス業(他に分類 されないもの)		543 37.2	15 12.2	62 31.2	129 40.7	154 51.3	183 35.1

胃がん検診 [受診率：女性]

	全 体	【胃がん】女性 30歳未満	【胃がん】女性 30～39歳	【胃がん】女性 40～49歳	【胃がん】女性 50～59歳	【胃がん】女性 60歳代以上	
事業所の全常用雇用者数	19946	3603	3802	5237	4427	2877	
全 体	6825 34.2	182 5.1	922 24.3	2558 48.8	2207 49.9	956 33.2	
常用 雇 用 者 数	10～29人	680 41.4	18 8.1	88 32.5	260 51.3	189 50.5	125 46.5
	30～49人	615 39.5	24 9.5	115 38.2	218 54.6	163 53.3	95 32.0
	50～99人	977 31.3	15 3.4	139 24.3	327 43.3	307 44.8	189 28.3
	100～299人	1641 27.1	0 0.0	189 17.2	645 41.9	526 41.1	281 24.9
	300～499人	367 35.9	0 0.0	67 35.8	163 58.0	108 44.6	29 24.4
	500～999人	504 68.5	120 61.2	96 60.0	145 74.0	104 72.7	39 95.1
	1,000人以上	1960 33.7	2 0.2	218 18.0	776 49.7	786 56.3	178 50.1
業 種	農業, 林業	13 41.9	0 0.0	2 22.2	5 71.4	5 62.5	1 16.7
	漁業	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	4 44.4	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0
	建設業	251 40.4	2 2.4	25 31.3	102 63.4	84 59.2	38 24.2
	製造業	2455 46.8	4 0.4	299 29.9	1026 67.1	871 68.6	255 56.4
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	142 60.4	0 0.0	21 48.8	73 79.3	44 102.3	4 100.0
	情報通信業	214 39.2	3 3.2	54 40.6	94 51.1	51 45.1	12 52.2
	運輸業, 郵便業	212 48.6	2 4.8	15 21.7	74 55.2	78 67.2	43 57.3
	卸売業, 小売業	395 59.7	10 8.1	75 59.1	146 77.2	116 83.5	48 57.8
	金融業, 保険業	285 47.0	1 0.9	40 32.8	105 65.6	91 60.7	48 75.0
	不動産業, 物品賃貸業	71 53.0	2 11.1	8 33.3	29 74.4	24 61.5	8 57.1
	学術研究, 専門・技術 サービス業	137 18.1	3 1.8	31 24.8	58 26.1	36 19.8	9 15.3
	宿泊業, 飲食サービス 業	299 35.0	8 6.6	30 21.9	70 42.9	96 51.1	95 38.8
	生活関連サービス業, 娯楽業	108 21.2	3 6.0	8 14.5	21 19.6	34 24.3	42 26.8
	教育, 学習支援業	310 12.7	1 0.1	40 6.3	128 22.7	82 22.2	59 29.9
	医療, 福祉	1282 27.2	137 19.9	206 23.4	397 34.0	378 34.6	164 18.5
	複合サービス事業	245 42.6	0 0.0	23 21.3	95 60.5	75 63.6	52 86.7
	サービス業(他に分類 されないもの)	162 19.1	5 6.3	25 20.8	48 26.4	51 30.9	33 11.0



大腸がん検診 [受診率：男性]

	全 体	【大腸がん】男性 30歳未満	【大腸がん】男性 30～39歳	【大腸がん】男性 40～49歳	【大腸がん】男性 50～59歳	【大腸がん】男性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	37302	6095	7189	10160	8263	5595	
全 体	17291 46.4	368 6.0	2467 34.3	6150 60.5	5065 61.3	3241 57.9	
常用 雇 用 者 数	10～29人	1630 59.1	58 22.1	220 52.8	527 70.0	419 68.9	406 56.8
	30～49人	1139 56.2	51 22.3	160 49.2	338 64.8	276 61.7	314 62.5
	50～99人	1723 49.4	79 17.0	214 40.3	561 64.2	428 60.4	441 48.4
	100～299人	3119 49.4	81 8.1	406 34.9	1016 63.5	887 67.2	729 59.0
	300～499人	1521 54.2	32 7.3	157 32.7	634 67.2	460 71.9	238 78.3
	500～999人	1232 57.4	33 7.8	251 45.0	606 85.5	206 66.2	136 93.8
	1,000人以上	6784 38.8	20 0.6	1036 28.2	2423 51.7	2354 56.5	951 54.9
業 種	農業, 林業	107 67.3	1 12.5	20 66.7	33 82.5	29 87.9	24 50.0
	漁業	38 28.4	6 27.3	13 52.0	11 52.4	5 26.3	3 6.4
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	17 89.5	0 0.0	2 66.7	3 100.0	8 100.0	4 80.0
	建設業	1775 63.3	96 20.8	217 54.0	591 77.9	440 78.7	431 69.3
	製造業	8718 55.0	26 0.7	1388 39.6	3360 82.9	2647 82.5	1297 85.5
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	675 64.1	0 0.0	49 19.4	306 83.6	260 93.2	60 150.0
	情報通信業	247 24.3	3 1.6	63 25.8	94 33.7	60 24.3	27 48.2
	運輸業, 郵便業	1026 55.5	12 14.1	103 47.0	314 57.8	337 62.6	260 55.9
	卸売業, 小売業	1088 65.9	23 9.9	140 51.9	455 82.0	299 85.2	171 70.1
	金融業, 保険業	487 60.9	18 15.4	71 58.7	113 60.4	191 76.1	94 75.8
	不動産業, 物品賃貸業	82 49.1	1 7.7	5 25.0	21 55.3	20 45.5	35 67.3
	学術研究, 専門・技術 サービス業	417 8.8	20 4.5	47 6.2	133 8.0	97 8.0	120 18.2
	宿泊業, 飲食サービス 業	294 62.0	7 9.7	41 58.6	82 81.2	85 81.7	79 62.2
	生活関連サービス業, 娯楽業	182 59.1	2 8.0	21 38.9	62 74.7	49 64.5	48 68.6
	教育, 学習支援業	203 11.6	10 6.0	13 3.4	50 11.5	52 11.5	78 24.2
	医療, 福祉	364 29.2	44 28.9	72 26.9	109 40.4	70 36.8	69 18.9
	複合サービス事業	462 70.6	65 50.4	80 58.4	115 71.0	123 83.1	79 101.3
	サービス業(他に分類 されないもの)	649 44.4	22 17.9	63 31.7	148 46.7	179 59.7	237 45.4

大腸がん検診 [受診率：女性]

	全 体	【大腸がん】女性 30歳未満	【大腸がん】女性 30～39歳	【大腸がん】女性 40～49歳	【大腸がん】女性 50～59歳	【大腸がん】女性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	19946	3603	3802	5237	4427	2877	
全 体	7855 39.4	344 9.5	1113 29.3	2799 53.4	2504 56.6	1095 38.1	
常用 雇用 者 数	10～29人	803 48.9	33 14.9	112 41.3	303 59.8	215 57.5	140 52.0
	30～49人	698 44.9	38 15.0	143 47.5	229 57.4	178 58.2	110 37.0
	50～99人	1009 32.3	36 8.2	145 25.3	350 46.4	308 44.9	170 25.5
	100～299人	2118 35.0	82 8.1	281 25.6	731 47.5	667 52.2	357 31.6
	300～499人	522 51.0	24 12.4	76 40.6	192 68.3	160 66.1	70 58.8
	500～999人	517 70.2	120 61.2	99 61.9	152 77.6	104 72.7	42 102.4
	1,000人以上	2103 36.2	9 0.7	247 20.4	817 52.3	844 60.4	186 52.4
業 種	農業、林業	20 64.5	0 0.0	4 44.4	6 85.7	8 100.0	2 33.3
	漁業	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	鉱業、採石業、砂利 採取業	7 77.8	0 0.0	0 0.0	4 100.0	1 25.0	2 200.0
	建設業	282 45.3	8 9.8	32 40.0	108 67.1	91 64.1	43 27.4
	製造業	2652 50.6	12 1.2	342 34.2	1092 71.4	925 72.9	281 62.2
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	129 54.9	0 0.0	13 30.2	68 73.9	45 104.7	3 75.0
	情報通信業	197 36.1	4 4.3	61 45.9	73 39.7	47 41.6	12 52.2
	運輸業、郵便業	242 55.5	9 21.4	23 33.3	90 67.2	72 62.1	48 64.0
	卸売業、小売業	426 64.4	18 14.5	81 63.8	158 83.6	119 85.6	50 60.2
	金融業、保険業	272 44.8	9 8.1	44 36.1	84 52.5	104 69.3	31 48.4
	不動産業、物品賃貸業	75 56.0	1 5.6	9 37.5	28 71.8	26 66.7	11 78.6
	学術研究、専門・技術 サービス業	141 18.7	5 3.0	30 24.0	60 27.0	37 20.3	9 15.3
	宿泊業、飲食サービス 業	312 36.5	10 8.2	42 30.7	73 44.8	95 50.5	92 37.6
	生活関連サービス業、 娯楽業	274 53.8	5 10.0	18 32.7	77 72.0	95 67.9	79 50.3
	教育、学習支援業	348 14.2	14 2.1	56 8.8	108 19.2	106 28.7	64 32.5
	医療、福祉	1564 33.2	159 23.0	237 27.0	480 41.1	458 41.9	230 26.0
	複合サービス事業	370 64.3	56 42.4	54 50.0	111 70.7	98 83.1	51 85.0
	サービス業(他に分類 されないもの)	201 23.8	9 11.3	32 26.7	64 35.2	59 35.8	37 12.4

肺がん検診 [受診率：男性]

	全 体	【肺がん】男性 30歳未満	【肺がん】男性 30～39歳	【肺がん】男性 40～49歳	【肺がん】男性 50～59歳	【肺がん】男性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	37302	6095	7189	10160	8263	5595	
全 体	24167 64.8	3978 65.3	4563 63.5	6638 65.3	5385 65.2	3603 64.4	
常用 雇 用 者 数	10～29人	2028 73.6	140 53.2	310 74.3	613 81.4	487 80.1	478 66.9
	30～49人	1317 65.0	109 47.6	216 66.5	359 68.8	293 65.5	340 67.7
	50～99人	2386 68.3	288 61.9	355 66.9	646 73.9	501 70.7	596 65.4
	100～299人	4119 65.2	591 59.2	681 58.6	1079 67.4	940 71.3	828 67.0
	300～499人	2237 79.8	259 59.4	333 69.4	823 87.2	569 88.9	253 83.2
	500～999人	1584 73.7	347 81.6	364 65.2	554 78.1	180 57.9	139 95.9
	1,000人以上	10207 58.3	2210 67.9	2253 61.4	2483 53.0	2346 56.3	915 52.9
業 種	農業, 林業	134 84.3	6 75.0	28 93.3	39 97.5	31 93.9	30 62.5
	漁業	38 28.4	6 27.3	13 52.0	11 52.4	5 26.3	3 6.4
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	18 94.7	0 0.0	3 100.0	3 100.0	8 100.0	4 80.0
	建設業	2260 80.6	328 71.1	292 72.6	654 86.2	485 86.8	501 80.5
	製造業	12934 81.6	2761 77.5	2759 78.7	3445 85.0	2672 83.3	1297 85.5
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	1055 100.2	126 108.6	248 98.4	342 93.4	282 101.1	57 142.5
	情報通信業	524 51.5	88 46.1	140 57.4	183 65.6	86 34.8	27 48.2
	運輸業, 郵便業	1388 75.0	72 84.7	170 77.6	397 73.1	417 77.5	332 71.4
	卸売業, 小売業	1101 66.6	70 30.2	161 59.6	415 74.8	289 82.3	166 68.0
	金融業, 保険業	667 83.4	63 53.8	115 95.0	160 85.6	226 90.0	103 83.1
	不動産業, 物品賃貸業	92 55.1	5 38.5	9 45.0	23 60.5	20 45.5	35 67.3
	学術研究, 専門・技術 サービス業	505 10.6	61 13.6	68 8.9	147 8.9	103 8.5	126 19.1
	宿泊業, 飲食サービス 業	239 50.4	29 40.3	33 47.1	57 56.4	55 52.9	65 51.2
	生活関連サービス業, 娯楽業	250 81.2	17 68.0	42 77.8	72 86.7	64 84.2	55 78.6
	教育, 学習支援業	384 21.9	48 28.6	63 16.7	87 20.0	79 17.5	107 33.2
	医療, 福祉	655 52.6	81 53.3	150 56.0	167 61.9	121 63.7	136 37.2
	複合サービス事業	555 84.9	115 89.1	100 73.0	131 80.9	129 87.2	80 102.6
	サービス業(他に分類 されないもの)	795 54.4	43 35.0	92 46.2	143 45.1	185 61.7	332 63.6

肺がん検診 [受診率：女性]

	全 体	【肺がん】女性 30歳未満	【肺がん】女性 30～39歳	【肺がん】女性 40～49歳	【肺がん】女性 50～59歳	【肺がん】女性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	19946	3603	3802	5237	4427	2877	
全 体	12344 61.9	1961 54.4	2165 56.9	3550 67.8	3061 69.1	1607 55.9	
常用 雇用 者 数	10～29人	1079 65.7	106 48.0	183 67.5	373 73.6	260 69.5	157 58.4
	30～49人	926 59.5	125 49.4	185 61.5	249 62.4	199 65.0	168 56.6
	50～99人	1759 56.3	194 44.0	301 52.5	502 66.5	438 63.8	324 48.6
	100～299人	3452 57.0	524 51.9	587 53.4	985 64.0	793 62.0	563 49.9
	300～499人	868 84.8	150 77.3	153 81.8	258 91.8	213 88.0	94 79.0
	500～999人	544 73.9	163 83.2	104 65.0	132 67.3	105 73.4	40 97.6
	1,000人以上	3582 61.6	684 53.1	630 52.0	1021 65.4	1014 72.6	233 65.6
業 種	農業, 林業	25 80.6	1 100.0	8 88.9	6 85.7	8 100.0	2 33.3
	漁業	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	7 77.8	0 0.0	1 0.0	4 100.0	1 25.0	1 100.0
	建設業	418 67.2	60 73.2	52 65.0	132 82.0	107 75.4	67 42.7
	製造業	4295 81.9	798 80.2	765 76.4	1286 84.1	1113 87.7	333 73.7
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	246 104.7	60 113.2	46 107.0	85 92.4	51 118.6	4 100.0
	情報通信業	307 56.2	46 49.5	83 62.4	112 60.9	54 47.8	12 52.2
	運輸業, 郵便業	305 70.0	30 71.4	32 46.4	100 74.6	88 75.9	55 73.3
	卸売業, 小売業	483 73.0	47 37.9	97 76.4	164 86.8	122 87.8	53 63.9
	金融業, 保険業	432 71.2	60 54.1	80 65.6	118 73.8	128 85.3	46 71.9
	不動産業, 物品賃貸業	93 69.4	13 72.2	13 54.2	30 76.9	26 66.7	11 78.6
	学術研究, 専門・技術 サービス業	181 24.0	29 17.4	36 28.8	68 30.6	39 21.4	9 15.3
	宿泊業, 飲食サービス 業	532 62.2	48 39.3	88 64.2	121 74.2	124 66.0	151 61.6
	生活関連サービス業, 娯楽業	441 86.6	33 66.0	44 80.0	100 93.5	124 88.6	140 89.2
	教育, 学習支援業	801 32.8	165 24.3	183 28.8	203 36.1	145 39.3	105 53.3
	医療, 福祉	2497 53.0	364 52.8	433 49.3	657 56.3	609 55.7	434 49.0
	複合サービス事業	463 80.5	107 81.1	73 67.6	126 80.3	104 88.1	53 88.3
	サービス業(他に分類 されないもの)	339 40.1	32 40.0	56 46.7	99 54.4	84 50.9	68 22.7

乳がん検診 [受診率]

	全 体	【乳がん】女性 30歳未満	【乳がん】女性 30～39歳	【乳がん】女性 40～49歳	【乳がん】女性 50～59歳	【乳がん】女性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	19946	3603	3802	5237	4427	2877	
全 体	5204 26.1	259 7.2	790 20.8	1933 36.9	1653 37.3	569 19.8	
常用 雇用 者数	10～29人	456 27.8	16 7.2	72 26.6	178 35.1	113 30.2	77 28.6
	30～49人	391 25.1	18 7.1	65 21.6	144 36.1	100 32.7	64 21.5
	50～99人	554 17.7	13 2.9	70 12.2	230 30.5	181 26.4	60 9.0
	100～299人	1224 20.2	57 5.6	186 16.9	438 28.5	376 29.4	167 14.8
	300～499人	256 25.0	4 2.1	40 21.4	110 39.1	77 31.8	25 21.0
	500～999人	212 28.8	0 0.0	31 19.4	88 44.9	72 50.3	21 51.2
	1,000人以上	2069 35.6	150 11.6	321 26.5	729 46.7	720 51.5	149 42.0
業 種	農業, 林業	15 48.4	0 0.0	4 44.4	4 57.1	6 75.0	1 16.7
	漁業	3 42.9	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 50.0
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	建設業	153 24.6	2 2.4	17 21.3	58 36.0	44 31.0	32 20.4
	製造業	2325 44.3	155 15.6	363 36.3	870 56.9	751 59.2	186 41.2
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	91 38.7	4 7.5	16 37.2	47 51.1	23 53.5	1 25.0
	情報通信業	100 18.3	3 3.2	28 21.1	37 20.1	24 21.2	8 34.8
	運輸業, 郵便業	148 33.9	9 21.4	12 17.4	57 42.5	48 41.4	22 29.3
	卸売業, 小売業	201 30.4	6 4.8	35 27.6	89 47.1	53 38.1	18 21.7
	金融業, 保険業	204 33.6	6 5.4	28 23.0	70 43.8	72 48.0	28 43.8
	不動産業, 物品賃貸業	37 27.6	2 11.1	0 0.0	17 43.6	16 41.0	2 14.3
	学術研究, 専門・技術 サービス業	85 11.3	0 0.0	11 8.8	45 20.3	24 13.2	5 8.5
	宿泊業, 飲食サービス 業	140 16.4	6 4.9	23 16.8	39 23.9	41 21.8	31 12.7
	生活関連サービス業, 娯楽業	39 7.7	0 0.0	0 0.0	13 12.1	13 9.3	13 8.3
	教育, 学習支援業	278 11.4	39 5.8	61 9.6	88 15.6	62 16.8	28 14.2
	医療, 福祉	875 18.6	24 3.5	138 15.7	301 25.8	300 27.4	112 12.7
	複合サービス事業	290 50.4	2 1.5	29 26.9	110 70.1	95 80.5	54 90.0
	サービス業(他に分類 されないもの)	74 8.7	1 1.3	12 10.0	32 17.6	24 14.5	5 1.7

子宮頸がん検診 [受診率]

	全 体	【子宮頸がん】 女性 30歳未満	【子宮頸がん】 女性 30～39歳	【子宮頸がん】 女性 40～49歳	【子宮頸がん】 女性 50～59歳	【子宮頸がん】 女性 60歳以上	
事業所の全常用雇用者数	19946	3603	3802	5237	4427	2877	
全 体	4711 23.6	287 8.0	764 20.1	1711 32.7	1469 33.2	480 16.7	
常用 雇 用 者 数	10～29人	430 26.2	26 11.8	73 26.9	158 31.2	102 27.3	71 26.4
	30～49人	377 24.2	30 11.9	80 26.6	126 31.6	84 27.5	57 19.2
	50～99人	525 16.8	19 4.3	81 14.1	203 26.9	172 25.1	50 7.5
	100～299人	1119 18.5	82 8.1	165 15.0	405 26.3	328 25.6	139 12.3
	300～499人	230 22.5	8 4.1	40 21.4	94 33.5	68 28.1	20 16.8
	500～999人	205 27.9	0 0.0	35 21.9	83 42.3	70 49.0	17 41.5
	1,000人以上	1792 30.8	121 9.4	285 23.5	628 40.2	635 45.5	123 34.6
業 種	農業, 林業	17 54.8	0 0.0	6 66.7	4 57.1	6 75.0	1 16.7
	漁業	4 57.1	2 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 25.0
	鉱業, 採石業, 砂利 採取業	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
	建設業	150 24.1	7 8.5	16 20.0	57 35.4	43 30.3	27 17.2
	製造業	2047 39.0	125 12.6	333 33.3	772 50.5	665 52.4	152 33.6
	電気・ガス・熱供給・ 水道業	72 30.6	8 15.1	17 39.5	31 33.7	14 32.6	2 50.0
	情報通信業	112 20.5	10 10.8	36 27.1	36 19.6	23 20.4	7 30.4
	運輸業, 郵便業	140 32.1	9 21.4	8 11.6	54 40.3	47 40.5	22 29.3
	卸売業, 小売業	202 30.5	7 5.6	34 26.8	95 50.3	50 36.0	16 19.3
	金融業, 保険業	186 30.6	4 3.6	23 18.9	65 40.6	69 46.0	25 39.1
	不動産業, 物品賃貸業	37 27.6	2 11.1	2 8.3	16 41.0	16 41.0	1 7.1
	学術研究, 専門・技術 サービス業	93 12.3	6 3.6	16 12.8	43 19.4	23 12.6	5 8.5
	宿泊業, 飲食サービス 業	110 12.9	6 4.9	21 15.3	32 19.6	26 13.8	25 10.2
	生活関連サービス業, 娯楽業	42 8.3	1 2.0	1 1.8	14 13.1	13 9.3	13 8.3
	教育, 学習支援業	214 8.8	38 5.6	59 9.3	56 9.9	41 11.1	20 10.2
	医療, 福祉	829 17.6	45 6.5	136 15.5	271 23.2	280 25.6	97 11.0
	複合サービス事業	265 46.1	9 6.8	24 22.2	95 60.5	90 76.3	47 78.3
	サービス業(他に分類 されないもの)	89 10.5	7 8.8	20 16.7	32 17.6	26 15.8	4 1.3

(2) 従業員

【胃がん検診】受診の有無

		全体	受けた	受けていない	無回答
全体		1166	785	377	4
性別	男性	487	379	106	2
	女性	679	406	271	2
年代	20代	88	4	83	1
	30代	176	84	92	0
	40代	404	306	97	1
	50代	346	266	80	0
	60代以上	150	125	23	2
	仕事の業種	農業、林業	19	12	7
	漁業	2	2	0	0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0
	建設業	117	79	37	1
	製造業	262	194	68	0
	電気・ガス・熱供給・水道業	22	17	5	0
	情報通信業	39	29	10	0
	運輸業、郵便業	82	55	27	0
	卸売業、小売業	62	45	16	1
	金融・保険業	37	31	6	0
	不動産業、物品賃貸業	6	4	2	0
	学術研究、専門・技術サービス業	29	23	5	1
	宿泊業、飲食サービス業	35	22	13	0
	生活関連サービス業、娯楽業	11	4	7	0
	教育、学習支援	44	25	19	0
	医療、福祉	215	127	87	1
	複合サービス業	24	17	7	0
	サービス業(他に分類されないもの)	150	90	60	0
仕事の雇用形態	期間を定めずに雇用されている	1044	702	339	3
	1か月以上の期間を定めて雇用されている	118	82	35	1
	1か月未満の期間を定めて雇用されている	0	0	0	0
周りのがん患者	あなた	44	32	12	0
	配偶者	36	29	7	0
	父母	448	339	109	0
	祖父母	409	259	150	0
	子	4	3	1	0
	孫	0	0	0	0
	兄弟姉妹	53	47	6	0
	他の親族	386	261	125	0
	友人	206	161	44	1
	知人	248	175	72	1
	同僚	160	128	32	0
いない、わからない	164	89	72	3	

		全体	受けた	受けていない	無回答	
がんの印象	こわいと思わない	37	25	12	0	
	どちらかといえばこわいと思わない	51	36	15	0	
	どちらかといえばこわいと思う	386	267	118	1	
	こわいと思う	633	425	205	3	
	よくわからない	33	14	19	0	
お住まい	富山市	457	312	144	1	
	高岡市	196	130	65	1	
	魚津市	42	31	11	0	
	氷見市	47	30	17	0	
	滑川市	35	25	10	0	
	黒部市	43	28	15	0	
	砺波市	52	34	18	0	
	小矢部市	41	28	13	0	
	南砺市	36	25	11	0	
	射水市	112	73	39	0	
	舟橋村	3	3	0	0	
	上市町	22	15	6	1	
	立山町	36	23	12	1	
	入善町	28	19	9	0	
	朝日町	6	2	4	0	
	県外	6	5	1	0	
	今の健康状態	健康である	324	214	108	2
		どちらかといえば健康である	617	428	188	1
		わからない	81	53	27	1
		どちらかといえば健康でない	111	69	42	0
健康でない		27	17	10	0	
同居について	配偶者	822	621	199	2	
	父母	457	291	164	2	
	祖父母	55	18	36	1	
	子	684	502	180	2	
	孫	36	27	9	0	
	兄弟姉妹	69	28	41	0	
	他の親族	17	12	5	0	
	その他	23	13	10	0	
	同居していない	73	32	41	0	
	検診している受診者は、わかっているか	配偶者	614	504	109	1
	受診していない	139	80	59	0	
	わからない	83	43	39	1	
育児中か	はい	262	176	85	1	
	いいえ	890	600	287	3	
介護中か	同居している家族を介護している	57	46	11	0	
	同居していない家族の介護をしている	53	41	12	0	
	介護をしていない	1040	690	346	4	

【大腸がん検診】 受診の有無

		全体	受けた	受けてない	無回答
全体		1166	723	439	4
		100.0	62.0	37.7	0.3
性別	男性	487	319	167	1
		100.0	65.5	34.3	0.2
性別	女性	679	404	272	3
		100.0	59.5	40.1	0.4
年代	20代	88	8	79	1
		100.0	9.1	89.8	1.1
	30代	176	71	105	0
		100.0	40.3	59.7	0.0
	40代	404	283	119	2
		100.0	70.0	29.5	0.5
年代	50代	346	254	91	1
		100.0	73.4	26.3	0.3
年代	60代以上	150	107	43	0
		100.0	71.3	28.7	0.0
仕事の業種	農業、林業	19	11	8	0
		100.0	57.9	42.1	0.0
	漁業	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	建設業	117	90	27	0
		100.0	76.9	23.1	0.0
	製造業	262	178	83	1
		100.0	67.9	31.7	0.4
	電気・ガス・熱供給・水道業	22	15	7	0
		100.0	68.2	31.8	0.0
	情報通信業	39	22	17	0
		100.0	56.4	43.6	0.0
	運輸業、郵便業	82	50	32	0
		100.0	61.0	39.0	0.0
	卸売業、小売業	62	41	21	0
		100.0	66.1	33.9	0.0
	金融・保険業	37	26	11	0
		100.0	70.3	29.7	0.0
	不動産業、物品賃貸業	6	4	2	0
		100.0	66.7	33.3	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	29	19	10	0
		100.0	65.5	34.5	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	35	15	19	1
		100.0	42.9	54.3	2.9
	生活関連サービス業、娯楽業	11	4	7	0
	100.0	36.4	63.6	0.0	
教育、学習支援	44	20	24	0	
	100.0	45.5	54.5	0.0	
医療、福祉	215	124	90	1	
	100.0	57.7	41.9	0.5	
複合サービス業	24	15	9	0	
	100.0	62.5	37.5	0.0	
サービス業(他に分類されないもの)	150	79	70	1	
	100.0	52.7	46.7	0.7	
仕事の雇用形態	期間を定めずに雇用されている	1044	646	394	4
		100.0	61.9	37.7	0.4
	1か月以上の期間を定めて雇用されている	118	75	43	0
	100.0	63.6	36.4	0.0	
1か月未満の期間を定めて雇用されている	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	
周りのがん患者	あなた	44	35	9	0
		100.0	79.5	20.5	0.0
	配偶者	36	30	6	0
		100.0	83.3	16.7	0.0
	父母	448	313	134	1
		100.0	69.9	29.9	0.2
	祖父母	409	249	158	2
		100.0	60.9	38.6	0.5
	子	4	3	1	0
		100.0	75.0	25.0	0.0
	孫	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹	53	37	16	0
		100.0	69.8	30.2	0.0
	他の親族	386	253	133	0
		100.0	65.5	34.5	0.0
	友人	206	136	70	0
	100.0	66.0	34.0	0.0	
知人	246	171	77	0	
	100.0	69.0	31.0	0.0	
同僚	160	115	45	0	
	100.0	71.9	28.1	0.0	
いない、わからない	164	80	83	1	
	100.0	48.8	50.6	0.6	
がんの印象	こわいと思わない	37	23	14	0
		100.0	62.2	37.8	0.0
	どちらかといえばこわいと思わない	51	29	22	0
		100.0	56.9	43.1	0.0
	どちらかといえばこわいと思う	386	252	133	1
	100.0	65.3	34.5	0.3	
こわいと思う	633	382	249	2	
	100.0	60.3	39.3	0.3	
よくわからない	33	18	14	1	
	100.0	54.5	42.4	3.0	

		全体	受けた	受けてない	無回答
お住まい	富山市	457	285	170	2
		100.0	62.4	37.2	0.4
	高岡市	196	121	74	1
		100.0	61.7	37.8	0.5
	魚津市	42	29	13	0
		100.0	69.0	31.0	0.0
	氷見市	47	24	23	0
		100.0	51.1	48.9	0.0
	滑川市	35	24	11	0
		100.0	68.6	31.4	0.0
	黒部市	43	25	17	1
		100.0	58.1	39.5	2.3
	砺波市	52	34	18	0
		100.0	65.4	34.6	0.0
	小矢部市	41	24	17	0
		100.0	58.5	41.5	0.0
	南砺市	36	22	14	0
		100.0	61.1	38.9	0.0
	射水市	112	66	46	0
	100.0	58.9	41.1	0.0	
舟橋村	3	3	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
上市町	22	14	8	0	
	100.0	63.6	36.4	0.0	
立山町	36	23	13	0	
	100.0	63.9	36.1	0.0	
入善町	28	21	7	0	
	100.0	75.0	25.0	0.0	
朝日町	6	2	4	0	
	100.0	33.3	66.7	0.0	
県外	6	4	2	0	
	100.0	66.7	33.3	0.0	
今の健康状態	健康である	324	200	122	2
		100.0	61.7	37.7	0.6
	どちらかといえば健康である	617	388	228	1
		100.0	62.9	37.0	0.2
	わからない	81	47	34	0
		100.0	58.0	42.0	0.0
どちらかといえば健康でない	111	69	41	1	
	100.0	62.2	36.9	0.9	
健康でない	27	13	14	0	
	100.0	48.1	51.9	0.0	
同居について	配偶者	822	563	258	1
		100.0	68.5	31.4	0.1
	父母	457	276	180	1
		100.0	60.4	39.4	0.2
	祖父母	55	22	32	1
		100.0	40.0	58.2	1.8
	子	684	458	225	1
		100.0	67.0	32.9	0.1
	孫	36	26	10	0
		100.0	72.2	27.8	0.0
	兄弟姉妹	69	34	34	1
	100.0	49.3	49.3	1.4	
他の親族	17	10	7	0	
	100.0	58.8	41.2	0.0	
その他	23	11	12	0	
	100.0	47.8	52.2	0.0	
同居していない	73	28	43	2	
	100.0	38.4	58.9	2.7	
配偶者は、がん検診を受けるか	受診している	614	467	146	1
		100.0	76.1	23.8	0.2
	受診していない	139	66	73	0
	100.0	47.5	52.5	0.0	
わからない	83	38	44	1	
	100.0	45.8	53.0	1.2	
育児中か	はい	262	164	98	0
		100.0	62.6	37.4	0.0
いいえ	890	553	333	4	
	100.0	62.1	37.4	0.4	
介護中か	同居している家族を介護している	57	47	10	0
		100.0	82.5	17.5	0.0
	同居していない家族の介護をしている	53	36	17	0
		100.0	67.9	32.1	0.0
介護をしていない	1040	633	403	4	
	100.0	60.9	38.8	0.4	



【肺がん検診】受診の有無

		全体	受けた	受けてない	無回答
全体		1166	949	214	3
		100.0	81.4	18.4	0.3
性別	男性	487	412	74	1
		100.0	84.6	15.2	0.2
性別	女性	679	537	140	2
		100.0	79.1	20.6	0.3
年代	20代	88	37	51	0
		100.0	42.0	58.0	0.0
	30代	176	121	55	0
		100.0	68.8	31.3	0.0
	40代	404	347	56	1
		100.0	85.9	13.9	0.2
年代	50代	346	307	39	0
		100.0	88.7	11.3	0.0
年代	60代以上	150	136	12	2
		100.0	90.7	8.0	1.3
仕事の業種	農業、林業	19	12	7	0
		100.0	63.2	36.8	0.0
	漁業	2	2	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	鉱業、採石業、砂利採取業	1	1	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	建設業	117	103	14	0
		100.0	88.0	12.0	0.0
	製造業	262	211	51	0
		100.0	80.5	19.5	0.0
	電気・ガス・熱供給・水道業	22	16	6	0
		100.0	72.7	27.3	0.0
	情報通信業	39	34	5	0
		100.0	87.2	12.8	0.0
	運輸業、郵便業	82	65	17	0
		100.0	79.3	20.7	0.0
	卸売業、小売業	62	53	9	0
		100.0	85.5	14.5	0.0
	金融・保険業	37	35	2	0
		100.0	94.6	5.4	0.0
	不動産業、物品賃貸業	6	5	1	0
		100.0	83.3	16.7	0.0
	学術研究、専門・技術サービス業	29	24	5	0
		100.0	82.8	17.2	0.0
	宿泊業、飲食サービス業	35	21	13	1
		100.0	60.0	37.1	2.9
	生活関連サービス業、娯楽業	11	9	2	0
	100.0	81.8	18.2	0.0	
教育、学習支援	44	31	13	0	
	100.0	70.5	29.5	0.0	
医療、福祉	215	178	36	1	
	100.0	82.8	16.7	0.5	
複合サービス業	24	20	4	0	
	100.0	83.3	16.7	0.0	
サービス業(他に分類されないもの)	150	120	29	1	
	100.0	80.0	19.3	0.7	
仕事の雇用形態	期間を定めずに雇用されている	1044	851	191	2
		100.0	81.5	18.3	0.2
	1か月以上の期間を定めて雇用されている	118	96	21	1
	100.0	81.4	17.8	0.8	
1か月未満の期間を定めて雇用されている	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	
周りのがん患者	あなた	44	41	3	0
		100.0	93.2	6.8	0.0
	配偶者	36	33	3	0
		100.0	91.7	8.3	0.0
	父母	448	394	54	0
		100.0	87.9	12.1	0.0
	祖父母	409	322	86	1
		100.0	78.7	21.0	0.2
	子	4	4	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	孫	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0
	兄弟姉妹	53	48	5	0
		100.0	90.6	9.4	0.0
	他の親族	386	321	64	1
	100.0	83.2	16.6	0.3	
友人	206	176	30	0	
	100.0	85.4	14.6	0.0	
知人	248	215	33	0	
	100.0	86.7	13.3	0.0	
同僚	160	147	13	0	
	100.0	91.9	8.1	0.0	
いない、わからない	164	120	43	1	
	100.0	73.2	26.2	0.6	
がんの印象	こわいと思わない	37	29	8	0
		100.0	78.4	21.6	0.0
	どちらかといえばこわいと思わない	51	45	6	0
		100.0	88.2	11.8	0.0
	どちらかといえばこわいと思う	386	333	53	0
		100.0	86.3	13.7	0.0
こわいと思う	633	497	133	3	
	100.0	78.5	21.0	0.5	
よくわからない	33	23	10	0	
	100.0	69.7	30.3	0.0	

		全体	受けた	受けてない	無回答
お住まい	富山市	457	385	70	2
		100.0	84.2	15.3	0.4
	高岡市	196	155	40	1
		100.0	79.1	20.4	0.5
	魚津市	42	33	9	0
		100.0	78.6	21.4	0.0
	氷見市	47	33	14	0
		100.0	70.2	29.8	0.0
	滑川市	35	27	8	0
		100.0	77.1	22.9	0.0
	黒部市	43	39	4	0
		100.0	90.7	9.3	0.0
	砺波市	52	44	8	0
		100.0	84.6	15.4	0.0
	小矢部市	41	33	8	0
		100.0	80.5	19.5	0.0
	南砺市	36	29	7	0
		100.0	80.6	19.4	0.0
	射水市	112	86	26	0
		100.0	76.8	23.2	0.0
舟橋村	3	3	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
上市町	22	19	3	0	
	100.0	86.4	13.6	0.0	
立山町	36	28	8	0	
	100.0	77.8	22.2	0.0	
入善町	28	24	4	0	
	100.0	85.7	14.3	0.0	
朝日町	6	3	3	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	
県外	6	6	0	0	
	100.0	100.0	0.0	0.0	
今の健康状態	健康である	324	270	54	0
		100.0	83.3	16.7	0.0
	どちらかといえば健康である	617	498	117	2
		100.0	80.7	19.0	0.3
	わからない	81	67	13	1
	100.0	82.7	16.0	1.2	
どちらかといえば健康でない	111	91	20	0	
	100.0	82.0	18.0	0.0	
健康でない	27	18	9	0	
	100.0	66.7	33.3	0.0	
同居について	配偶者	822	698	124	0
		100.0	84.9	15.1	0.0
	父母	457	369	87	1
		100.0	80.7	19.0	0.2
	祖父母	55	34	21	0
		100.0	61.8	38.2	0.0
	子	684	581	102	1
		100.0	84.9	14.9	0.1
	孫	36	30	6	0
		100.0	83.3	16.7	0.0
兄弟姉妹	69	52	17	0	
	100.0	75.4	24.6	0.0	
他の親族	17	11	6	0	
	100.0	64.7	35.3	0.0	
その他	23	19	4	0	
	100.0	82.6	17.4	0.0	
同居していない	73	51	21	1	
	100.0	69.9	28.8	1.4	
検診をうけるか	受診している	614	550	64	0
		100.0	89.6	10.4	0.0
	受診していない	139	95	44	0
	100.0	68.3	31.7	0.0	
わからない	83	60	23	0	
	100.0	72.3	27.7	0.0	
育児中か	はい	262	214	48	0
		100.0	81.7	18.3	0.0
いいえ	890	723	164	3	
	100.0	81.2	18.4	0.3	
介護中か	同居している家族を介護している	57	52	5	0
		100.0	91.2	8.8	0.0
	同居していない家族の介護をしている	53	45	8	0
		100.0	84.9	15.1	0.0
介護をしていない	1040	839	198	3	
	100.0	80.7	19.0	0.3	

【乳がん検診】受診の有無

		全体	受けた	受けてない	無回答	
全体		679 100.0	431 63.5	245 36.1	3 0.4	
性別	男性	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	女性	679 100.0	431 63.5	245 36.1	3 0.4	
年代	20代	76 100.0	7 9.2	69 90.8	0 0.0	
	30代	138 100.0	68 49.3	70 50.7	0 0.0	
	40代	229 100.0	181 79.0	47 20.5	1 0.4	
	50代	185 100.0	142 76.8	42 22.7	1 0.5	
	60代以上	49 100.0	32 65.3	16 32.7	1 2.0	
	仕事の業種	農業、林業	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0
漁業		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
建設業		66 100.0	39 59.1	27 40.9	0 0.0	
製造業		137 100.0	83 60.6	54 39.4	0 0.0	
電気・ガス・熱供給・水道業		9 100.0	7 77.8	2 22.2	0 0.0	
情報通信業		22 100.0	13 59.1	9 40.9	0 0.0	
運輸業、郵便業		36 100.0	25 69.4	11 30.6	0 0.0	
卸売業、小売業		37 100.0	25 67.6	12 32.4	0 0.0	
金融・保険業		19 100.0	15 78.9	4 21.1	0 0.0	
不動産業、物品賃貸業		2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	
学術研究、専門・技術サービス業		14 100.0	11 78.6	3 21.4	0 0.0	
宿泊業、飲食サービス業		22 100.0	13 59.1	9 40.9	0 0.0	
生活関連サービス業、娯楽業		8 100.0	4 50.0	4 50.0	0 0.0	
教育、学習支援		31 100.0	18 58.1	12 38.7	1 3.2	
医療、福祉		154 100.0	99 64.3	54 35.1	1 0.6	
複合サービス業		13 100.0	10 76.9	3 23.1	0 0.0	
サービス業(他に分類されないもの)		94 100.0	56 59.6	37 39.4	1 1.1	
仕事の雇用形態		期間を定めずに雇用されている	611 100.0	386 63.2	223 36.5	2 0.3
		1か月以上の期間を定めて雇用されている	65 100.0	42 64.6	22 33.8	1 1.5
		1か月未満の期間を定めて雇用されている	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		あなた	30 100.0	23 76.7	7 23.3	0 0.0
周りのがん患者		配偶者	20 100.0	15 75.0	5 25.0	0 0.0
		父母	251 100.0	185 73.7	65 25.9	1 0.4
		祖父母	281 100.0	173 61.6	107 38.1	1 0.4
		子	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
		孫	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		兄弟姉妹	26 100.0	18 69.2	8 30.8	0 0.0
		他の親族	248 100.0	168 67.7	80 32.3	0 0.0
		友人	121 100.0	88 72.7	33 27.3	0 0.0
	知人	131 100.0	79 60.3	52 39.7	0 0.0	
	同僚	92 100.0	65 70.7	27 29.3	0 0.0	
	いない、わからない	84 100.0	45 53.6	38 45.2	1 1.2	
	がんの印象	こわいと思わない	22 100.0	13 59.1	9 40.9	0 0.0
		どちらかといえばこわいと思わない	20 100.0	15 75.0	4 20.0	1 5.0
		どちらかといえばこわいと思う	218 100.0	139 63.8	79 36.2	0 0.0
こわいと思う		384 100.0	244 63.5	138 35.9	2 0.5	
よくわからない		16 100.0	6 37.5	10 62.5	0 0.0	

		全体	受けた	受けてない	無回答	
お住まい	富山市	269 100.0	164 61.0	103 38.3	2 0.7	
	高岡市	107 100.0	72 67.3	34 31.8	1 0.9	
	魚津市	22 100.0	16 72.7	6 27.3	0 0.0	
	氷見市	27 100.0	16 59.3	11 40.7	0 0.0	
	滑川市	23 100.0	16 69.6	7 30.4	0 0.0	
	黒部市	27 100.0	14 51.9	13 48.1	0 0.0	
	砺波市	32 100.0	20 62.5	12 37.5	0 0.0	
	小矢部市	22 100.0	18 81.8	4 18.2	0 0.0	
	南砺市	23 100.0	13 56.5	10 43.5	0 0.0	
	射水市	63 100.0	42 66.7	21 33.3	0 0.0	
	舟橋村	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	
	上市町	14 100.0	10 71.4	4 28.6	0 0.0	
	立山町	23 100.0	12 52.2	11 47.8	0 0.0	
	入善町	17 100.0	12 70.6	5 29.4	0 0.0	
	朝日町	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	
	県外	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	今の健康状態	健康である	202 100.0	122 60.4	80 39.6	0 0.0
		どちらかといえば健康である	375 100.0	247 65.9	127 33.9	1 0.3
		わからない	37 100.0	19 51.4	16 43.2	2 5.4
		どちらかといえば健康でない	56 100.0	37 66.1	19 33.9	0 0.0
健康でない		6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	
同居について	配偶者	431 100.0	307 71.2	123 28.5	1 0.2	
	父母	276 100.0	168 60.9	108 39.1	0 0.0	
	祖父母	45 100.0	17 37.8	28 62.2	0 0.0	
	子	388 100.0	276 71.1	110 28.4	2 0.5	
	孫	15 100.0	9 60.0	6 40.0	0 0.0	
	兄弟姉妹	52 100.0	22 42.3	30 57.7	0 0.0	
	他の親族	14 100.0	9 64.3	5 35.7	0 0.0	
	その他	19 100.0	8 42.1	11 57.9	0 0.0	
	同居していない	47 100.0	22 46.8	24 51.1	1 2.1	
	配偶者は、がん検診を受けるか	受診している	326 100.0	256 78.5	70 21.5	0 0.0
受診していない		77 100.0	41 53.2	35 45.5	1 1.3	
わからない		39 100.0	14 35.9	25 64.1	0 0.0	
育児中か	はい	170 100.0	109 64.1	61 35.9	0 0.0	
	いいえ	506 100.0	321 63.4	182 36.0	3 0.6	
介護中か	同居している家族を介護している	29 100.0	23 79.3	6 20.7	0 0.0	
	同居していない家族の介護をしている	36 100.0	28 77.8	7 19.4	1 2.8	
	介護をしていない	606 100.0	377 62.2	227 37.5	2 0.3	

【子宮頸がん検診】受診の有無

		全 体	受けた	受けてない	無回答	
全 体		679 100.0	453 66.7	223 32.8	3 0.4	
性 別	男性	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	女性	679 100.0	453 66.7	223 32.8	3 0.4	
年 代	20代	76 100.0	25 32.9	51 67.1	0 0.0	
	30代	138 100.0	92 66.7	45 32.6	1 0.7	
	40代	229 100.0	173 75.5	55 24.0	1 0.4	
	50代	185 100.0	139 75.1	45 24.3	1 0.5	
	60代以上	49 100.0	23 46.9	26 53.1	0 0.0	
	仕 事 の 業 種	農業、林業	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0
漁業		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
鉱業、採石業、砂利採取業		1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
建設業		66 100.0	45 68.2	21 31.8	0 0.0	
製造業		137 100.0	96 70.1	41 29.9	0 0.0	
電気・ガス・熱供給・水道業		9 100.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0	
情報通信業		22 100.0	16 72.7	5 22.7	1 4.5	
運輸業、郵便業		36 100.0	24 66.7	12 33.3	0 0.0	
卸売業、小売業		37 100.0	29 78.4	8 21.6	0 0.0	
金融・保険業		19 100.0	16 84.2	3 15.8	0 0.0	
不動産業、物品賃貸業		2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	
学術研究、専門・技術サービス業		14 100.0	11 78.6	3 21.4	0 0.0	
宿泊業、飲食サービス業		22 100.0	10 45.5	12 54.5	0 0.0	
生活関連サービス業、娯楽業		8 100.0	4 50.0	4 50.0	0 0.0	
教育、学習支援		31 100.0	14 45.2	16 51.6	1 3.2	
医療、福祉		154 100.0	102 66.2	52 33.8	0 0.0	
複合サービス業		13 100.0	11 84.6	2 15.4	0 0.0	
サービス業(他に分類されないもの)		94 100.0	57 60.6	36 38.3	1 1.1	
仕 事 の 雇 用 形 態		期間を定めずに雇用されている	611 100.0	413 67.6	196 32.1	2 0.3
		1か月以上の期間を定めて雇用されている	65 100.0	37 56.9	27 41.5	1 1.5
		1か月未満の期間を定めて雇用されている	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
周 り の が ん 患 者		あなた	30 100.0	21 70.0	9 30.0	0 0.0
		配偶者	20 100.0	15 75.0	5 25.0	0 0.0
		父母	251 100.0	185 73.7	64 25.5	2 0.8
		祖父母	281 100.0	188 66.9	91 32.4	2 0.7
		子	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0
	孫	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	兄弟姉妹	26 100.0	16 61.5	10 38.5	0 0.0	
	他の親族	248 100.0	170 68.5	78 31.5	0 0.0	
	友人	121 100.0	94 77.7	27 22.3	0 0.0	
	知人	131 100.0	87 66.4	44 33.6	0 0.0	
	同僚	92 100.0	64 69.6	28 30.4	0 0.0	
	いない、わからない	84 100.0	40 47.6	44 52.4	0 0.0	
	が ん の 印 象	こわいと思わない	22 100.0	11 50.0	10 45.5	1 4.5
どちらかといえばこわいと思わない		20 100.0	13 65.0	6 30.0	1 5.0	
どちらかといえばこわいと思う		218 100.0	142 65.1	76 34.9	0 0.0	
こわいと思う		384 100.0	267 69.5	116 30.2	1 0.3	
よくわからない		16 100.0	8 50.0	8 50.0	0 0.0	

		全 体	受けた	受けてない	無回答	
お 住 ま い	富山市	269 100.0	188 69.9	79 29.4	2 0.7	
	高岡市	107 100.0	67 62.6	39 36.4	1 0.9	
	魚津市	22 100.0	12 54.5	10 45.5	0 0.0	
	氷見市	27 100.0	17 63.0	10 37.0	0 0.0	
	滑川市	23 100.0	17 73.9	6 26.1	0 0.0	
	黒部市	27 100.0	12 44.4	15 55.6	0 0.0	
	砺波市	32 100.0	22 68.8	10 31.3	0 0.0	
	小矢部市	22 100.0	16 72.7	6 27.3	0 0.0	
	南砺市	23 100.0	12 52.2	11 47.8	0 0.0	
	射水市	63 100.0	44 69.8	19 30.2	0 0.0	
	舟橋村	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	
	上市町	14 100.0	12 85.7	2 14.3	0 0.0	
	立山町	23 100.0	15 65.2	8 34.8	0 0.0	
	入善町	17 100.0	13 76.5	4 23.5	0 0.0	
	朝日町	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	
	県外	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	
	今 の 健 康 状 態	健康である	202 100.0	135 66.8	67 33.2	0 0.0
		どちらかといえば健康である	375 100.0	250 66.7	123 32.8	2 0.5
		わからない	37 100.0	20 54.1	16 43.2	1 2.7
		どちらかといえば健康でない	56 100.0	42 75.0	14 25.0	0 0.0
健康でない		6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	
同 居 に つ い て	配偶者	431 100.0	329 76.3	100 23.2	2 0.5	
	父母	276 100.0	169 61.2	107 38.8	0 0.0	
	祖父母	45 100.0	22 48.9	23 51.1	0 0.0	
	子	388 100.0	297 76.5	89 22.9	2 0.5	
	孫	15 100.0	7 46.7	8 53.3	0 0.0	
	兄弟姉妹	52 100.0	20 38.5	32 61.5	0 0.0	
	他の親族	14 100.0	8 57.1	6 42.9	0 0.0	
	その他	19 100.0	12 63.2	7 36.8	0 0.0	
	同居していない	47 100.0	23 48.9	23 48.9	1 2.1	
	検 診 者 は 誰 が 受 診 し て ん	配偶者は、 受診している	326 100.0	263 80.7	63 19.3	0 0.0
受診していない		77 100.0	49 63.6	27 35.1	1 1.3	
わからない		39 100.0	23 59.0	15 38.5	1 2.6	
育 児 中 か	はい	170 100.0	131 77.1	38 22.4	1 0.6	
	いいえ	506 100.0	321 63.4	183 36.2	2 0.4	
介 護 中 か	同居している家族を介護している	29 100.0	20 69.0	9 31.0	0 0.0	
	同居していない家族の介護をしている	36 100.0	26 72.2	9 25.0	1 2.8	
	介護をしていない	606 100.0	405 66.8	199 32.8	2 0.3	

## 第五章 資料 [調査票]

### 職域におけるがん検診等に関する調査

#### 事業所向け

- この調査票では、貴事業所での従業員に対する「がん検診」や「受動喫煙対策」等に関する実施状況や取組等についてお伺いし、今後の富山県のがん対策に関する取組みに反映させることとしております。
- 調査結果は、事業所の先進的な取組みについて広報させていただく場合を除いて、事業所が特定されないよう統計処理を行います。
- 特に指定のない限り、貴事業所の常用雇用者の状況についてお伺いします。
- 特に指定のない限り、昨年度（平成 30（2018）年 4 月 1 日から平成 31（2019）年 3 月 31 日まで）の状況についてお伺いします。
- この調査では、国が推奨する 5 つの部位のがん検診を中心にお伺いします。  
（胃、大腸、肺、乳、子宮）
- 「がん検診」という名称の検診を受けた場合だけではなく、職場の定期健康診断や人間ドック等\*でがんの検査を受けた場合も含めてお答えください。  
（例：バリウムを飲み X 線を撮る検査＝胃がん検診、胸部の X 線（レントゲン）を撮る検査＝肺がん検診）
- 調査票は全部で 14 ページで、回答は 15 分ほどで終わります。
- 回答はこの調査票に直接ご記入ください。

本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願いいたします。

#### 【本調査で使用する用語の解説】

常用雇用者：期間を定めずに雇用されている人又は 1 ヶ月以上の期間を定めて雇用されている人

従業員：事業所に所属して働いているすべての人

特定健診：高齢者の医療の確保に関する法律に基づき各保険者（健康保険組合、全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）等）が 40 歳以上 75 歳未満の加入者に対して実施する健康診査

事業者健診：労働安全衛生法に基づき事業主が従業員に実施することが義務付けられている定期健康診断



## ＜常用雇用者への「がん検診」の実施状況等についてお伺いします＞

問2 貴事業所では、平成30年度に「がん検診」を実施しましたか。  
それぞれのがん検診について、実施の有無をお答えください。

また、実施している検査方法については、検査方法ごとに、対象年齢、検診の間隔、受診者数についてもお答えください。

実施していないがん検診の部位がある場合については、問10および問11（10ページ）をお答えください。

※再検査・精密検査ではなく、最初に実施する検査（一次検診）についてお伺いします。

部位	検査方法	実施の有無	対象年齢	検診の間隔
胃がん	胃X線検査	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
胃がん	胃内視鏡検査	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
大腸がん	便潜血検査	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
肺がん	胸部X線検査	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
肺がん	喀痰細胞診	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
乳がん	マンモグラフィ検査	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )
子宮頸がん	細胞診（医師による採取）	1 有	1 有 ⇒ <u>      </u> 歳以上	1 毎年
		2 無	2 無	2 2年に1回 3 その他 (                    )

平成30年度のがん検診の受診者数を性・年齢階級別に記入してください。

部位	性別	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
胃がん	男						
	女						
大腸がん	男						
	女						
肺がん	男						
	女						
乳がん	女						
子宮頸がん	女						

問3 それぞれのがん検診について、実施方法、検診費用の自己負担の状況についてお答えください。  
 (該当する番号を1つだけ○)  
 実施していない部位については、回答不要です。

部位	実施方法	検診費用の自己負担の状況
胃がん	1 がん検診単独で実施 2 他の健康診断と同時に実施 (保険者が実施する特定健診等と同時実施) 3 他の健康診断と同時実施 (事業者健診の項目に追加して実施) 4 その他の方法で実施 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
大腸がん	1 がん検診単独で実施 2 他の健康診断と同時に実施 (保険者が実施する特定健診等と同時実施) 3 他の健康診断と同時実施 (事業者健診の項目に追加して実施) 4 その他の方法で実施 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
肺がん	1 がん検診単独で実施 2 他の健康診断と同時に実施 (保険者が実施する特定健診等と同時実施) 3 他の健康診断と同時実施 (事業者健診の項目に追加して実施) 4 その他の方法で実施 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
乳がん	1 がん検診単独で実施 2 他の健康診断と同時に実施 (保険者が実施する特定健診等と同時実施) 3 他の健康診断と同時実施 (事業者健診の項目に追加して実施) 4 その他の方法で実施 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) 3 その他 ( )
子宮頸がん	1 がん検診単独で実施 2 他の健康診断と同時に実施 (保険者が実施する特定健診等と同時実施) 3 他の健康診断と同時実施 (事業者健診の項目に追加して実施) 4 その他の方法で実施 ( )	1 自己負担なし 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) 3 その他

問4 がん検診の種類ごとに、実施場所及び時間帯についてお答えください。

	検診の実施場所（該当する番号をすべて○）					検診の時間帯（該当する番号をすべて○）		
	検診機関で実施	検診車や事業所等 出張検診として実施	病院・診療所で実施	自己採取による郵送で実施	その他（ ）	勤務時間内	勤務時間の前後	勤務の休業日
①胃がん	1	2	3	4	5	1	2	3
②大腸がん	1	2	3	4	5	1	2	3
③肺がん	1	2	3	4	5	1	2	3
④乳がん	1	2	3	4	5	1	2	3
⑤子宮頸がん	1	2	3	4	5	1	2	3

問5 貴事業所では、常用雇用者以外の従業員や常用雇用者が扶養している配偶者に対しても、がん検診を実施していますか。（がん検診の種類ごとに、該当する番号を1つだけ○）

	常用雇用者以外の従業員			常用雇用者が扶養している配偶者		
	実施しており、 実施内容や検査方法も同じ	実施しているが、 実施内容や検査方法が異なる	実施していない	実施しており、 実施内容や検査方法も同じ	実施しているが、 実施内容や検査方法が異なる	実施していない
①胃がん	1	2	3	1	2	3
②大腸がん	1	2	3	1	2	3
③肺がん	1	2	3	1	2	3
④乳がん	1	2	3	1	2	3
⑤子宮頸がん	1	2	3	1	2	3



問6 貴事業所では、問2以外のがん検診を実施していますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 実施している

2 実施していない

(具体的にご記入ください。)

→ <例>

がんの種類	対象年齢	検査方法
前立腺がん	50歳以上	PSA検査

＜貴事業所でのがん検診実施後の対応についてお伺いします＞

問7 常用雇用者へのがん検診の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。

(1) 常用雇用者のがん検診の結果について把握していますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | すべての受診者の検診結果を把握している |
| 2 | 一部の受診者の検診結果を把握している  |
| 3 | 把握していない ⇒ 問7(5)へ    |
| 4 | その他 ( ) ⇒ 問8へ       |

(問7(1)で、「1」または「2」とお答えの方に)

▶ (2) 個人のがん検診の結果の把握の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- |   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | がん検診を行う機関から提供を受けている |
| 2 | 本人から提供を受けている        |
| 3 | 保険者から提供を受けている       |
| 4 | その他 ( )             |

(問7(1)で、「1」または「2」とお答えの方に)

▶ (3) 要精密検査該当者への対応状況についてお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

- |   |  |
|---|--|
| 1 | 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回行う                  |
| 2 | 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う          |
| 3 | 結果通知のみを行っている ⇒ 問8へ                       |
| 4 | 結果通知等は行っていない(精密検査受診の勧奨等は、一切行っていない) ⇒ 問8へ |
| 5 | その他 ( ) ⇒ 問8へ                            |

▶ (問7(3)で、「1」または「2」とお答えの方に)

(4) 精密検査の受診勧奨等の実施方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- |   |             |   |         |
|---|-------------|---|---------|
| 1 | 文書(郵送、社内便等) | 4 | FAX     |
| 2 | 電子メール       | 5 | 面談      |
| 3 | 電話          | 6 | その他 ( ) |

⇒問8へお進みください

(問7(1)で、「3」とお答えの方に)

(5) がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

- |   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 検診結果は個人情報となるため             |
| 2 | 把握するだけの体制がないため             |
| 3 | 把握するだけの時間がないため             |
| 4 | 希望者のみの選択実施であり個別の結果把握が困難なため |
| 5 | 検診対象者数や受診者数が把握できていないため     |
| 6 | その他 ( )                    |

問8 常用雇用者のがん検診の精密検査結果について把握していますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |   |           |   |               |
|---|-----------|---|---------------|
| 1 | すべて把握している | 3 | 把握していない(理由: ) |
| 2 | 一部把握している  | 4 | その他 ( )       |

## ＜貴事業所でのがん検診の受診者を増やす取組についてお伺いします＞

問9 貴事業所ではがん検診の受診者を増やす取組を実施していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 実施している ⇒ 問9-1、問9-2 へ
2 実施していない ⇒ 問9-3、問9-4 へ

(問9で、「1 実施している」とお答えの方に)

問9-1 実施している取組について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。また、そのうち、受診者の増加に最も効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

	回答例	実施している取組 (該当すべてに○)	回答例	受診者増加に最も効果的だと考える取組 (1つだけ○)
(1) がん検診受診費用の補助	①	1	1	1
(2) がん検診を実施する近隣の医療機関との提携	2	2	2	2
(3) がん検診を受けやすい勤務環境づくり (がん検診受診時間を就労扱いにするなど)	③	3	③	3
(4) がん検診受診の利便性の向上 (申込方法の簡素化など)	④	4	4	4
(5) 上司から部下へのがん検診の受診勧奨	⑤	5	5	5
(6) 保健事業を担当するスタッフ(衛生管理者など) からのがん検診の受診勧奨	6	6	6	6
(7) 手紙や電子メール等を使った従業員個人へのがん検診の受診勧奨や情報提供	⑦	7	7	7
(8) 広報誌やホームページ等を使った従業員全体へのがん検診の受診勧奨や情報提供	8	8	8	8
(9) 事業所内でのがん検診に関する勉強会・講演会・セミナーの開催	⑨	9	9	9
(10) 市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等を使った情報提供	10	10	10	10
(11) がん検診受診促進につながる動機付け (ポイントプログラム等)	11	11	11	11
(12) その他 ( )	12	12	12	12

(問9で、「1 実施している」とお答えの方に)

問9-2 問9-1でのがん検診受診者の増加の取組のほか、実施している取組があればお答えください。(該当する番号をすべて○)

- 1 運動や禁煙指導など、がん予防のためのプログラムの作成や活動を行った
- 2 がん検診に関する予算を増額した
- 3 「がん検診普及員」など、従業員の中からがん予防の取組を推進する人材を指名した
- 4 従業員の家族に対してがん検診受診の呼びかけ(チラシの配布等)を行った
- 5 顧客や取引先に対してがん検診受診の呼びかけ(チラシの配布等)を行った
- 6 行政と協働してがん予防を啓発するイベント等を実施した
- 7 他の企業や事業所と協働してがん予防を啓発するイベント等を実施した
- 8 その他 ( )
- 9 特になし

⇒問10(10ページ)へお進みください

(問9で、「2 実施していない」とお答えの方に)

問9-3 理由としてあてはまるものを次の中から選んでください。(該当する番号をすべて○)

- 1 がん検診に関する予算が不足している
- 2 衛生管理者など保健事業を担当するスタッフが不在のため、従業員にがん検診の受診勧奨を行うことが困難
- 3 衛生管理者など保健事業を担当するスタッフが少数のため、従業員にがん検診の受診勧奨を行うことが困難
- 4 近隣にがん検診を実施する医療機関がない
- 5 近隣にがん検診を実施する医療機関が少ない
- 6 経営層が、がん検診受診の重要性や必要性を理解していない
- 7 従業員が、がん検診受診の重要性や必要性を理解していない
- 8 従業員にがん検診の受診勧奨を行う手段がない
- 9 その他 ( )
- 10 特に理由はない
- 11 わからない

(問9で、「2 実施していない」とお答えの方に)

問9-4 今後の取組の実施にあたって、行政に期待することを次の中から選んでください。

(該当する番号をすべて○)

- 1 経営層に向けた、がん検診受診の重要性などに関する講演会やセミナーの開催
- 2 従業員に対する効果的ながん検診の受診勧奨・情報提供方法の事例紹介
- 3 事業所でのがん検診実施のためのマニュアルの作成、配布
- 4 チラシによるがん検診の案内
- 5 ホームページによるがん検診の案内
- 6 マスメディアによるがん検診の案内
- 7 がん検診に関する情報やデータの提供
- 8 がん検診に積極的な事業所の表彰
- 9 その他 ( )
- 10 特になし

(問2でがん検診の種類ごとに1つでも「実施していない」と回答された事業所にお伺いします。)

問10 貴事業所以外で実施しているがん検診の受診を促していますか。

(がん検診の種類ごとに、該当する番号をすべて○)

	促している(市町村が実施するがん検診等の内容の周知)	促している(個人での人間ドック受診の費用補助)	促している【その他( )】	促していない
①胃がん	1	2	3	4
②大腸がん	1	2	3	4
③肺がん	1	2	3	4
④乳がん	1	2	3	4
⑤子宮頸がん	1	2	3	4

(問2でがん検診の種類ごとに1つでも「実施していない」と回答された事業所にお伺いします。)

問11 がん検診を実施していない理由についてお答えください。

(がん検診の種類ごとに、該当する番号をすべて○)

	がん検診を依頼できる検診機関がない(わからない)ため	がん検診を受ける時間がとれない(とりにくい)ため	がん検診に要する費用が高額であるため	がん検診に関する事務が煩雑であるため	従業員ががん検診を希望しないため	がん検診が労働安全衛生法に義務付けられていないため	従業員(対象者)が少ないため	その他( )
①胃がん	1	2	3	4	5	6	7	8
②大腸がん	1	2	3	4	5	6	7	8
③肺がん	1	2	3	4	5	6	7	8
④乳がん	1	2	3	4	5	6	7	8
⑤子宮頸がん	1	2	3	4	5	6	7	8

### <がん検診に関する県や市町村への要望についてお伺いします>

問12 がん検診に関する県や市町村に対する要望についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 自治体と職域が連携できる場や連携しやすい仕組みをつくってほしい 2 がん検診の受診を呼びかけるキャンペーンを推進してほしい 3 従業員にがん検診の重要性をわかりやすく伝える資料やデータ等を提供してほしい 4 取組が優良な事業所や健康保険組合を表彰してほしい 5 職域でもがん検診の受診をより促進させるような制度をつくってほしい 6 その他 [ ]	]
---	---

## ＜貴事業所の「PET検査」の実施状況についてお伺いします＞

問13 貴事業所では、平成30年度に「PET検査」を実施しましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

※常用雇用者全員に対して実施した場合のほか、個人で受診を希望した者に対して検査費用を助成した場合も「実施した」とご回答ください。

### ○PET検査

放射性ブドウ糖液を注射し、細胞への取り込みの分布を撮影することで全身のがん細胞を検出する検査です。

- |           |                 |
|-----------|-----------------|
| 1 実施した    | ⇒ 問13-1へ        |
| 2 実施していない | ⇒ 問14 (12ページ) へ |

(問13で、「1 実施した」とお答えの方は問13-1から問13-4にお答えください)

問13-1 平成30年度のPET検査の受診者数についてお答えください。

※個人で受診を希望したものに対して費用を助成した場合も助成した人数をお答えください。

受診者数 \_\_\_\_\_人

問13-2 「PET検査」費用の自己負担の状況についてお答えください。

- |                      |
|----------------------|
| 1 自己負担なし (全額を事業所が負担) |
| 2 一部負担 (健保や事業所からの助成) |
| 3 その他 ( )            |

問13-3 「PET検査」の対象年齢および検査の間隔についてお答えください。

対象年齢	検診の間隔
1 有 ⇒ 歳以上	1 毎年
	2 2年に1回
	3 その他 ( )
2 無	

問13-4 「PET検査」の実施場所及び時間帯についてお答えください。

検査の実施場所 (該当する番号をすべて○)		検査の時間帯 (該当する番号をすべて○)		
センター とやまPET画像診断	院・医療機関 PET検査を受けられる病	勤務時間内	勤務時間の前後	勤務の休業日
1	2	1	2	3

＜貴事業所の「がん治療と仕事の両立支援」に関する取組についてお伺い  
します＞

問14 貴事業所において、がんが発見された従業員が仕事と治療を両立できるための制度等があればお  
答えください。(該当する番号をすべて○)

- |                                 |  |
|---------------------------------|--|
| 1 社員や管理職、人事・総務などを<br>対象とした研修の実施 | 10 業務内容や職種、勤務地などの変更                          |
| 2 時間単位の年次有給休暇                   | 11 法定給付に上乗せする給付や法定給付の期間<br>を延長する給付期間のある傷病手当金 |
| 3 傷病休暇・病期休暇制度                   | 12 貴事業所独自の賃金等補償制度<br>(補助金・見舞金等含む)            |
| 4 休暇期間延長制度                      | 13 就労相談窓口の設置                                 |
| 5 時差出勤                          | 14 その他                                       |
| 6 勤務時間の変更、短時間勤務制度               | 〔 〕  |
| 7 勤務日・勤務日数の変更                   |  |
| 8 在宅勤務制度 (テレワーク)                |  |
| 9 仮出勤・仮出社・試し出勤                  |  |

問15 貴事業所には、現在、がんを治療中の従業員の方はいらっしゃいますか。

(該当する番号を1つだけ○)

- |                         |
|-------------------------|
| 1 いる                    |
| 2 いない ⇒問16へ (13ページ)     |
| 3 把握していない ⇒問16へ (13ページ) |

(問15で、「1 いる」とお答えの方に)

問15-1 がんで治療中の方の就労について、本人と相談のうえ、業務内容を決めていますか。

(該当する番号を1つだけ○)

- |              |             |
|--------------|-------------|
| 1 相談のうえ決めている | 2 特に相談していない |
|--------------|-------------|

(問15-1で、「1 相談のうえ決めている」とお答えの方に)

問15-2 主治医の意見書等の提出を求めていますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |            |
|------------|
| 1 提出を求めている |
| 2 提出を求めている |







# 従業員のがん検診等に関する意識調査

従業員向け

- この調査票では、「がん検診」、「仕事とがん治療の両立」に関する意識及び受診状況等についてお伺いし、今後の富山県のがん対策に関する取組みに反映させることとしております。
- 調査結果は、個人が特定されないよう統計処理を行います。
- この調査では、国が推奨する5つの部位のがん検診を中心にお伺いします。  
(胃、大腸、肺、乳、子宮)
- 「がん検診」という名称の検診を受けた場合だけではなく、職場の定期健康診断や人間ドック等\*でがんの検査を受けた場合も含めてお答えください。  
(例：バリウムを飲みX線を撮る検査＝胃がん検診、胸部のX線（レントゲン）を撮る検査＝肺がん検診)
- 調査票は全部で14ページで、回答は20分ほどで終わります。
- 回答はこの調査票に直接ご記入ください。

本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願いいたします。

## <がんに対する印象・認識についてお伺いします>

問1 あなたは、がんについてどのような印象を持っていますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| 1 こわいと思わない         | 3 どちらかといえばこわいと思う |
| 2 どちらかといえばこわいと思わない | 4 こわいと思う         |
| 5 よくわからない          |                  |

▶(問1で、「3 どちらかといえばこわいと思う」、「4 こわいと思う」とお答えの方に)

問1-1 あなたが、がんをこわいと思う理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- 1 がんで死に至る場合があるから
- 2 がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから
- 3 がんが治っても、後遺症が残る場合があるから
- 4 がんの治療費が高額になる場合があるから
- 5 がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるをえない場合があるから
- 6 治療を受けるのに適切な医療機関を見つけるのが大変な場合があるから
- 7 がんの治療や療養には、家族や親しい友人などに負担をかける場合があるから
- 8 その他  
( )

## <あなたの「がん検診」の受診状況についてお伺いします>

問2 あなたは過去2年間に胃がん検診（胃X線検査または胃内視鏡検査）を受けましたか。  
（該当する番号を1つだけ○）

- 胃X線検査  
バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の中の粘膜を観察する検査です。
- 胃内視鏡検査  
口または鼻から内視鏡（胃カメラ）を挿入し、胃の中を内視鏡で直接観察する検査です。

- 1 受けた ⇒ 問2-1へ  
2 受けていない ⇒ 問2-2へ

（問2で「1 受けた」とお答えの方に）

問2-1 あなたが胃がん検診を受けた理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

- |                             |                                    |
|-----------------------------|------------------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢だったから         | 13 費用が無料だったから                      |
| 2 気になる症状があったから              | 14 費用が安かったから                       |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから | 15 家族ががんにかかったから                    |
| 4 職場や市町村からお知らせ・案内が来たから      | 16 友人ががんにかかったから                    |
| 5 家族に受診を勧められたから             | 17 ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから      |
| 6 友人に受診を勧められたから             | 18 自分の健康管理のため                      |
| 7 検診を勧める情報を見聞きしたから          | 19 過去に胃がんにかかったことがあるから              |
| 8 自宅や職場の近くで受診できたから          | 20 過去に胃がん以外のがんにかかったことがあるから         |
| 9 かかりつけ医で受診できたから            | 21 その他                             |
| 10 医師の指示や勧めがあったから           | ( )                                |
| 11 勤務時間中に受けられたから            | そのうち最も大きな理由 → <input type="text"/> |
| 12 早朝・夜間や休日に受診できたから         | (□の中に数字を記入)                        |

（問2で「2 受けていない」とお答えの方に）

問2-2 あなたが胃がん検診を受けなかった理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢ではないから           | 12 勤務時間中に行けないから                    |
| 2 がんが見つかったら怖いから                | 13 早朝・夜間や休日に受診できないから               |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから | 14 面倒だったから                         |
| 4 がん検診そのものを知らないから              | 15 忙しいから                           |
| 5 職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから      | 16 費用が高いから                         |
| 6 どのような検査をするか知らないから            | 17 健康に自信があるから                      |
| 7 検査に痛みや苦しさがあると思うから            | 18 恥ずかしいから                         |
| 8 どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから   | 19 がんの見落としなど、検診に不信感があるから           |
| 9 うっかり受診するのを忘れてしまったから          | 20 過去に胃がんにかかったことがあるから              |
| 10 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから       | 21 その他                             |
| 11 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから      | ( )                                |
|                                | そのうち最も大きな理由 → <input type="text"/> |
|                                | (□の中に数字を記入)                        |

問3 あなたは過去1年間に大腸がん検診（便潜血検査）を受けましたか。  
 （該当する番号を1つだけ○）

○大腸がん検診（便潜血検査）  
 便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べる検査です。

1 受けた ⇒ 問3-1へ  
 2 受けていない ⇒ 問3-2へ

（問3で「1 受けた」とお答えの方に）

問3-1 あなたが大腸がん検診を受けた理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

1 健康診断や検診の対象年齢だったから 2 気になる症状があったから 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから 4 職場や市町村からお知らせ・案内が来たから 5 家族に受診を勧められたから 6 友人に受診を勧められたから 7 検診を勧める情報を見聞きしたから 8 自宅や職場の近くで受診できたから 9 かかりつけ医で受診できたから 10 医師の指示や勧めがあったから 11 勤務時間中に受けられたから 12 早朝・夜間や休日に受診できたから	13 費用が無料だったから 14 費用が安かったから 15 家族ががんにかかったから 16 友人ががんにかかったから 17 ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから 18 自分の健康管理のため 19 過去に大腸がんにかかったことがあるから 20 過去に大腸がん以外のがんにかかったことがあるから 21 その他 ( )
--	---

そのうち最も大きな理由 →   
 （□の中に数字を記入）

（問3で「2 受けていない」とお答えの方に）

問3-2 あなたが大腸がん検診を受けなかった理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

1 健康診断や検診の対象年齢ではないから 2 がんが見つかったら怖いから 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから 4 がん検診そのものを知らないから 5 職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから 6 どのような検査をするか知らないから 7 検査に痛みや苦しさがあると思うから 8 どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから 9 うっかり受診するのを忘れてしまったから 10 自宅や職場のそばに受診できるところが無いから 11 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	12 勤務時間中に行けないから 13 早朝・夜間や休日に受診できないから 14 面倒だったから 15 忙しいから 16 費用が高いから 17 健康に自信があるから 18 恥ずかしいから 19 がんの見落とししなど、検診に不信感があるから 20 過去に大腸がんにかかったことがあるから 21 その他 ( )
--	--

そのうち最も大きな理由 →   
 （□の中に数字を記入）

問4 あなたは過去1年間に肺がん検診（胸部X線検査）を受けましたか。  
 （該当する番号を1つだけ○）

○肺がん検診（胸部X線検査）  
 胸部のX線（レントゲン）を撮る検査です。

- 1 受けた ⇒ 問4-1へ  
 2 受けていない ⇒ 問4-2へ

（問4で「1 受けた」とお答えの方に）

問4-1 あなたが肺がん検診を受けた理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

- |                             |  |
|-----------------------------|--|
| 1 健康診断や検診の対象年齢だったから         | 13 費用が無料だったから  |
| 2 気になる症状があったから              | 14 費用が安かったから   |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから | 15 家族ががんにかかったから  |
| 4 職場や市町村からお知らせ・案内が来たから      | 16 友人ががんにかかったから  |
| 5 家族に受診を勧められたから             | 17 ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから  |
| 6 友人に受診を勧められたから             | 18 自分の健康管理のため  |
| 7 検診を勧める情報を見聞きしたから          | 19 過去に肺がんにかかったことがあるから  |
| 8 自宅や職場の近くで受診できたから          | 20 過去に肺がん以外のがんにかかったことがあるから   |
| 9 かかりつけ医で受診できたから            | 21 その他   |
| 10 医師の指示や勧めがあったから           | ( )  |
| 11 勤務時間中に受けられたから            | そのうち最も大きな理由 → <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> |
| 12 早朝・夜間や休日に受診できたから         | (□の中に <u>数字</u> を記入)   |

（問4で「2 受けていない」とお答えの方に）

問4-2 あなたが肺がん検診を受けなかった理由は何ですか。（該当する番号をすべて○）

- |                                |  |
|--------------------------------|--|
| 1 健康診断や検診の対象年齢ではないから           | 12 勤務時間中に行けないから  |
| 2 がんが見つかったら怖いから                | 13 早朝・夜間や休日に受診できないから   |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから | 14 面倒だったから   |
| 4 がん検診そのものを知らないから              | 15 忙しいから   |
| 5 職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから      | 16 費用が高いから   |
| 6 どのような検査をするか知らないから            | 17 健康に自信があるから  |
| 7 検査に痛みや苦しさがあると思うから            | 18 恥ずかしいから   |
| 8 どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから   | 19 がんの見落とししなど、検診に不信感があるから  |
| 9 うっかり受診するのを忘れてしまったから          | 20 過去に肺がんにかかったことがあるから  |
| 10 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから       | 21 その他   |
| 11 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから      | ( )  |
|                                | そのうち最も大きな理由 → <input style="width: 40px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> |
|                                | (□の中に <u>数字</u> を記入)   |

(問5は女性の方にお伺いします。 男性の方は問7へお進みください)

問5 あなたは過去2年間に乳がん検診(マンモグラフィ検査)を受けましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

○乳がん検診(マンモグラフィ検査)

乳房を圧迫板で挟み、乳房専用のX線(レントゲン)装置で撮影する検査です。

1 受けた ⇒ 問5-1へ

2 受けていない ⇒ 問5-2へ

(問5で「1 受けた」とお答えの方に)

問5-1 あなたが乳がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                             |                               |
|-----------------------------|-------------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢だったから         | 14 費用が安かったから                  |
| 2 気になる症状があったから              | 15 家族ががんにかかったから               |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから | 16 友人ががんにかかったから               |
| 4 職場や市町村からお知らせ・案内が来たから      | 17 ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから |
| 5 家族に受診を勧められたから             | 18 自分の健康管理のため                 |
| 6 友人に受診を勧められたから             | 19 過去に乳がんにかかったことがあるから         |
| 7 検診を勧める情報を見聞きしたから          | 20 過去に乳がん以外のがんにかかったことがあるから    |
| 8 自宅や職場の近くで受診できたから          | 21 担当が同性の医師や技師だったから           |
| 9 かかりつけ医で受診できたから            | 22 その他                        |
| 10 医師の指示や勧めがあったから           | (                             |
| 11 勤務時間中に受けられたから            | そのうち最も大きな理由 →                 |
| 12 早朝・夜間や休日に受診できたから         | (□の中に数字を記入)                   |
| 13 費用が無料だったから               | )                             |

(問5で「2 受けていない」とお答えの方に)

問5-2 あなたが乳がん検診を受けなかった理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                                |                          |
|--------------------------------|--------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢ではないから           | 12 勤務時間中に行けないから          |
| 2 がんが見つかったら怖いから                | 13 早朝・夜間や休日に受診できないから     |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから | 14 面倒だったから               |
| 4 がん検診そのものを知らないから              | 15 忙しいから                 |
| 5 職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから      | 16 費用が高いから               |
| 6 どのような検査をするか知らないから            | 17 健康に自信があるから            |
| 7 検査に痛みや苦しさがあると思うから            | 18 恥ずかしいから               |
| 8 どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから   | 19 担当が同性の医師や技師でなかったから    |
| 9 うっかり受診するのを忘れてしまったから          | 20 がんの見落としなど、検診に不信感があるから |
| 10 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから       | 21 過去に乳がんにかかったことがあるから    |
| 11 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから      | 22 その他                   |
|                                | (                        |
|                                | そのうち最も大きな理由 →            |
|                                | (□の中に数字を記入)              |
|                                | )                        |

(問6は女性の方にお伺いします)

問6 あなたは過去2年間に子宮頸がん検診(細胞診)を受けましたか。

(該当する番号を1つだけ○)

○子宮頸がん検診(細胞診)

子宮頸部の細胞を採取する検査です。

1 受けた ⇒ 問6-1へ

2 受けていない ⇒ 問6-2へ

(問6で「1 受けた」とお答えの方に)

問6-1 あなたが子宮頸がん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                                    |                                    |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢だったから                | 14 費用が安かったから                       |
| 2 気になる症状があったから                     | 15 家族ががんにかかったから                    |
| 3 健康診断や人間ドック、妊婦健康診査の項目・内容に含まれていたから | 16 友人ががんにかかったから                    |
| 4 職場や市町村からお知らせ・案内が来たから             | 17 ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから      |
| 5 家族に受診を勧められたから                    | 18 自分の健康管理のため                      |
| 6 友人に受診を勧められたから                    | 19 過去に子宮頸がんにかかったことがあるから            |
| 7 検診を勧める情報を見聞きしたから                 | 20 過去に子宮頸がん以外のがんにかかったことがあるから       |
| 8 自宅や職場の近くで受診できたから                 | 21 担当が同性の医師や技師だったから                |
| 9 かかりつけ医で受診できたから                   | 22 その他                             |
| 10 医師の指示や勧めがあったから                  | (                                  |
| 11 勤務時間中に受けられたから                   | そのうち最も大きな理由 → <input type="text"/> |
| 12 早朝・夜間や休日に受診できたから                | (□の中に数字を記入)                        |
| 13 費用が無料だったから                      | )                                  |

(問6で「2 受けていない」とお答えの方に)

問6-2 あなたが子宮頸がん検診を受けなかった理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                                |                                    |
|--------------------------------|------------------------------------|
| 1 健康診断や検診の対象年齢ではないから           | 12 勤務時間中に行けないから                    |
| 2 がんが見つかったら怖いから                | 13 早朝・夜間や休日に受診できないから               |
| 3 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから | 14 面倒だったから                         |
| 4 がん検診そのものを知らないから              | 15 忙しいから                           |
| 5 職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから      | 16 費用が高いから                         |
| 6 どのような検査をするか知らないから            | 17 健康に自信があるから                      |
| 7 検査に痛みや苦しさがあると思うから            | 18 恥ずかしいから                         |
| 8 どこでどのように受診すればよいか、わからなかったから   | 19 担当が同性の医師や技師でなかったから              |
| 9 うっかり受診するのを忘れてしまったから          | 20 がんの見落としなど、検診に不信感があるから           |
| 10 自宅や職場のそばに受診できる場所がないから       | 21 過去に子宮頸がんにかかったことがあるから            |
| 11 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから      | 22 その他                             |
|                                | (                                  |
|                                | そのうち最も大きな理由 → <input type="text"/> |
|                                | (□の中に数字を記入)                        |
|                                | )                                  |

(問7からは全員の方にお伺いします)

問7 がん検診をどのような機会に受けましたか。(受診回数の多い番号を1つだけ○)

- 1 職場におけるがん検診(定期健診・補助を受けての人間ドック等)
- 2 市町村が行うがん検診
- 3 全額自費で個人的に検診を受けた(人間ドック等)
- 4 その他( )

問8 がん検診をどこで受けましたか。(受診回数の多い番号を1つだけ○)

- 1 病院・診療所・検診機関などの医療機関
- 2 市町村の施設(保健所・保健センター・役所 等)
- 3 職場(職場内の検診会場)
- 4 その他( )

問9 どのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思いますか。(該当する番号をすべて○)

- |                                      |                           |
|--------------------------------------|---------------------------|
| 1 がん予防や気になる症状について、検診受診時にアドバイス等が受けられる | 10 無料で受診できる               |
| 2 休暇を取らずに勤務時間中に受診できる                 | 11 安い費用で受診できる             |
| 3 自宅の近くで受診できる                        | 12 短い時間で受診できる             |
| 4 職場もしくは職場の近くで受診できる                  | 13 同性の医師や技師を希望できる         |
| 5 自宅や職場のある市町村以外の自治体で受診できる            | 14 予約不要で受診できる             |
| 6 早朝・夜間や休日に受けられる                     | 15 検診受診中に託児サービスを利用できる     |
| 7 電話・インターネット・はがき等で簡単にがん検診の予約ができる     | 16 検査に伴う苦痛がない             |
| 8 かかりつけ医で受診できる                       | 17 どんな条件でもがん検診を受診しようと思わない |
| 9 各がん検診を一度に受診できる                     | 18 その他( )                 |

そのうち最も大きな理由 →

(□の中に数字を記入)



## <がん検診の受診を勧める情報についてお伺いします>

問10 がん検診の受診を勧める情報が様々な方法で発信されていますが、あなたは、これまでにこういった情報を見聞きしたことがありますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 ある

2 ない ⇒ 問11 (9ページ) へ

▶ (問10で、「1 ある」とお答えの方は、問10-1から問10-2にお答えください)

問10-1 がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きしましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                               |                              |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 テレビ                         | 8 市町村から郵便等で自宅に送られてきた本人宛の検診案内 |
| 2 ラジオ                         | 9 職場で本人宛に配付された検診案内           |
| 3 県の広報(広報紙、県のホームページ)          | 10 医療機関                      |
| 4 県が実施するイベント                  | 11 薬局                        |
| 5 市町村の広報<br>(広報紙、市町村のホームページ)  | 12 公共施設のポスター(駅、電車、役所等)       |
| 6 インターネット<br>(県・市町村のホームページ以外) | 13 新聞                        |
| 7 職場の広報(広報紙、電子メール)            | 14 県が実施する以外のイベント             |
|                               | 15 その他( )                    |

問10-2 がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、実際に受診しようと思いましたが、または受診しましたか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                                  |
|----------------------------------|
| 1 情報を見聞きする前から受診していた              |
| 2 情報を見聞きして受診しようと思い、実際に受診した       |
| 3 情報を見聞きして受診しようと思ったが、実際には受診しなかった |
| 4 受診しようとは思わなかった                  |

## ＜国が推奨するがん検診についてお伺いします＞

問11 あなたは、下記のように、国ががん検診の内容を推奨していることを知っていましたか。  
 (該当する番号を1つだけ○)

1 知っていた

2 知らなかった

国が推奨するがん検診とは・・・

国は、がんにより亡くなる方を減らすために、科学的根拠に基づき、以下の5つのがんに関する検診を決められた方法、間隔で受診することを推奨しています。

がん検診の種類	検診方法（問診とあわせて実施）	検診対象者	検診間隔
胃がん検診	胃X線検査または 胃内視鏡検査	50歳以上 ※当分の間、胃部X線検査に関しては40歳以上に実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部X線検査に関しては年1回実施可
大腸がん検診	便潜血検査	40歳以上	毎年
肺がん検診	胸部X線検査 喀痰細胞診併用 50歳以上の喫煙指数（1日に吸うたばこの本数×喫煙している年数）600以上の者		
乳がん検診	マンモグラフィ	40歳以上の女性	2年に1回
子宮頸がん検診	細胞診、視診、内診	20歳以上の女性	

## <あなたの「PET検査」の受診状況についてお伺いします>

問12 あなたは、これまでにPET検査を受けたことがありますか。

(該当する番号を1つだけ○)

○PET検査

放射性ブドウ糖液を注射し、細胞への取り込みの分布を撮影することで全身のがん細胞を検出する検査です。

- |            |                 |
|------------|-----------------|
| 1 受けたことがある | ⇒ 問12-1へ        |
| 2 受けたことはない | ⇒ 問13 (11ページ) へ |

(問12で「1 受けたことがある」とお答えの方は、問12-1から問12-2にお答えください)

問12-1 どこでPET検査を受けましたか。(該当する番号をすべて○)

- |                      |
|----------------------|
| 1 とやまPET画像診断センター     |
| 2 PET検査を受けられる病院・医療機関 |

問12-2 PET検査を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

- |                             |
|-----------------------------|
| 1 気になる症状があったから              |
| 2 検査を勧める情報を見聞きしたから          |
| 3 医師の指示や勧めがあったから            |
| 4 健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから |
| 5 その他 ( )                   |

とやまPET画像診断センターとは・・・

先端の医療技術で、がんの診療や健康診断をサポートするPET検査専門の施設です。

富山県内の公的病院、がん診療拠点病院を始めとする様々な医療機関と連携して、検査と診断を行っています。



医療法人財団 とやま医療健康センター  
とやまPET画像診断センター  
富山市壺川 388

## <あなたの喫煙歴についてお伺いします>

問13 あなたは、たばこを吸いますか。(該当する番号を1つだけ○)

「2」「3」「4」とお答えの方は、1日当たりの本数と喫煙期間について数字をご記入ください。

- |   |   |
|---|---|
| 1 | 今まで吸ったことがない ⇒ 問13-2へ  |
| 2 | 吸ったことがあるが、今は(この1か月以上)吸っていない<br>(以前は、1日 _____ 本、喫煙期間 約 _____ 年間) |
| 3 | 時々吸う<br>(1日 _____ 本、喫煙期間 約 _____ 年間)                            |
| 4 | 毎日吸う<br>(1日 _____ 本、喫煙期間 約 _____ 年間)                            |

▶ (問13で、「2」「3」「4」とお答えの方は、問13-1をお答えください)

問13-1 たばこを吸い始めたのは何歳の頃ですか。(数字をご記入ください)

\_\_\_\_\_ 歳頃

## <受動喫煙についてお伺いします>

(すべての方に)

受動喫煙とは・・・

人が他人の喫煙によりたばこから発生した煙にさらされることをいいます。

たばこの煙に含まれる化学物質は4,000種類以上と言われ、喫煙者だけでなく、周りの人の健康にも悪影響を及ぼします。

受動喫煙によって、肺がんや虚血性心疾患などのリスクが高まることがわかっています。

問13-2 この1か月間で受動喫煙を経験した場所はどこですか。(該当する番号をすべて○)

- |       |                            |              |
|-------|----------------------------|--------------|
| 1 家庭  | 5 遊技場<br>(麻雀店、パチンコ店など)     | 8 医療機関       |
| 2 職場  | 6 行政機関                     | 9 その他<br>( ) |
| 3 学校  | 7 公共交通機関<br>(駅周辺、バス停などを含む) | 10 経験していない   |
| 4 飲食店 |                            |              |

## <仕事と治療の両立についてお伺いします>

問14 あなたの職場は、がんの治療や検査をしながら働き続けられる環境だと思いますか。  
(該当する番号を1つだけ○)

- |                |                  |
|----------------|------------------|
| 1 そう思う         | 3 どちらかといえばそう思わない |
| 2 どちらかといえばそう思う | 4 そう思わない         |

▶ (問14で、「3 どちらかといえばそう思わない」「4 そう思わない」とお答えの方に)

問14-1 がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由は何だと思いますか。(該当する番号を1つだけ○)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1 代わりに仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから |
| 2 職場が休むことを許してくれるかどうか分からないから     |
| 3 がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから      |
| 4 休むと収入が減ってしまうから                |
| 5 がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから      |
| 6 休むと職場での評価が下がるから               |
| 7 その他 ( )                       |

(すべての方に)

問14-2 働く意欲のあるがん患者が働き続けるようにするためには、どのような取組が必要だと思いますか。(該当する番号をすべて○)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1 病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること   |
| 2 1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度 |
| 3 在宅勤務を取り入れること                |
| 4 がん患者と産業医と主治医の連携             |
| 5 企業向けセミナーなど、職場の理解を深めるための広報啓発 |
| 6 主治医が就労環境への配慮を求める意見書を提出すること  |
| 7 その他 ( )                     |

<あなた自身に関することについてお伺いします>

問15 性別（該当する番号を1つだけ○）

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問16 年齢（数字をご記入ください）

\_\_\_\_\_ 歳（平成31年4月1日現在）

問17 お住まいの市町村

\_\_\_\_\_ 市・町・村

問18 あなたは今の健康状態をどのように感じていますか。（該当する番号を1つだけ○）

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| 1 健康である         | 4 どちらかといえば健康でない |
| 2 どちらかといえば健康である | 5 健康でない         |
| 3 わからない         |                 |

問19 あなたの周りで、がんにかかった方はいらっしゃいますか。（該当する番号をすべて○）

- |       |        |              |
|-------|--------|--------------|
| 1 あなた | 5 子    | 9 友人         |
| 2 配偶者 | 6 孫    | 10 知人        |
| 3 父母  | 7 兄弟姉妹 | 11 同僚        |
| 4 祖父母 | 8 他の親族 | 12 いない、わからない |

問20 仕事の業種（該当する番号を1つだけ○）

- |                 |                      |
|-----------------|----------------------|
| 1 農業、林業         | 10 金融・保険業            |
| 2 漁業            | 11 不動産業、物品賃貸業        |
| 3 鉱業、採石業、砂利採取業  | 12 学術研究、専門・技術サービス業   |
| 4 建設業           | 13 宿泊業、飲食サービス業       |
| 5 製造業           | 14 生活関連サービス業、娯楽業     |
| 6 電気・ガス・熱供給・水道業 | 15 教育、学習支援           |
| 7 情報通信業         | 16 医療、福祉             |
| 8 運輸業、郵便業       | 17 複合サービス業           |
| 9 卸売業、小売業       | 18 サービス業（他に分類されないもの） |

問21 仕事の雇用形態（該当する番号を1つだけ○）

- |                       |
|-----------------------|
| 1 期間を定めずに雇用されている      |
| 2 1か月以上の期間を定めて雇用されている |
| 3 1か月未満の期間を定めて雇用されている |

問22 あなたは現在、誰と同居していますか。(該当する番号をすべて○)

1 配偶者	4 子	7 他の親族
2 父母	5 孫	8 その他 ( )
3 祖父母	6 兄弟姉妹	9 同居していない

(問23は、問22で「1 配偶者」とお答えの方にお伺いします。)

問23 あなたの配偶者は、がん検診を受診していますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 受診している
2 受診していない
3 わからない

問24 あなたは現在、育児中ですか。(該当する番号を1つだけ○)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問25 あなたは現在、介護中ですか。(該当する番号を1つだけ○)

1 同居している家族を介護している
2 同居していない家族の介護をしている
3 介護をしていない

問26 本調査またはがん検診制度について、ご意見等がございましたら下欄にご記入ください。

--

問27 差し支えなければ、現在、働いておられる事業所の名前をご記入ください。

(例) 株式会社〇〇〇
-------------

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

令和元年度 事業所におけるがん検診等実態調査 報告書

令和2年3月

発行 富山県 厚生部 健康課 がん対策推進班  
住所 〒930-8501  
富山県富山市新総曲輪1-7 県庁本館2階  
電話 076-444-3224

調査実施機関 株式会社東京商工リサーチ



